

No 380/XXIV

ACADEMY OF EDUCATION
OF
WORLD GEOGRAPHY

樞密顧問官子爵榎本武揚公題辭
東京天文臺長
理科大學教授
火水風人
秦政治郎著
中等
萬國地誌

明治廿四年二月 第壹版

子爵榎本武揚公題辭

聽

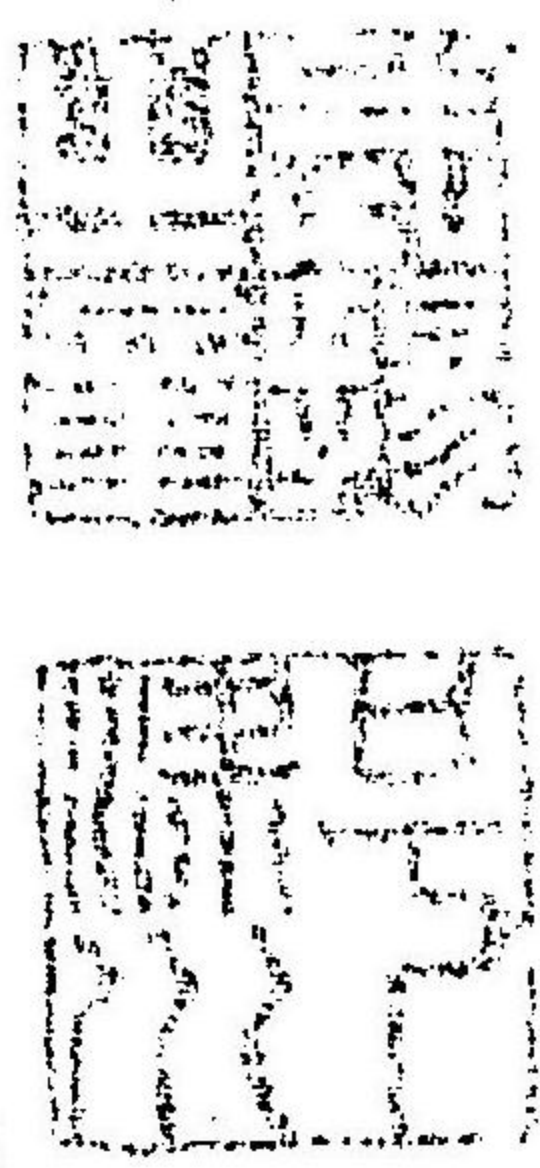


茲



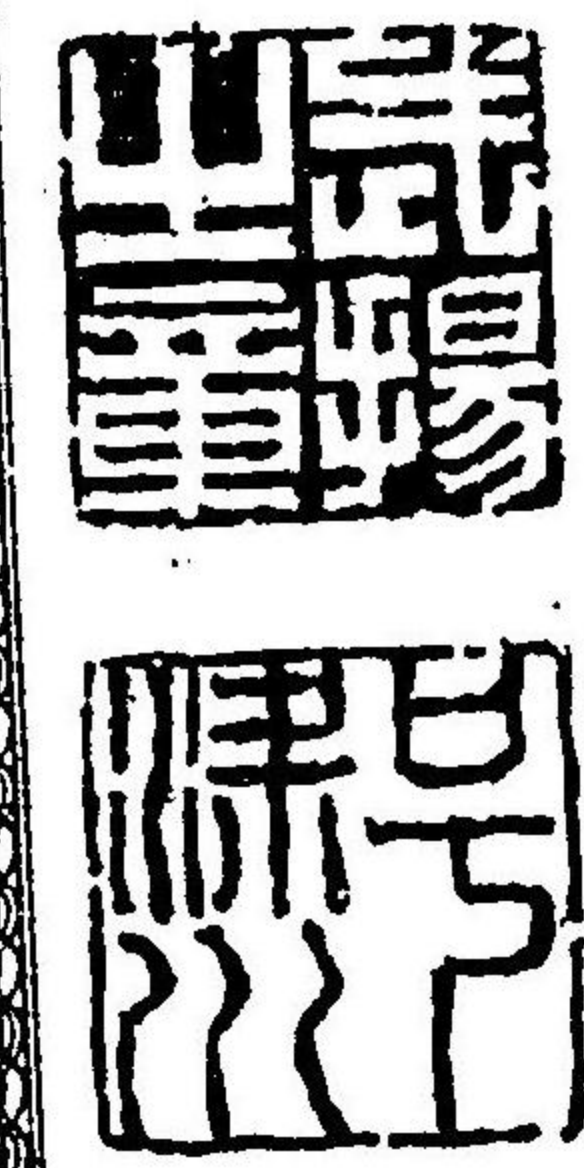
國
錄

原
錄
日



因心蘇

庚寅復日
梁川



中等教育 萬國地誌序

地理學ハ物理學化學等ニ比スベキ
純粹ノ科學ニハ非レ、初等及ビ高
等ノ普通教育ニ於テハ却テ甚ダ重
要ノ地位ヲ占ムベキ者タリ、如何ト
ナレバ、此學ノ性質トシテ學童ノ德
性ヲ涵養シ及ビ其理性ヲ發達スル
ノ効ハ文學數學等ニ一步ヲ讓ルベ

キモ、日用上必需ノ智識トシテハ地理ヨリ先ナルモノナク、且ツ地理學ハ實ニ之ヨリ較々高尙ナル史學、地學、生物學等ヲ學ブ爲ニ缺ク可カラザルノ原素ナレバナリ、故ニ普通教育ノ用ニ供スル地誌ノ續々編纂刊行セラレシハ甚ダ願ハシキコトニシテ、決シテ其多キヲ厭フベキニ

アラズ

且ツ地誌ニ記載スベキ事項ノ中ニ於テ、各國ノ沿革統計等ニ係ル者ハ時々變更ヲ要スベキハ勿論、單ニ地形ニ關スル部分ニ於テモ、例トヘバレセツプス氏が蘇士ヲ堀リ割リタルガ如キ、ノルデンシヨールト氏が北洋ヲ通航シタルガ如キ、或ハ人工ヲ以

テ天然ノ地形ヲ變シ、或ハ新タニ絕域ヲ探究シ得タル等ノコトアルゴトニ、忽チニ已ニ記述セル所ヲ改メザルヲ得ザルニ至ル、故ニスベテ地誌ハ世ノ變遷ト、モニ「日ニ新ニ又日ニ新ナル」コトヲ要ス
火水風人秦政次郎君曩ニ日本地誌ヲ出版シテ大ニ教育社會ノ好評ヲ

博セラレシコトハ世人ノ已ニ知ル所ナリ、頃口又萬國地誌ヲ編纂シテ予ニ其序ヲ需メラル、予ハ素ヨリ地理學ヲ専門トスルモノニ非ルニヨリ、此書ノ價值ニツキ詳評ヲ下スコト能ハズトイヘドモ、秦君ガ日本地誌ニ於テ好結果ヲ得ラレタル伎倆ト其平素地理學ニ於ケル熱心トニ

徵スルニ、其記述スル所必精確ニシテ而カモ陳腐ナラズ、眞ニ有益ノ教科書ナルコト疑ヲ容レズ、且ツ地誌ノ編纂刊行ハ固ヨリ多キヲ厭ハズ殊ニ今日日新ノ運ニ際シ此類ノ書ニシテ陳腐ニ屬セザル者甚ダ稀ナルノ時ニ方リテハ其必要ヲ感スルコト尤モ甚シ、今秦君ノ熱心ト其伎

倆トヲ以テ世ノ必要ニ投ズ、此書一タビ世ニ出テバ出版社會ノ競争場裏ニ於テ忽チニ第一等ノ優勝者トナラン、今ヨリト知シ得ベキナリ予ハ猶コ、ニ一言セン、元來地誌ハ如何ニ善良ナルモノトイヘドモ、殆ンド地理ヲ學ブモノ、一ノ備忘録タルニ過ギズ、故ニ善良ノ教員アリ

テ巧ニ之ヲ運用スルニ非レバ其用
ヲ盡クスコト能ハザルナリ、加之世
運變遷ノ速カナルルーマニヤガ王
國トナリ、ブラジルガ共和國トナリ
シガ如キ大變革ハ稀ニ有ルモノナ
ルモ、微細ノ變革ニ至リテ八年ゴト
ニ之アラザルハナキガユヘニ、獨リ
地誌ノ編纂者ガ其改版ゴトニ訂正

ノ勞ヲ執ルノ義務アルノミナラズ
地理學ノ教員ハ皆必時々ノ變更ヲ
割記シ其都度地誌ヲ改正シテ之ヲ
生徒ニ授クルノ責任アルモノトス
之ヲ物ニ譬ヘンニ、教師ハ大工ノ如
ク地誌及ビ地圖ハ鑿鉋等ノ如シ、良
工ニシテ始メテヨク利器ノ用ヲ盡
クスコトヲ得ベク、且ツ善ク器ヲ利

用セント欲スル者ハ必善ク之ヲ修
理スルコトヲ怠ルベカラズ、故ニ予
ハ此書ヲ採用スルノ教員ニ向テ、只
管此書ニノミ依頼セズシテ十分ニ
自家ノ責任ニ屬スル所ノ者ヲ履行
セシムコトヲ切望セザルヲ得ズ、此ノ
如クニシテ此書ノ用始メテ完キコ
トヲ得、秦君ガ世ヲ益セントスルノ

本志モ始メテ十分ニ貫徹スルコト
ヲ得ン

明治二十四年二月二十日

東京天文臺官舎ニ於テ

寺尾壽識ス

緒言

日者地理書ノ世ニ行ハル、者多シ、而シテ尙ホ此著アルハ垂ト雞肋ノ謂ヲ免レス、而レモ所謂填充的ヲ學テ徒ヲニ山河物産ノ色目ヲ臚列セス、カメテ地勢風土民業貿易交通政治風俗教育宗教等ヲ叙シ、故ヲニ國勢ノ綱領ヲ示ス者亦タ以アルナリ、學者幸ニ之ヲ校讎シ諸ヲ討覈セハ、蓋亦タ牛骨タルニ庶幾カラシ乎
余カ此篇ヲ著ハスニ方リテ主ハラ編纂ノ成ヲ助ケシハ宮城長藏黒田幸岩崎鎔ノ三氏ナリ故ニ特筆シテ茲ニ其勞ヲ謝ス

明治廿四年二月上浣

編者識

例言

地理學ニ理學的史學的ノ二種アリ甲ハ專ラ天文地理ノ關係ヲ論シ乙ハ主トシテ地誌現象ノ變遷ヲ説ク從來地理書ノ世ニ出ツル者多クハ甲ニ偏シ乙ニ傾ケリ既ニ地理誌ト云フ豈ニ偏傾スヘケンヤ

本書ハ中等以上ノ教育的ヲ以テ組織ス故ヲ以テ徒ラニ地文ノ定義山川海陸等ノ肯定名義ヲ論セスカメテ智育ノ實用ニ適セシム蓋地文ノ定義ハ初等教育ニ於テ既ニ之レヲ修ムレバナリ

地球上ノ邦國實ニ數百槩シテ萬國ト云フ萬國ノ我ト關係アルモノ及ヒ未タ交通セサルモノト雖モ其國勢富強ニシテ獨立セルモノハ特ニ題シテ之ヲ詳悉シ否ラサルモノハ各大洲總論及ヒ其本國或ハ保護國ノ部ニ於テ之ヲ略述ス

本書ノ要ハ簡明ニ在リト雖モ特ニ支那朝鮮ノ如キハ邇ク我ニ接シ深ク我ニ關係アルヲ以テ稍之ヲ詳述ス其他篇中ノ各國往々精粗ノ

嫌ナキ能ハス蓋親不ノ致ス所ニ非ス全ク關係ノ輕重ヲ以テナリ
 大洲誌ノ中歐羅巴ヲ以テ其首ニ表セルハ亞細亞以下他ノ大洲ニ多
 ク其屬國アルガ故ナリ
 各國誌ノ中生業風俗教育宗教等從來學者ノ冷淡ニ輕視シタル者ハ
 特ニ之ヲ表出ス讀者夫レ諸ヲ諒セヨ
 亞細亞洲中故ヲニ我日本ノ部ヲ除キタルハ著者特ニ見アリテ業已
 ニ大日本地誌ヲ單行セシニ由ル
 本書編纂ノ材料ハ專ラ佛人「マルテブリュン」氏ノ宇宙地理書ニ基キ參
 フルニ「レバツシール」氏ノ商業地學及ヒ英人「スチユアート」氏ノ近世
 地誌「ステウオート」氏ノ近世地理書ヲ以テシ其他「ミツチエル」「ミル」ス
 ウ井ントン「スミス」諸氏ノ地理書「ミツチエル」氏ノ學校地圖「スチユ
 レル」氏ノ萬國地圖及ヒ最近ノ萬國案内書萬國名所圖繪等ヲ采酌ス
 本書諸ノ統計ニ係ルモノハ大約最近ノ「エーヤブツク」萬國統計「マルホ

ール」氏ノ統計書及ヒ海外國勢要覽ヲ參酌ス

篇中行文ノ勢ニ從リテ各大洲ヲ本洲ト云ヒ各國ヲ本邦ト稱シ一州
 ナ本州ト書ス

寒暖計ハ攝氏ニ從リ或ハ華氏ヲ註ス

攝華二氏比較表

華氏Fノ四十六度ナレバ之ヲ攝氏ノ十二ノ率得ヘシテ
 五ヲ乘シ九ヲ以テ之ヲ除セハ即攝氏ノ數ヲ得ヘシテ
 攝氏Cノ十六度ナレバ之ヲ九ヲ乘シ五ヲ以テ之ヲ除シ
 又之ニ率數三十二ヲ加フレバ即華氏ノ度ヲ得ヘシ

$$F(46 - 32) \times \frac{5}{9} = C, 7度5分$$

$$C 16 \times \frac{9}{5} + 32 = F, 60.5$$

書中面積里程貨幣其他度量衡等ノ統計ハ各國唱フル所ニ從フト雖
 凡其照算ヲ要スヘキ條下及ヒ地理原則ニ限り特ニ我カ日本ノ制ニ
 据ル

中等萬國地誌目次

第一篇 地理原則

第一章 天文

總論 恒星 遊星 地球ノ軌度 太陽ノ距離
 位置 周回 面積 直徑 形狀 地軸 兩極 赤道
 道 經線 緯線 運行 天文儀 子午線 時差
 自轉 晝夜 公轉 黃道 四季ノ變化 晝夜ノ長
 短 五帶 至線 極圈 氣候 異同 雪際又恒雪
 線 雨量 風氣 潮汐

第二章 地文

形像 高低凹凸 圓形ノ證 地球儀 地圖 水陸
 比例 三大陸 六大洲 五大洋 諸海

第三章 邦制.....一四

洲國 人種 人口 國脈 政体 宗教 社會ノ等
級 風俗 辭文一斑 物產 動植物 生業

第二篇 外國地理

第一章 歐羅巴洲.....三五

總論

- 露西亞帝國.....四四
- 獨逸帝國.....六七
- 丁抹王國.....八六
- 奧地利帝國.....九八
- 伊太利王國.....一一五
- 土耳其帝國.....一三六
- 希臘王國.....一五〇

第二章 亞細亞洲.....三〇二

總說

- 支那帝國.....三一〇
- 朝鮮王國.....三五〇
- 印度.....三六六

瑞西共和國.....一六〇

佛蘭西共和國.....一七三

西班牙王國.....一九八

葡萄牙王國.....二一六

白耳義王國.....二二九

和蘭王國.....二四〇

瑞典諾威王國.....二五七

英吉利王國.....二七三

後印度.....三六七

前印度.....三七三

暹羅王國.....三八八

波斯王國.....三九三

第三章 阿弗利加洲.....四〇一

總說各地概略

第四章 北亞米利加洲.....四三九

總說

合衆共和國.....四三九

墨西哥共和國.....四九〇

第五章 南亞米利加洲.....五〇七

總說

秘魯共和國.....五二九

第六章 大洋洲.....五四三

總說

馬來西亞.....五四四

奧斯土刺々西亞.....五五二

保利禰西亞.....五六〇

第七章 南北冰洋地.....五六九

總說

附錄 諸表

萬國地誌目次終

中等教育 萬國地誌第一篇

火水風人 秦 政治郎著



地理原則

吾人生活セル世界ヲ地球ト稱シ、地球ニ關スル萬般ノ研究ヲ地理學
 云ス、凡地理學 三則アリ 天文 地文 邦制 是ナリ、其甲ハ地球
 位置運行等ノ天然ニ係ルモノヲ云ヒ、乙ハ形狀山川海陸等ノ現象ニ
 關スルモノヲ云フ、邦國區劃等ノ人事ニ屬スルモノヲ云フ

地理學ノ研究ニ三種ノ目的アリ、即チ 論理的 現象的 歴史的ノ三
 類ニシテ、一ハ專ラ山川湖海等天然ノ原理ヲ論ジ、二ハ地上ノ現象ヲ察
 シ、三ハ其變遷沿革ヲ究ム、是ノ三種ノ目的ヲ修メテ、然ル後始メテ地理

總論

一

學者ト號スヘシ

第一章

天文

文

即チ天然星學ニ屬ス

天文

恒星

遊星

地球ハ天體ノ一ニシテ造化的ノ活物タリ、故ニ今天文ノ關係ヨリ之ヲ辯ゼン

夜中仰テ天象ヲ觀ルカ、或ハ晝間ル月ノ日ヲ蝕シテ深井ノ中ニ在テ之ヲ窺ヘハ無數ノ星辰羅列シタル中ニ曾テ其位置ヲ變セズ、無比ノ望遠鏡ト雖モ其大小形狀等ヲ察スルヲ能ハサルモノアリ、之ヲ恒星ト稱ス

又其形狀大小等明ラカニシテ、一歳ノ中運行シツ、少シク位置ヲ變シテ竟ニハ其故ニ復スルモノアリ、之ヲ遊星又ハ惑星ト名ツク、此ノ多クノ遊星ハ各團聚シテ各團トモ或一個ノ恒星ニ屬シテ、各自一世界即チ一團聚ヲナス、所謂銀河ノ如キ是ナリ、太陽モ亦タ恒星ノ一ニシテ、地球

地球ノ太
陽ノ距離
位置
地球ノ周
徑
地球ノ積
直

形狀

地軸

兩極

赤道

ハ他ノ八十三星ト共ニ之ニ屬シタル遊星ナリ、此世界中肉眼ヲ以テ觀測スルコトヲ得ル遊星ノ著名ナルモノ八座アリ

地球ハ太陽ヨリ小ナルヲ百萬分ノ一ニシテ、太陽ト相距ルヲ大約三千八百九十二萬里餘、八遊星中太陽ニ近キヲ第三位ニ在リテ、空虛ニ懸リ諸遊星ト共ニ太陽ノ外邊ヲ旋レリ

地球ノ周回ハ大略一萬百九十三里ニシテ、面積三千三百七萬九千四百方里餘アリ、東西ノ直徑三千二百四十七里ニシテ、南北十里半少シ、故ニ一晝夜四百八十里ヲ走ルヘキ氣船ト雖モ、一百餘日ヲ經ルニ非サ、レバ一週スルヲ能ハズ

地球ハ橙子狀ノ圓形ニシテ上下左右前後等ノ別ナシト雖モ、今地理學ノ定義ヲ以テ其位置方位ヲ定ムル時ハ、先ヅ斜立ノ上方ヲ以テ北トナシ、上端ノ中心ヨリ斜ニ下部ノ中心ニ直徑想像線ヲ貫キテ地軸ト名ツク、上端ヲ北極ト稱シ、下方ヲ南極ト云フ

又地球ノ中央ニ橫線ヲ劃シテ赤道ト號ス、其長サ地周二同シ、是ヨリ兩極ヘノ距離各一千六百十八

經線

里餘トス
 赤道ヲ徹シテ南北ニ通ズル縱線ヲ經線ト云フ、經線ハ其國ノ首府ヲ以テ零度ト定メ子午線ト稱シ、英國ノ綠威ナル司天臺ニ中レル線ヲ以テ本基子午線トナス、是ヨリ東西各百八十ノ同長線ヲ並ヘ畫キテ其間ヲ一度ト云ヒ、子午線ヨリ東ヘ數フレバ東經何度ト云ヒ、西ヘ計レバ西經幾度ト云フ、此一度ハ六十分、即チ六百秒ニシテ、大凡廿八里トナス、而レテ中央ヨリ南北ニ偏スルニ從ヒテ其廣サ同ジカラス、故ニ緯線三十度ノ地ニ於テハ二十七里トナリ、漸ク延イテ八十五度ノ所ニ至レバ、亦タ漸ク減ジテ二里半ニ過キス、赤道ト平行シテ經線ヲ橫斷シ東西ニ通スル橫線ヲ緯線ト云フ、緯線ハ赤道ヲ零度ト定メテ南北ヘ同形線各九十ヲ引キ、北ヘ數フレバ北緯幾度ト云ヒ、南ヘ算スレバ南緯何度ト云フ、緯度ノ幅員ハ廣狹ナシト雖、其長サ各異ナリテ中央ナル赤道ヲ以テ最長線トナシ、南北ニ至ルニ從ヒ漸ク短縮シテ、八十度ノ所ニ於

運行

天文儀

子午線

時差

自轉

テハ厘カニ十分ノ一ニ過キス
 今地球ノ運轉ヲ示サンガ爲メニ、余カ新ニ發明シタル天体儀ノ地球運
 行機ニ就キテ之ヲ説カン
 地球ハ一時間ニ經線ノ十五度、即チ大約二萬七千九百四十六里ヲ運行
 シ、四六時中子午線ノ太陽ヲ正中ニ受クル時ハ、正午ニシテ日中十二時
 ナリ、而レテ東經ニ在テハ既ニ正午ヲ過ギ、西經ニ於テハ未タ正午ニ至
 ラズ、故ニ子午線ト相反セル地ハ即チ正子ニシテ夜中ノ十二時トス、是
 レ子午線ノ稱アル所以ナリ
 地球ニ二種ノ運動アリ一ヲ自轉ト云ヒ、一ヲ公轉ト云フ、自轉ハ晝夜ヲ
 ナス所以ニシテ、公轉ハ四季ヲナス原因ナリ、自轉トハ恰モ獨樂ノ回
 轉セルカ如ク、西ヨリ東ニ向ヒテ二十四時間ニ一回旋ス、斯ノ如ク回轉
 スル間ニ於テ、日光ヲ受クル所ヲ晝ト云ヒ、受ケザル時ヲ夜ト云フ、吾人
 毎朝東ニ面ヘハ太陽ノ出ヅルカ如ク、漸ク西シテ夕ヘニ至レバ竟ニ西

晝夜

方ニ没スルカ如ク想像スレド、其實太陽ノ運行シテ出沒スルニ非ス、地球カ西ヨリ東ニ回轉スルナリ、假令ハ夜中圓キ物牀ヲ燈火ノ前ニ置ケハ、半面ハ明ラカニシテ半面ハ暗シ、漸ク之ヲ回ラセバ暗キ所ハ明白ニ、明カナル部ハ暗黒トナル、其明カナル所ハ晝ニシテ、暗キ部ハ夜ナリ、斯ノ如ク地球カ空間ニ懸リテ回轉スルモ、曾テ墜チサルハ、恰モ球ヲ掌上ニ措テ之ヲ回旋スルモ異狀ナキカ如ク、地球自轉ノ速力ト太陽ノ引力トニ由リ、又地上ノ萬物依然トシテ覆ラサルハ、地球ノ引力ト太陽ノ氣壓アルヲ以テナリ、公轉トハ地球カ自轉シツ、一年即チ三百六十五日ト五時四十八分四分一弱ニシテ、太陽ノ外邊ヲ回轉ス、其速力ハ一分間ニ大約四百六十六里餘ニシテ、其回スル所ノ軌道線ヲ黃道又ハ地道ト稱シ、二億四千四百八十六萬七千餘里ノ長サナリ、故ニ一時間ノ速力十八里ヲ走ルヘキ汽船ヲ以テ之ヲ周レバ、應ニ一千五百二十四年餘ヲ費スヘシ、此黃道ハ赤道ト直角ヲ爲サスシテ、斜ニ二十三度半ノ交角ヲ

黃道 公道

四季ノ變化 晝夜ノ長短

ナス、故ニ地面ニハ日光ノ直射スル時ト、斜照スル時トアリ、其直射ノ時ハ氣候熱クシテ晝長ク、斜照ノ時ハ寒クシテ夜長シ、是レ季候ニ四季ノ變化アリ、晝夜ニ長短アル所以ナリ、地球ハ三月春分ノ交、即地球運轉機ノAニ至レハ、日光赤道ヲ直射スルヲ以テ、南北半球トモ同光線ヲ承ケ氣候温暖ニシテ晝夜等分ナリ、六月夏至ノ頃、Bノ位置ニ進メバ、日光ハ吾人ノ住メル北半球ナル夏至線以南ヲ直射シテ晝長ク北半球ノ夏ナリ、此時南半球ハ斜ニ日光ヲ受クルカ故ニ日短クシテ冬ナリ、九月秋分ノ季、Cニ至レハ氣候晝夜トモ大略Aノ春分ニ同シ、十二月冬至ノ節、Dニ至レハ正ニBト反對シテ日光ハ全ク南半球ナル冬至線以北ヲ直射シ、晝長クシテ南半球ノ夏ナリ、此際北半球ハ冬ニシテ斜メニ日光ヲ受ケ、晝短クシテ氣候亦タ寒シ、サレバ熱帶ノ地方ハ一年唯タ冬夏ノ二季ナルヲ以テ、冬ト雖モ亦タ暖カニシテ晝夜ノ長短略ホ相同シク、其中央即チ赤道ノ直下ニ至レハ、毫

モ長短ノ差ナク、惡疫累リニ行ハレテ且ツ地震多シ 寒帯ハ之ニ反シテ夏ト雖トモ熱キコトアラス、兩極ニ至レバ地球ノ回轉スルニモ拘ハラズ、北半球ノ夏時ハ北極常ニ日光ヲ受クルカ故ニ、半年ノ間總テ晝ニシテ南極ハ常ニ夜ナリ、又南半球ノ夏時ハ南極常ニ日光ヲ受ケテ半年晝トナリ、北極ハ冬季ニシテ夜トナレリ

例之ヘハ夜中燈火ヲ執テ地球儀ノ上部ヲ照ラシ、漸々之ヲ回旋スルモ上部ハ決シテ暗キ所ナク、下部ハ常ニ明カナラス、之ニ反シテ燈火ヲ下方ニ移セバ、下部明カニシテ上部暗シ、是レ其理ナリ 地球ハ斯ノ如ク絶エス回轉スルト雖モ、吾人曾テ之ヲ覺ラサレハ全ク造化ノ一大妙用ニシテ、地球ノ廣大ナルニ由テナリ、例之ヘバ吾人船又ハ車ニ乘リテ走ル時ハ、家屋樹木等咸ク吾カ後ヘニ走ルカ如ク見ユ、是レ即チ天上ノ日月星辰東ヨリ西ニ運行スル者ノ如ク見ユル所以ナリ

地球ノ表面ハ緯度ノ位地ニ由リテ寒暖同クカラス、即チ赤道ノ近傍ハ

五帶

太陽ノ光線直射スルカ故ニ終歲熱ク、南北ニ至ルニ從ヒテ其熱ヲ減シ、兩極ニ近ツケバ反シテ寒冷トナル、コノ寒暖ノ差ニ從リテ地球全面ヲ五帶ニ分ツ可シ

二至線

赤道ヨリ南北ノ緯線各二十三度二十八分ノ所ニ圈線ヲ畫シテ回歸線ト名ツク、日本ニテハ北ニ在ルヲ夏至線ト云ヒ、南ニ在ルヲ冬至線ト云フ、此二至線ノ間ヲ稱ノ熱帶ト云ヘリ 又赤道ヨリ南北各六十六度半

二至線ヨリ各二十三度ノ所ニ平行線ヲ劃シテ、北ナルヲ北極圈、南ナルヲ南極圈ト號シ、南北ノ極圈ト、至線ノ間ヲ南北中帶溫トナシ 圈極ヨリ兩極ノ間ヲ南北寒帶ト云フ

兩極圈

氣候

熱帶ハ前章既ニ辨セシ如ク、地軸斜立シテ黃道ハ赤道ト廿三度半ノ斜角ヲナスカ故ニ、日光常ニ直射シテ氣候蒸スカ如ク、一年殆ト夏熱ノ如シ 中帶ハ地球運行シテ日光ヲ二至線ニ承クルヲ以テ、此南北二帶ハ寒暖中和ニシテ四季共ニ人身ニ適セリ、サレハ地球ハ夏至ニ太陽ノ直

射チ赤道ヨリ北方夏至線ニ受ケ、是レヨリ南漸シテ赤道ニ至リ、秋分トナリテ益々南方ニ受ケ、冬至線ニ正中スレハ又北ニ回リテ赤道ニ至リ、春分トナリ、次第ニ北方ニ受ケテ故ニ歸ス、依テ回歸線トハ云フナリ、寒帯ハ日光常ニ斜照スルヲ以テ、終歲寒ノミニシテ暖少シ、殊ニ南北ノ兩極ニ近ツケハ冰雪會テ溶ケル時ナシ

異同

氣候ハ既ニ叙セルカ如ク、四季ノ變五帶ノ差ニ由テ異ナレリト雖ドモ、同シ一帶ノ地ニテモ土地ノ高低地勢ノ方向等ニ從テ亦ク等シカラズ、亞米利加ノ如キモ同緯度ノ歐羅巴ニ比スレバ、其土地高燥ナルカ故ニ寒冷ナリ、北半球ニ於テハ南ニ偏ヨルニ從ヒテ暖カニ、北ニ偏スルニ從ヒテ寒ク、南半球ニ在テハ之ニ反ス、赤道ノ直下ハ却テ清涼ニシテ、南北ニ距ル二三度ノ地ヲ以テ酷熱ノ極點トナス、而レトモ地上一千四百丈餘ノ高キニ登レバ、冰雪常ニ溶解スルコトナシ、之ヲ雪際ト云フ、兩極ニ至レバ雪際平地ト均シクシテ海河ノ水常ニ氷結ス、是レ即チ空氣

雪際

雨量

稀薄ナルヲ以テ、光温ヲ保ツコト能ハサレバナリ、太陽ノ温熱烈シキ地ハ水氣蒸發スルコト多ク、漸ク上リテ雲トナリ、空中ノ寒冷ニ會ヘハ乃チ凝結シテ雨雹露雪トナル、故チ以テ熱帯ノ南北ハ常ニ雨多クシテ、太陽冬至線ヲ照ラス時ハ、赤道ノ南ニ在ル熱帯地ハ半歲ノ間霖雨ニシテ、北部ハ半年間雨少ナク、或ハ旱魃スルコトアリ、而シテ太陽夏至線ヲ照ラス時ハ全ク之ニ反ス、其他各地ニ於ケルモ一歲ノ間一定ノ霖雨候アルハ即此理ナリ

風氣

地球ノ周邊十里半餘ノ間ニハ臭味ナク無色ナル氮氣ヲ以テ包メリ、之ヲ空氣又太氣ト云フ、人類ハ勿論禽獸草木等ノ動植物ニシテ、苟モ此氣微リセバ一日モ生息スルコトヲ得ズ、サレバ地上ヲ距ルコト二千丈餘ノ高サニ至レバ漸ク稀薄トナリ、益々昇レバ動物ノ身體破碎シテ活息スルコト能ハズ、此氣一タヒ温熱ニ會ヘバ忽チ膨脹シテ上騰ス、故ニ他ノ熱度穿キ空氣之ニ代リテ填充ス、是レ蓋シ風ノ生スル所以ナリ

赤道下ノ空氣ハ常ニ太陽ノ熱ニ因テ上騰セルカ故ニ、南北ノ地方ニ在ル空氣赴キテ之ニ代ラント欲シ、爲メニ南風北風トナル、而レトモ地球回轉ノ激動ニ由リ、其方向正シク南北風トナラスシテ、少シク斜向セリ、故テ以テ赤道ノ下南北各三十度ノ海面ニハ常ニ一定ノ風アリ、之ヲ恒信風ト名ツク、此風赤道以南ニ在リテハ斜向シテ東南ヨリシ、以北ニ於テハ東北ヨリス、而シテ恒信風ノ中點ハ正ニ赤道ノ直下ニ在ラズシテ、北緯二度或ハ三度ノ所ニ在リ、其中央ニハ常ニ風ナシ、又他方ニ因リテハ四季ノ變遷ニ隨ヒテ一定ノ常風アリ、印度洋ノ如キハ半年毎ニ反對セル方向ノ風アリ之ヲ特風ト云フ、其他支那海及ヒ阿弗利加ノ東南部等ニ於テハ、颶風海中ニ發シテ圓徑二百里ニ互ルコトアリ、而レドモ其中點ニ於テハ却テ微風タニ吹クコトナシ、陸地ニ於テハ其地勢ニ從テ風位定マラズ、亞細亞阿弗利加ノ沙漠等ニハ旋風屢々起リテ、瞬間ニ砂山ヲナシ隊商旅客ヲ埋ムルコトアリ

潮汐

海洋ノ水一晝夜毎ニ一回ノ高低アリ之ヲ潮汐ノ滿干ト云フ、此滿干チナスハ日月ノ引力ニシテ、太陽ハ太陽ヨリモ地球ニ近キチ以テ、地球ハ多ク其感動ヲ受ク、日月同シ方向ニ在ル時ハ、其引力特ニ甚クシキカ故ニ大汛トナル、赤道近傍ノ水ハ兩極ノ水ト交代スルニ從ヒテ、各地ノ潮水ハ一定ノ流動チナス、之ヲ潮流ト稱シ、大ナルハ六七千里ノ遠キニ達ス、潮流ノ交代スルニ方リ、赤道ノ下ヨリ來レルモノハ温カニシテ、兩極ヨリ流ル、モノハ冷カナリ

第二章

地

文

又自然地理學ニ屬ス

形像

地球ノ形狀ハ恰カモ橙子ニ似タリ、吾人常ニ一小部ヲ見テ全體ヲ知ルヲ能ハザルガ故ニ、管ダ扁平衍衡ナル物ナリト想像セリ、今遠ク山嶺ヲ望メバ其形像種々アレドモ、登リテ其山ニ至レバ羊腸タル阪陴ノミニ

高低凹凸

シテ、全山如何ナル形状タルコトヲ知ラザルガ如シ
 地球上ノ凹凸夥シク印度ノ比馬拉山ノ如キハ高サ二千九百丈アリ、吾
 ガ日本ノ富士山ト雖凡一千二百丈餘ノ高サアリ、而レドモ之ヲ地球全
 體ノ大サニ比較スル時ハ、直徑四尺ノ球面ニ僅カニ二厘六七毛ノ凸起
 點アレカ如ク、全ク橙子皮面ノ凹凸ニ異ナラズ 又平地ト雖凡高低ノ
 地アリ、西藏ノ如キハ地平ヨリ高キ一三三四百丈ノ高原ニシテ、和蘭ノ
 如キハ之ト相反シタル低地ナレバ、常ニ堤防ヲ築キテ海水ノ浸入ヲ禦
 ケリ

圓形ノ証

地球圓形ノ證ヲ知ラント欲セハ、先ツ海港ニ至リテ解纜ノ船舶ヲ見ヨ、
 其始メ姑ラク船ノ全體ヲ見ルコトヲ得ヘキモ、漸ク走リテ漸ク遠サカ
 ルニ從ヒ、船身先ツ没シテ唯タ帆檣ヲ見ルノミ、益々遠サカレハ帆檣モ
 亦タ没シテ竟ニ其形跡ヲ止メサルニ至ル、而レトモ港邊ノ山丘等ニ登
 レバ、尙ホ其船ヲ見ルコトヲ得ヘシ、是レ其遠近ニ由ラズシテ地面ノ高

低ニ因レリ、是ニ於テ乎地面ハ扁平ナラズシテ、弦月形橋梁ノ如ク彎形
 ナルコトヲ知ルナリ

又其船舶一方ニ向ヒテ毫モ方向ヲ變セズ、進航シツ、止マサル時ハ、竟
 ニ地球ヲ一週シテ發港ノ地ニ歸着スヘシ、是レ其二證ナリ

而レトモ沿海ニ住居セス、或ハ船舶海港ヲ知ラサル者アリテ、此適證ヲ
 見ルコト能ハズ、サレバ地球ノ太陰ヲ蝕スル時、月面ニ映スル地球ノ影、
 正ニ圓體ヲ現スルヲ見ン、是即チ地球圓形ノ第三證ナリ

地球若シ平ラカナル物ナリトセバ、太陽ハ一時ニ各地ヲ照ラスベケレ
 ド、吾人東ニ行クニ從ヒテ太陽ハ漸次ニ早ク出デ、西ニ進ムニ從ヒテ漸
 ク晚ク出ツルガ如ク見ユ、故ニ吾カ日本ニテモ東京ノ午前五時ハ、札幌
 ノ午前五時六分三十秒ニシテ、長崎ハ午前四時二十分二十八秒ナリ、斯
 ノ如ク東京ヨリ東北ナル札幌ハ、東京ニ比スレバ六分三十秒早ク、東京
 ヨリ西南ナル長崎ハ、三十九分三十二秒晚シ、サレバ吾カ日本ノ正午ハ、

垂ト南米、ブラシルノ正子ニシテ、即チ地球圓軌ノ正反對地ナル第四證ナリ

地球儀

今地理學ヲ研究スル爲メ、地球ニ擬シテ水陸ノ現象ヲ示セルモノアリ、之ヲ地球儀ト云フ。之ヲ水陸二部ニ區分スル時ハ、陸地ノ面積八百六十四萬七千六百七十六方里ニシテ、海面ハ二千四百四十三萬一千七千方里餘ナリ、故ニ陸地ノ面積ハ水面ノ四分一ニ過キス、而レトモ水陸比較的ヲ以テ之ヲ計レバ、水ハ陸地ノ三倍ナリ

水陸比例

此地球ヲ中央ヨリ縱東ニ二分シタル圖ヲ東半球西半球ト稱シ、橫北ニ二分シタル圖ヲ南半球北半球ト云ヒ、而シテ東半球ノ陸地ハ西半球ヨリ凡ニ倍半ノ大サニシテ、北半球ノ陸地ハ南半球ニ三倍セリ

三大陸

地球上ノ陸地ヲ大別シテ東西南ノ三大陸トナス、其東南ノ二大陸ハ東半球ニ在リテ、西大陸ハ西半球ニ在リ、又此三大陸ヲ別テ六大洲トナス、就中亞細亞、歐羅巴、阿弗利加、ノ三大洲ハ東大陸ニ在リ、南北亞米利加ノ

六大洲

二大陸ハ西大陸ニ在リ、大洋洲ハ南大陸ニ在リ、而シテ歐羅巴大洋洲ノ大サハ殆ド相同シク、南米ハ其二倍、北米ハ二倍半、阿弗利加ハ三倍、亞細亞ハ其四倍半ナリ

五大洋

水面ノ最モ曠大ナルヲ大洋ト云フ、其水迭ニ相聯ナレトモ、今之ヲ五大洋ニ分ツ、即チ太平洋、大西洋、印度洋、及ヒ南北氷洋是レナリ。太平洋ハ亞細亞洲ト南北亞米利加洲トノ間ニ彌リテ、五大洋中ノ冠タルモノナリ。大西洋ハ歐羅巴及ヒ阿弗利加ノ二洲ト、南北亞米利加トノ間ニ在リ、皆極圈ヲ以テ南北ヲ限ル。印度洋ハ北方印度ニ接シ、東ハ印度諸島、及ヒ大洋洲ニ際シテ太平洋ニ連ナリ、南ハ南極圈ヲ劃リテ西方阿弗利加ヲ繞レリ、南北兩極ノ周邊ニ在リテ各其極圈ヲ界トセ、ルハ南北氷洋ナリ、此二洋ハ氣候寒冷ニシテ海水常ニ氷結ス、故ニ此名アリ。其他日本海、支那海、地中海、裏海、黑海、白海等ノ諸海多シ

諸海

第三章

邦制

又政治地理學即
チ人事ニ屬ス

洲國

凡地球上ノ陸地ハ河海山岳等阡陌ノ天工ニ從テ六大洲ニ分チ、又政法版圖ノ區域ニ因リテ數百國ニ別ツ、就中著名ナルモノ六十餘國トス、而シテ本國歐羅巴ニ在リテ其屬國亞細亞、阿弗利加等、他ノ大洲ニ在ルモノアリ

人種

地球上ノ人種ハ其土ニ從リテ同シカラズ、今之ヲ大別シテ五種トナス、第一亞細亞人種、又蒙古人種トモ云フ、第二歐羅巴人種、又高加索人種トモ云フ、第三阿弗利加人種、又肉黑人種、又以斯於亞人種、又以日阿伯亞人種トモ云フ、第四亞米利加人種、即チ「アメリカン」人種ト云フ、第五馬來由人種、又澳大利亞人種、又阿西亞尼亞人種トモ云ヘリ

吾人橫濱神戸等ノ如キ多ク外國人ノ居留セル互市交商ノ地ニ至レバ、種々ナル人類ニ會スルコトアリ、就中衣服形容等ハ相異ナレリト雖モ、

吾人ト同シク肌肉黃褐色ニシテ、髯鬚尠ク、顔面平ラカニシテ鼻低ク、眼瞳黒色ニシテ髮黒ク、身軀長大ナラサル人アリ、專ラ男子ニ就テ是レ即チ亞細亞人種ニシテ、又黃色人種トモ云ヘリ、此人種ハ多ク亞細亞ニ住シ、又歐羅巴亞米利加ノ一部ニ於テ、稍此種類ノ住セルヲ見ル

又皮膚卵白淡紅色ニシテ眼瞳碧ク、髯多クシテ鼻高ク、髮褐色ニシテ身軀長大ナル人アリ、即チ歐羅巴人種ニシテ又白色人種トモ云フ、此人種ハ多ク歐羅巴ノ本色ナレド、又阿弗利加亞米利加等ノ一部ニ住スル者アリテ、肉色概チ焦褐色ナリ

又肉色黧黒ニシテ唇厚ク突出シ、頭髮亦タ黒色ニシテ旋縮シタル人アリ、即チ亞非利加人種ノ特色ニシテ又黒色人種トモ云フ、此人種ハ阿弗利加ニ住シ、又大洋洲ノ諸島ニ居レリト雖トモ、多クハ商船等ノ役夫トナリテ黒奴ト呼バル、者ナリ

又銅赤色ニシテ、眼窩陷リ、髮黒クシテ上ニ立チ、或ハ耳環ヲ垂レタル人

アリ、即チ亞米利加人種ニシテ又赤色人種トモ云フ、此人種ハ亞米利加ノ本色ナレドモ、北米合衆國以下多ク歐羅巴人種ノ移住シタル者ニシテ、純粹ナル土人ハ漸ク滅シテ現今一百万ニ過キス、又多クハ阿弗利加人種ニシテ、稍亞細亞歐羅巴ノ二種ヲ交ヘタル人アリ、其色棕褐色ニシテ、髮黒ク髯少ク、或ハ顔面ニ黥シタル者アリ、即チ馬來人種ニシテ又棕色人種トモ云フ、此人種ハ大洋洲、印度ノ諸島、阿弗利加ノ沿海、太平洋ノ諸島ノ如キ、總テ海島ニ住セリ

以上五種ノ中歐羅巴亞細亞ノ二種ハ智識進ミテ開明或ハ半開ナレドモ、他ノ三種ハ約ネ愚昧ニシテ未開野蠻ノ民多シ

六大洲五人種及人口略表

洲名	種人	
	種	人口
亞細亞	億千百十萬千百十人 四七〇、〇〇〇、〇〇〇	億千百十萬千百十人 八〇〇、〇〇〇、〇〇〇
歐羅巴	四〇〇、〇〇〇、〇〇〇	三七〇、〇〇〇、〇〇〇

政体

地球上ノ萬國ハ皆其國ノ組織ト政治トニ從リテ國體ヲ異ニスト雖ドモ、之ヲ大別スレバ帝國王國共和國ノ三種ナリ

帝國ハ皇帝ノ統轄スル國體ニシテ、露西亞、支那、奧地利、獨逸、等はレナリ

我が日本モ亦ターノ帝國ナレトモ、特別無比ノ天皇國ナリ

王國ハ國王又ハ女王ノ綜理スル國體ニシテ、英吉利、伊太利、西班牙、和蘭、朝鮮等、是レナリ

共和國ハ國民ノ撰舉ニ係レル大統領ノ支配セル國體ニシテ、佛蘭西、北

阿弗利加	八〇、〇〇〇、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇、〇〇〇
北亞米利加	一、〇〇〇、〇〇〇	七三、〇〇〇、〇〇〇
南亞米利加		三一、〇〇〇、〇〇〇
大洋洲	四〇、〇〇〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇、〇〇〇
雜種	五二三、〇〇〇、〇〇〇	
合計	億千百十萬千百十人 一五一四、〇〇〇、〇〇〇	億千百十萬千百十人 一五一四、〇〇〇、〇〇〇

米合衆國ノ如キ是レナリ
其他酋長國ト稱シテ野蠻未開ノ國ニ於テハ數多ノ部落アリ各部其酋
長ノ統制ニ從ヘリ

帝國王國共和國ノ政體一ナラスト雖トモ之ヲ類別スレバ君主政體
共和政體ノ二種ニシテ君主政體ヲ又 專制 立憲 ノ二類トナシ共
和政體ヲ 貴族 民政 ノ二類トナスベシ

專制政治ハ一君主上ニ在リテ世々其位ヲ襲キ生殺與奪ノ權ハ其欲ス
ル所ニ任シテ甚シキ不當壓制アリト雖トモ人民ハ毫モ公權自由ヲ伸
ブルコト能ハズ之ニ服従スルヲ云フ露西亞支那等ノ如キ是レナリ
立憲政治ハ一ニ君民共治ト稱シ君主上ニ立チテ其位ヲ世襲セリト雖
ドモ憲法國會アリテ其權限ヲ制シ人民ノ自由ヲ保護シテ國政ヲ施行
シ政府代議士相並テ上下ノ權義ヲ衡カニスルルヲ云フ英吉利和蘭伊
太利ノ如キ是レナリ

我が日本帝國ハ萬國無比ノ天皇國ニシテ久シク君主獨裁ナリシカ本
年ヲ以テ立憲政治ニ改メタリ萬國諸種ノ政體中總テ此組織ニ勝レタ
ル者アラザルナリ

貴族政治ハ一國ノ貴族立法司法行政三大權ノ全綱ヲ執リテ交々之ヲ
行ヒ或ハ右豪貴顯ノ族門地閥閥ヲ以テ大政ヲ合議ス獨逸伊太利ノ如
キハ古ヘ此政體ナリキ而シテ此政治ノ世襲或ハ連續スル時ハ竟ニ一
種ノ立君體トナル者ナリ

民主政治ハ即チ代議政體ニシテ國民ノ撰ニ當リタル者代議士トナリ
テ公民ヲ代表シ國會議場ニ入テ國政ヲ議シ憲法ニ從リテ制度ヲ定メ
有徳ノ君子ヲ舉ゲテ大統領トナシ年限ヲ定メテ之ヲ改撰シ政體ハ總
テ人民ノ共有ナルヲ云フ北米合衆國ノ如キ是レナリ

此他野蠻未開ノ國土ニ於テハ酋長各其意ニ任シテ專ラ苛虐ノ制ヲナ
シ未タ一定ノ政體アラズ

宗教

地球上ノ各國ニハ種々ノ宗教アリテ國民之ヲ信仰ス、其類稍多シト雖トモ、就中弘ク行ハル、ハ單神多神ノ二教トナス。單神教ニ三種アリテ猶太教、耶蘇教、回教、是レナリ。多神教ノ種類一ナラズト雖モ、其專行シテ隆盛ナルモノニ二教アリ、即チ婆羅門禪那教、及ヒ釋門佛教是レナリ。猶太教ハあぶらはむ及ヒもせすヨリ起リテ、上古猶太國ニ行ハレシガ後猶太亡ビテ其人民歐米ニ來リシヨリ漸ク傳播セリ。耶蘇教ハハルゑすきりまどノ教法ニシテ猶太教ヨリ起源セリ、此宗教ニ三類アリテ舊教新教及ヒ希臘教ト云フ、舊教ハ所謂天主教ニシテ隆盛ヲ英吉利獨逸及ヒ北米合衆國ニ極メ、和蘭瑞西等ニ於テモ亦タ行ハル、新教ハ歐羅巴ノ南部、南亞米利加及阿弗利加等ニ流行シ、歐洲中央ノ地ハ諸種錯雜セリ、總テ耶蘇教中新教ハ特ニ弊害多シト云フ、希臘教ハ露西亞ニ盛ニシ、土耳其希臘等ニ行ハレ、輓近漸次亞細亞洲ニ進入セリ。舊教ハまほめつどノ教法ニシテ、亞刺伯國ヨリ發シ、亞細亞ノ中央以西ト、阿弗利加ノ東

社會ノ等級

北部ニ信セラル
 婆羅門教ハ古來印度ニ行ハル、本教ノ起原ハ印度四族中ノ僧侶ニ在リ、釋教ハ婆羅門ヨリ出テ、佛教ト稱ス、即チ釋迦ノ教法ニシテ盛ニア細亞ノ東部ニ行ハレ、現今歐洲ノ諸國ニ浸入セリ。又一種儒教ト呼ハル、モノアリ、孔子ノ儒學ヲ祖述シテ專ラ人倫道德ノ則ヲ説ク、此教法ハ專ラ支那及ヒ隣邦ニ行ハル。我が國ニ於テハ古來敬神のニシテ、一種特有ナル風教行ハレシガ、中古ヨリ釋氏ノ佛教盛ニシテ、近時又耶蘇教往々行ハル。吾ガ神教ハ蓋行政的ノ宗室司神教ニシテ、猶太教ノ如キ偶像主義ノモノト同シカラス。地球上人類ノ社會ハ其所在ト氣候トニ從リテ進化ノ度ヲ異ニセリ、今之ヲ大別シテ開明半開未開野蠻ノ四等トナス。開明ノ社會ハ人類ノ最上ナル者ニシテ、文學技藝ニ富ミ、農商工藝ノ業ニ長ク、風俗優長ニシテ交誼ノ道厚ク、各々獨立ノ志アリテ權理義務ヲ

重シ、自由愛國ノ氣象盛ニシテ、國富ミ兵強シ、亞細亞大洲ニ在テハ吾日本及ビ歐巴羅ノ諸邦、並ニ北米合衆國ノ如キ是レナリ。凡テ開明ノ民ハ他ノ天産ヲ以テ満足スル者ト異ナリテ、必ス獵漁農牧ヲ營ミ、耕種ヲ下シテ豫メ其收穫ヲ期シ、水草ヲ理メテ之ガ發育ヲ謀ルガ故ニ、其智益進歩シテ竟ニ商工等ノ業ヲ起スニ至ル、故ヲ以テ開明進歩ノ人類ハ、其初メ多クハ農業等ノ社會ヨリ起レリ。

半開ノ民ハ開明ノ人ニ及ハサレドモ、稍生業ヲ重シ文藝ニ達シテ修飾ヲカシ、風俗古ヲ尙ブノミニシテ、開進ノ說ヲ好マズ、或ハ輕躁ニシテ摸倣ヲ喜ビ、自ラ尊ヒテ人ヲ卑シメ、門閥ヲ貴ヒ勢ヲ以テ下ヲ檢束シ、眞理ヲ斥ケテ虛誕ヲ屑シトス、支那土耳其古等ノ如キ是レナリ。

未開ノ者ハ多ク獵漁牧畜農耕ニ從事シ、水草ヲ逐ヒテ居テ移シ、文字アレドモ學者罕ニシテ、技術ノ如キハ更ニ意トナサズ、無爲ヲ以テ天年ヲ終リ、部落ヲ立テ、酋長之ヲ領シ、殘暴掣肘ヲ以テ下ヲ制ス、亞細亞大洲

風俗

ニ於ケル韃靼亞刺伯阿弗利加大州ニ在テハ北部ノ土人等皆然リトス。野蠻ノ部落ハ人類ノ最下級ニシテ、全ク開明ノ人ニ反對シ、衣食住ノ度卑クシテ文事ヲ知ラズ、業次ヲ力メズシテ四時自然ニ生熟セル果實ヲ食ヒ、飽ケバ寢ネテ飢ウレバ起キ、果實ナキ地ハ山海ニ獵漁シ、或ハ虫介ヲ以テ食トナシ、甚タシキハ人類相食フニ至ル、各部ノ酋長等其意ニ滿タサルコトアレバ、即チ人ヲ殺シ、彝倫德義ヲ知ラサルコト垂ド禽獸ニ異ナラス、斯ノ如キ社會ハ約ネ阿弗利加洲ノ内地、大洋洲、及ヒ南亞米利加ノ土人ニ多ク見ル所ナリ。蓋其位置熱帶ニシテ、勉勵ノ業次ナク、天然ノ食ヲ仰キテ終始開進ノ機ナケレバナリ。

總テ社會ノ風俗ハ其地ノ氣候物産等ニ就テ異ナリトス、譬ヘバ亞細亞洲ニ於テモ、我日本ノ如キハ古ヨリ土壤豊カニシテ山川秀テ、農漁ノ産業多クシテ木材ニ富メルカ故ニ、衣ハ絹麻ヲ服シテ、藁草或ハ木履ヲ踏ミ、専ラ穀類菜蔬魚介ヲ食トシ、木及ビ藁ヲ以テ造リタル家屋ニ住シ、藁蘭

ヲ以テ制シタル席筵ニ座シテ坐業ニ従事ス、社會ノ大勢漸ク開進シテ外國ノ交通益々隆盛ヲ極メ、其物品累リニ舶來スルニ及テ衣食住以下ノ風俗一變セリ

歐羅巴洲ノ各國ハ牧畜商工ノ業盛ニシテ製造大ニ行ハル、カ故ニ、衣服ノ如キハ専ラ毛服ヲ衣トナシ、靴ヲ用ヒテ石造或ハ煉瓦屋ニ住シ、禽獸ヲ食トシテ毳氈ヲ席トナシ、椅子ニ倚リテ立業ヲ營ム者多シ

亞弗利加及ヒ南亞米利加等ノ熱帶地方ニ至リテハ、猛獸毒蛇ヲ産シテ巨草木多ク、牧畜農工商ノ業ヲ營ナミ難シ、一葉ノ芭蕉布其他木皮織維ヲ以テ衣ヲ製シ、多クハ裸跣ニシテ木實魚虫其他ノ天産物ヲ食シ、草木ノ枝葉ヲ蒐メテ造リタル家ニ住シ、或ハ帳幕ニ住ミ、或ハ樹樑ニ居リ或ハ土盤ニ蟠マリ、終身外人ニ願使セラレテ力役ヲ業トスル者アリ、或ハ無爲ヲ以テ天年ヲ終ルモアリ、其力役ニ従事シテ財ヲ得ル者ト雖トモ、皆淫食ニ失ヒテ貯蓄ノ念ナキコト禽獸ト相距ル遠カラズ

辭文一斑

歐米ノ北部即チぐりいんらんどノ如キ寒帶地方ニ於テハ、熱帶地ト相反シタル者ノ如ク、衣ハ専ラ縑絨ヲ服シテ鳥魚海獸ヲ食トシ、冬ハ穴居シテ出ツルコト能ハズ、漸ク兩極ニ近ツゲハ一年晝夜ノ二季ニシテ、冬半歳ハ總テ夜中ナルカ故ニ、夏半年ニ得ル所ノ餌食ヲ貯ヘテ蟄居ノ口料ニ充ツ、而レドモ斯ノ如キ地方ニ住スル者尠ク、且ツ萬物ノ生息ニ適セサルガ故ニ、人類曾テ繁殖セズト云フ

萬國ノ言語ハ實ニ八百餘種ニシテ、之ヲ土音ニ別テバ三千餘種ノ多キニ至ル、就中最モ廣ク行ハル、ハ西洋ノ英語ニシテ、佛語之ニ亞ギ、獨語伊語又之ニ次グ、東洋ニ在テハ支那亞刺波斯ノ語行ハル、吾ガ日本ニ於テハ支那古代ノ漢吳ノ語、國語ノ間ニ交ハリ、間々印度古代ノ梵語及ビ朝鮮語ヲ交フ、外邦言語ノ中、英語ハ普ク商賈ノ間ニ行ハルヲ以テ一ニ貿易語ト稱シ、佛語ハ多ク紳士社會ニ用ヒラル、故ニ又交際語ト云ヒ、獨語ハ専ラ學者々流ニ通スルガ故ニ又文人語トモ云ヘリ

物産

文字ノ形象種々其類ヲ異ニスト雖トモ之ヲ大別シテ二種トナス、一ハ支那ノ如キ一字或ハ事物ヲ代表スヘキ成字ニシテ、一ハ歐米各國ニ用ヒル所ノ羅馬綴字是レナリ 支那字ハ數百萬種ニシテ甚ダ便ナラズ加フルニ反切平仄四聲等ノ韻アリ、且ツ歷代ノ增撰アリテ其反切ヲ異ニセリ 羅馬字ハ二十六字母ニ過キス、九跡ノ數字ヲ加ヘテ萬物ヲ活用ス、而レドモ綴字拗音多ク、數十字ヲ連テ一語ヲナスモノアリ 我ガ日本ハ匱カニ五十音字ノ單音ナルガ故ニ、其實用ニ適スルヤ極メテ大ナリ

物産ニ動物、植物、礦物、製造物等ノ別アリ、又之ヲ天產人造ノ二類ニ分ツ、其動物ハ禽獸魚介ノ類ヲ云ヒ、植物ハ禾穀草木竹薦藻苔ノ如キモノ、礦物ニ金屬非金屬ノ二別アリテ、金、銀、銅、鉄、鉛、晶、玉、硫黃、石炭等ヲ云ヒ、製造物ハ海鹽類、其他ノ人造物製品ニ屬スルモノ云フ

所謂天產ハ吾人ノ決シテ製出スルコト能ハザル天工自然ノ物産ニシ

動物植物

テ、人造ハ吾人ノ理化學的工作ニ係レル人爲ノ品色ヲ云ヒ 總テ物産ハ其土ノ氣候ト地質ニ從リテ異同アリ、故テ以テ色目相等シクシテ、大ナル物アリ、小ナル品アリ、又我ガ國ニ在リテ外國ニ無キモノアリ、又然ラサルモノアリ

生物ハ氣候ノ差、土壤ノ別ニ由テ異同アルコトハ、前説ニ於テ既ニ理會セリト信ズ、故ニ又熱帶ニ在リト雖、寒帶ニ無キモノアリ、又之ニ反スルモノアリ

熱帶ハ生物ノ發育盛ニシテ、人ハ軀幹長大ナリト雖トモ、炎熱強キガ爲メニ肌肉暗黒ニシテ身心モ亦タ爽快ナラズ、故ニ其性懶惰ニシテ業次ヲ力メズ、只ダ天產ヲ食トシテ天年ヲ終ルノミ、動物ハ象、獅、虎、豹、犀、駝、蟒、鱷、鯨、河馬、孔雀、鸚鵡、駝鳥ノ如キ、或ハ猛惡或ハ巨大ナル者多シ 植物ハ檳榔樹、芭蕉、棕、栲、椰、棗ノ類、及ヒ其他ノ灌木ト雖、喬木ニ均シク蓊鬱トシテ繁茂セリ

寒帯ハ之ニ反シ生物ノ發達緩ニシテ耕作モ亦マ其土ニ適セズ、人ハ軀格矮小ニシテ蒼色ヲ呈シ、性質痴愚ナリ、而レモ肌毛多クシテ寒ヲ凌グニ耐ヘシムルハ亦タ造物主ノ恩賜トスベシ、此ノ社會ハ未開野蠻ニシテ人口モ亦タ少ナク、何レモ一國ヲ成スコト能ハズ、概ネ中帶地方ノ屬國タリ、動物ハ溫柔ニシテ緻密ナル毛皮ヲ具ヘ、寒ヲ凌グニ適セル熊、馴鹿、麝牛、海狗、海豹ノ屬、及ビ鯨魚ノ類ナリ、植物ハ極圈ニ近キ地ニ限リテ松柏ノ如キモノアレドモ、兩極ニ近ヅクニ從ヒテ孱弱ナル羊齒苔、蕨ノ類罕ニ生ズルアルノミ

中帶ハ寒熱二帶ノ中ヲ得テ人ハ身神壯快ニシテ知識ニ富ミ、文學技藝アリテ農商工事ノ生業ニ長シ、衣食住ノ度高クシテ文明開化ノ國ハ多ク此帶中ニ在リ、動物ハ熱帶地方ノ如キ猛烈兇惡ナルモノ少クシテ、牛馬羊豚鷄鶩ノ如キ有用利益ナルモノ多シ、而レドモ野獸ハ南北ニ從リテ均シカラズ、吾人ノ住セル北中帶ニ於テハ熊、狼、水牛、鹿、狐、狸ノ類モ

生業

亦タ樹カラズ、植物ハ滋養トナルベキ禾穀野菜、果實、草木、花卉ノ類多シ、凡テ動植物ノ生育ニ適シ、人ノ衛生ニ宜シキ樂土ハ五帶中此中帶ニ若カズ

凡人類ノ生業ハ其土ノ氣候生物ノ異同ニ從リテ異ナレリト雖トモ、多ク從事スルハ商工農牧礦獵漁樵製造役雜ノ十一業ニシテ、其營業ナキヲ無職業ト云フ、無職業ハ生業ヲ營マスト雖モ多ク資財ヲ有シテ生活スル者ナリ

農業ハ吾ガ日本其他中帶ノ肥沃ナル地ハ多ク之ヲ業トス、牧業ハ歐羅巴、亞米利加及ビ阿弗利加ノ一部ニ於テ多ク之ヲ業トスル者ナリ、獵漁ノ二業ハ大約未開野蠻ノ山海ニ行ハル、商工貿易業ノ盛ナルハ歐洲ノ各國、及ヒ北米合衆國ノ如キ最モ其中心ナリ、役業ハ學問技術ヲ以テ官民ニ雇ハレ、或ハ學問ナク身軀ヲ勞シテ、牛馬ノ如ク人ノ使役ニ從事スル者ノ總稱ニシテ、自治ノ民ハ之ヲ屑トセズ、雜業ハ人ノ營

業ヲ周旋シテ手数料ヲ受ケ、或ハ他人ノ代理トナル等、力ヲ用ヒズシテ種々不足ノ業ヲナス者ノ泛稱ニシテ、未開ノ社會ニ於テ多ク見ル所ナリ、故ニ實業ヲ以テ自立セル民ハ咸ナ之ヲ耻トセリ

六十

亞

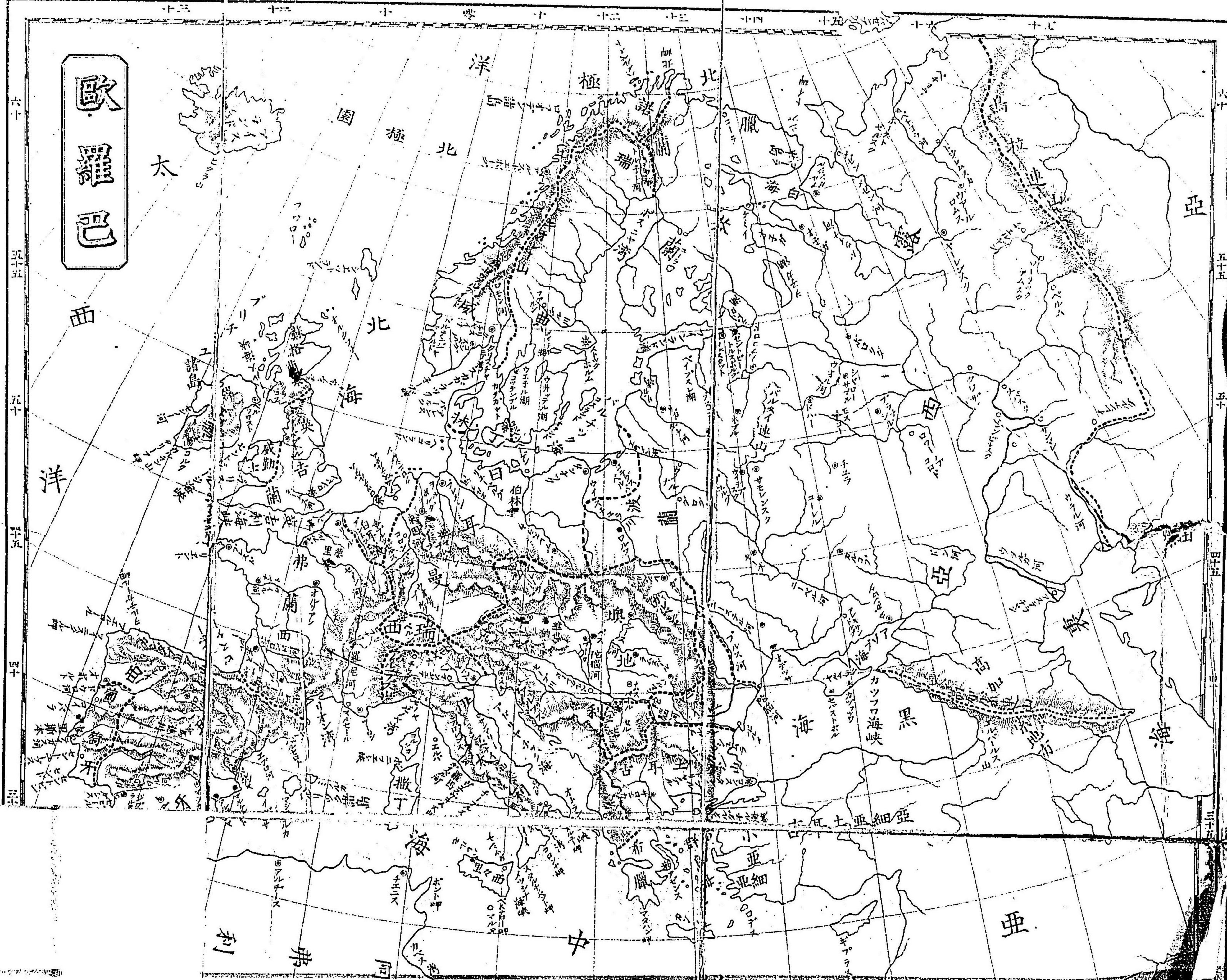
五十五

五十

日

歐羅巴

六十
五十五
五十
四十五
四十
三十五



六十
五十五
五十
四十五
四十
三十五

利
弗
阿
中
亞
細
亞

歐羅巴

六十
五十五
五十
三十五



六十
五十五
五十
三十五

五
十
十五
二十
廿五
三十
三十五
四十
四十五
五十三
五十四

第二篇 外國地誌

各大洲誌

第一章 歐羅巴洲

總說

位地	緯經地	面積	幅員	人口
本洲ハ東半球ノ西北部ニ位シ、即チ東大陸ニ在リテ、北緯三十六度ヨリ七十一度ニ至リ、東經六十七度ニ達シ、西經十度ニ及フ。面積島嶼ヲ併シテ約ネ三百七十八萬一千方哩 <small>六十三萬四千九百方里</small> 。延長東北ヨリ西南ニ算シテ、大凡三千四百哩、幅員二千四百哩トス、即チ五大洲 <small>大洋洲ヲ除ク外</small> ノ最小ナルモノニシテ、大約世界陸土ノ十分一、亞細亞洲ノ四分之一ナリ、而レモ天幸富有ノ強國多クシテ、開明進化ノ度ニ於テハ實ニ地球上ノ冠タル者ナリ、故ニ人口垂ト三億七千萬ニ及ヒ、宇宙人口ノ四分之一ヲ有シテ六大洲ノ第二ニ位シ、北例ニ於テハ即チ第一タリ。				

境域

東南ハ烏拉高加索ノ二山脉ヲ以テ亞細亞洲ニ連リ、他ノ三面ハ悉ク沿海ニシテ、即チ北方ニ氷洋ヲ遶ラシ、西ハ一帯大西洋ニ枕ミ、南ハ總テ地中海黒海ニ瀕シ、西南ノ一隅重拉太ノ海峡ヲ隔テ、阿弗利加洲ニ面セリ

區劃

本洲ハ中古以往ハ未ダ亞細亞洲ノ開明ニ比スルヲ能ハス、最モ野蠻ノ巢窟タリシガ、地勢天幸ヲ得ルノミナラズ、人民大ニ推理ノ智ニ富メルヲ以テ、竟ニ地球上ニ卓越シテ今日ノ進化ヲ致セリ、今全洲自然地理ノ區域及ヒ邦制管轄ノ境界等ニ從テ大約二十國ニ分ツ、其中央ヨリ以東及ヒ南北ノ大版圖ハ露西亞ニシテ、西北部巴爾的海ヲ隔テ、之ニ隣レル二國ヲ瑞典諾威トス、甲ハ東部ニ在リテ乙ハ西面ニ位ス、土耳其ハ露西亞ノ南ニシテ黒海ノ西塊地利、匈牙利ノ東南ニ在リ、羅馬尼、塞甫比亞「モンテネグロ」ノ三國其間ニ介マル、其南端半島ノ南偏ヲ希臘トナシ、葡萄牙ハ洲ノ西南端ニシテ、西班牙其東北ヲ擁シ、佛蘭西又其東北ヲ控ス、

地勢

瑞西ハ佛蘭西ノ東ニ在リテ、塊地利ノ西ニ隣ル、伊太利半島其間ヨリ東南地中海ニ突出シテ、西班牙希臘ト鼎足ヲナセリ、佛蘭西ノ東北ハ白耳義ニシテ、和蘭又其北ニ位ス、獨逸聯邦ハ塊地利瑞西ノ北ニシテ、西ハ和蘭白耳義及ヒ佛蘭西ニ隣リ、東ハ露西亞ノ西南隅ニ界ス、丁抹半島其北ニ斗出シテ、瑞典諾威ノ南、カチエガット海ニ侵入ス、英吉利ハ佛蘭西ノ西北、白耳義和蘭丁抹等ノ西、大西洋中ニ孤立セリ、是等ヲ以テ最モ廣大富強ナルモノトス

本洲ノ東北ハ亞細亞洲ノ連接部ヨリ西南ニ蟠出シテ、漸ク狹窄セリ、其地勢東面ノ亞細亞洲ニ接スル部分ハ、山脉南北ニ連互ノ頗ル高土アリト雖、漸ク西スルニ從ヒ最モ平廣ニシテ、厖カニ丘陵ノ起伏スルヲ見ルノミ、南面ノ海ニ濱スル所却テ高地トナリ、一線ノ連山東ヨリ西北ニ蜿蜒シテ、零ホ全洲ヲ中分シ、其支脈散走シテ西南ニ蟠結ス、蓋此部分前世界ニ在テハ阿弗利加ト連續セシナラン、東北山脉ノ北端北氷洋ニ入テ西

山系

ニ施リ、洲ノ西北ニ入テ漸ク西南ニ連亘セリ。故チ以テ中央頗ル西南ヨリ東北ノ地ハ大約平均ナリト雖、西南ハ總テ高兀ニシテ原野尠シ、而レ、西端ノ海ニ瀕スル部分ハ最モ低下シテ、和蘭ノ如キ或ハ海面地平ノ下ニ在リ、地勢既ニ斯ノ如キチ以テ全洲所在ノ水系モ亦タ二方ニ偏ス、甲ハ中央ヨリ東北ノ陸地、即チ露西亞ノ中土、バルタイ、連丘ニ發シテ南北西三方ノ海水ニ注キ、乙ハ中央ヨリ西南、即チ獨逸、墳地利、瑞西、伊太利、西班牙、葡萄牙等ニ綿亘セル亞爾伯山脉ヨリ發源シテ、一ハ西北ニ向ヒ平低ナル和蘭、白耳義、弗蘭西等ニ注テ皆大西洋ニ入り、一ハ東南部ニ流レテ各黒海、地中海ニ朝セリ。

山脉ノ最モ大著ナルハ亞爾伯ニシテ、洲ノ西南部瑞西ノ西ヨリ東北ニ蟠旋シテ、瑞西ヲ包遶シ延イテ獨逸ニ至ル、其首チ「モン」トブラント稱シ、直立一萬五千六百六十八呎ニ達ス、其脈四方ニ散走シ、一ハ西南ニ駛セテ「セベチス」トナリ、西班牙ノ北境ニ亘テ「ピレニース」カンタブリアン

水脈

トナリ、一ハ東南伊太利ニ入テ「アペナイン」山トナリ、土耳其ニ入テ「バルカン」山トナリ、一ハ東嶼地利ニ赴キテ「カアペンヤン」山トナル。

亞爾伯ニ亞キ長大ナルチ烏拉山脉トナス、即東北境ノ亞細亞ニ接スル界露ノ本地ト亞細亞部ヲ劃シ、南北ニ蛇行シテ南高加索山脉ニ連リ、北ハ氷洋ニ沒ス、其最高ノ所四千呎アリ、高加索連山ハ東裏海ノ西濱ヨリ起リテ一線西北ニ亘リ、亞細亞洲西偏ノ南境ヲ劃シテ、黒海ノ北岸即チ「アゾフ」海ノ南口ヲ扼セル「クリミヤ」半島ノ東岬ニ薄ル、其首峰チ「エルブルス」ト稱ス、本洲第一ノ秀嶺ニシテ直立一萬八千二百五十六呎アリ、洲ノ西北端瑞典諸威チ界スル長連山アリ、スカンデノヴィヰヤンノ山脉ト號ス、北ヨリ西南ニ蜿蜒シテ北海ニ沒シ、英吉利ニ至テ復タ突起セリ、其最高ノ部典七千六百呎ニ達ス、本洲火山ノ有名ナルハ「エトナ」山ニシテ、海面ヲ拔ク一萬八百七十呎アリ。

洲ノ大河數條アリ、第一「ヴォルガ」河ハ無數ノ水源アリテ、其主ナルモノ

二源トス、一ハ露西亞ノ東境烏拉山ノ西麓ニ發シ、一ハ中央部及ヒ西部ノ衆流或ハ小湖ヨリ發シ、各近傍ノ諸川ヲ併シ、カザンノ南ニ至リテ相會シ、南下シテ「トザリトマン」ニ來リ、東南ニ曲流シテ裏海ニ注ク、延長二千哩ニ達ス。陀腦河ハ源ヲ瑞西ノ北「ババリヤ」ニ發シ、東流シテ埃地利ニ入り、維也納府ノ北ヲ過キ、「ブーダ」ニ至リテ南ニ折レ、「セイヌ」及ヒ其他ノ衆流ヲ容レテ東ニ曲流シ、土耳其ニ至テ東北ニ向ヒ、「ガラツト」ノ南ヨリ東折シテ黒海ニ朝ス、長サ一千六百哩アリ、香片河ハ露西亞西南部衆流ノ總稱ニシテ、上流ヲ夫里平ト云ヒ、他ノ諸川ヲ併シテ東南ニ流レ、「アレキサンドロヴ」ニ至リテ西南ニ曲折シ、益々進テ黒海ニ注ク、長サ大約一千五百哩ニ及ブ。來因河ハ瑞西ノ北部ニ發源シ、北流シテ沿道ノ諸水ヲ併シ、獨逸ニ入りテ、「コロニー」ノ北方ニ至リ、西ニ曲折シテ和蘭ニ入り、竟ニ北海ニ注ク、延長九百五十哩アリ。其他露西亞ノ「ドウイナド」ノ「チユナ」獨逸ノ「ウルサー」佛蘭西ノ「セイヌ」等亦タ著名ナル者トス。

湖沼

沿海

湖沼ノ大ナルハ露西亞ノ刺湖ワトガニシテ、臘湖オチガ之ニ亞ク、其他無數ノ小湖西方ニ散布セリ、又北部ノ白海南部ノ「アゾーヴ」海等其端決流シテ海ニ通スレバ、太古ニ在テハ必ズ一大湖沼ナリケン。北西南ノ三面咸ク海ニ濱スルノミナラズ、地勢屈曲多キヲ以テ所在半島國ヲナシ、岬灣ノ出入最モ甚タシ、故ニ中央ヨリ匱々五百哩ニシテ海港ニ達スルヲ得ベシ、故ヲ以テ面積ノ他洲ヨリ少キニ比スレバ、海岸線路ノ長キヲ之ニ勝リ、交通極メテ便ナリ。今露西亞ノ北端ヨリ沿海ヲ匝ラバ、先ツ「ラブランド」ノ「グオラ」半島突出シテ、「アルチヤンセル」ノ地角ト共ニ白海ヲ擁スルアリ、是ヨリ西北ニ進行シテ「ノルス」岬端ニ至レバ、即チ諾威ノ境ニシテ北方一帶氷洋ニ枕ム、岬ヨリ西南ニ匝リテ諾威ノ西北岸ニ至レバ、小岬鋸齒狀ヲナシ、無數ノ島嶼岬角ト參差セリ、其西面ハ大西洋ニシテ遙カニ「アイスランド」ノ洋中ニ孤立セルヲ見ル、漸ク南シテ、又東ニ匝リ、瑞典ノ境ニ至レバ、「カチガ

ツト海ヲ隔テ、南方遶ク丁抹半島ト相對シ、西南遶ク北海ヲ隔テ、英吉利ヲ望ムベシ、更ニ東北ニ匝リテ瑞典ノ東岸ニ來レバ東巴爾的海ヲ狹テ露國ニ隣ル、巴爾的海ノ東北奧ハ、ボスニヤ灣ニシテ中部ヨリ長ク東ニ曲入セルハ、フィンランド灣ナリ、丁抹ノ南獨逸ノ北岸ヨリ西方和蘭ニ至レバ、ゴイデル灣アリ、益々西南ニ至レバ弗蘭西ノ、ブリチャニー岬西ニ向テ、大西洋ニ斗出ス、其北面ハ英吉利及ヒ、ドバーノ二海峽ニシテ、英吉利ハ即チ其北ニ特立セリ、ブリチャニー岬ノ西南ニ西班牙ノ、ブイニステル岬アリテ、共ニビスケル灣ヲ形成ス、西班牙ノ南瑞ハ地中海ノ重拉太海峽ヲ夾テ阿弗利加洲ト相對セリ、是ヨリ東北ニ匝リテ又東南ニ至レバ、伊太利半島南地中海ニ突出シテ西班牙ト東西相望ム、此間ニ、サルヂニヤ、コルシカ等ノ諸島及ヒ、ゼノア、リオン等ノ海灣アリ、伊太利ノ南ニ屬島アリ、シ、リト稱シ、其間ヲ、メシナ海峽ト云フ、伊太利ノ東ニ又半島アリ、即チ希臘ニシテ、亞得利的海長ク其間ニ灣入セリ、希臘

氣候

潮流

ノ南瑞群島海ヲ隔テ、東方亞細亞洲ト相對ス、群島海ノ北土ハ土耳其ニシテ其東南端近ク亞細亞土耳其ト相面セリ、此間ニ、マルモラ海及ヒ、ダルダネレス海峽アリ、蓋兩洲土耳其ノ土ハ往昔接續ノ一地ナリ、マルモラ海ノ東北ニ黑海アリ、此地ハ即チ露西亞ノ南部ニシテ、クリミヤ半島海中ニ斗出セリ、クリミヤノ東北ニアゾーブ海アリ、以上ノ諸海ハ皆相通セリ、是ヨリ東方陸地ヲ隔テ、裏海アリト雖、其實大湖ニシテ本洲東南隅ノ亞細亞ニ接スル部分ヲナセルノミ、是ヨリ北方島拉山脉ニ沿ヒテ北氷洋ニ出ツレバ、即チ周邊ヲ一匝セリ

本洲ハ北緯三十六度ヨリ北氷洋ニ至ル間大低温帶ニ位シ、露西亞及ヒ瑞典諾威ノ北部ノミ寒帶ニ在リ、故ニ氣候槩ネ平和ニシテ著シキ變動罕ナリ、之ヲ亞細亞亞米利加等ノ地ニ比スレバ其温垂下緯線ノ十度ヲ異ニスト云フ、只露西亞北部ノ地、及ヒ瑞典諾威ノ北偏ハ冬寒頗ル嚴ナリト雖、西岸一帶大西洋ニ瀕セルヲ以テ、熱帶墨西哥灣地方ノ温潮

風氣

來リテ氷洋ノ寒流ヲ和シ、且ツ南方大陸ノ沙漠其他熱帶地方ノ暖風ヲ承クルカ故ニ、西北寒暄ノ地ト雖モ平均三十五六度ヲ保チ、瑞典ノ如キハ曾テ生物ノ發達ニ害ナシ、南部地中海ノ濱ハ槩テ六七十度ノ平均ニシテ最モ動物ノ繁殖ニ適セリ、而シテ瑞典諾威ト緯度ヲ同ウセル亞細亞ノ北部、西伯利及ヒ北亞米利加ノアラヌカ并ニ曲海地方ハ、返寒凜冽ニシテ人類垂ト生息シ難シトソ

生業物産

本洲ノ各國ハ大約開明ノ域ニ進ミ、且ツ氣候甚シキ差異ナキヲ以テ、具人民ノ生業所出ノ物産等亦タ著シキ盛衰ナシ故ニ下章各國誌ニ就テ各之ヲ詳悉シ、大洲誌ニ於テハ姑ラク之ヲ缺如ス

露西亞帝國

位置

本邦ハ歐羅巴洲ノ東部ニ位シ、洲ノ大陸大半ヲ以テ一國ヲナシ、別ニ亞細亞洲ノ領地ヲ有ス、

區別

其歐羅巴部ヲ大別シテ本邦帝國、芬蘭大公國、波蘭王國、及ヒ臘蘭地方、哥斯地方、高加索地方、ノ六部トナシ、亞細亞部ヲ西伯利地方、中亞細亞地方、滿州黑龍江地方、ノ三大域トス、而シテ芬蘭ハ東部ノ西ニアリ、臘蘭其北ニアリ、波蘭ハ西南ニ位シ、哥斯ハ高加索ノ北部ニシテ、高加索ハ南部同名山脉ノ南北ニ跨カリテ、其南部ハ亞細亞洲ニ在リ、亞細亞部ニ於テ西伯利ハ本部ノ東ニ接シ、中亞細亞其西南ニ位シ、滿洲黑龍江ハ西伯利東部ノ南ニアリ、歐洲部ハ以下亞細亞部露西亞又ハ西伯利等ト

經緯度
面積
人口

北緯四十度三十分ヨリ七十度ニ至リ、東經十八度ニ起リテ六十七度ニ達ス、其面積歐洲ニ在ルモノ二百十八萬方哩、南北ノ延長大畧一千九百哩、東西ノ幅員千四百哩、人口九千三百八十四萬三千九百九十二人ニシテ、亞細亞部ノ面積六百五十萬方哩、東西ノ延長凡六千哩、南北ノ幅員二千哩、強、人口約チ一千五百萬、其版圖ノ大ナルヲ英國ニ亞キ、地球全陸ノ六分一強ヲ領シテ、歐羅巴洲ノ二倍ニ餘レリ、而レモ位置天幸ヲ得サ

境域

ル所多キヲ以テ人烟稠密ナラス、故ニ戸口ハ支那英吉利ノ二國ニ及ハサルヲ遠シト雖、現今大ニ西伯利地方ニ向テ人口ノ繁殖ヲ計レリ
 歐洲部ハ北氷洋ニ瀕シ、西北ハ瑞典諾威ニ接シ、西部ノ中央、バルチック海ニ枕ミ、西南ハ獨逸及ヒ墺地利ニ隣リ、南一半西ハ羅馬尼土耳其及ヒ黒海ニ連リ、一半東ハ南部高加索山ヲ以テ亞細亞土耳其及ヒ波斯ノ一隅
 西北ト界ヲ交ヘ、東南ノ小隅裏海ニ枕ミ、東境一帶烏拉ノ山河ヲ以テ亞細亞部露西亞利西伯ノ境ヲ劃ス

地勢

歐洲部ノ地勢ハ東境ニ烏拉山脉アリ、中央ニ盤泰連岡アルノミ、其他ハ概ネ平坦ニシテ高低寡シ、亞細亞部亦同之ヲ大別シテ南北二部トナス、南部ハ渺茫タル平野ニシテ沃壤多ク、北部ハ蒼蔚タル森林ニシテ鹵墳多シ、之ヲ小分スレバ低濕森林、田毛、水草、沙原、礦産、不毛ノ七部ニシテ、第一ハ北端ノ瀕海水濕ノ沼澤ヲ云ヒ、第二ハ第一以南ノ東偏ヲ除キテ中央部ニ至ルマテ、及ヒ東偏ノ南端ヲ云フ、即チ京城聖波德堡、バルタイ連岡、及ヒ

山脉

芬蘭ノ地方ニシテ就中湖沼低濕アリ、ト雖、凡多クハ森林ノ間ニ在リ、第三ハ第二ヨリ西南境上ニ達スルマテヲ云フ、即チ、ニール、河源ノ地方及ヒ波蘭等ノ豊土ニシテ毛穀生産ノ部分ナリ、第四ハ第三ノ東部即チ東偏ヲ除キタル、ゾオルガ「ドン」ノ如キ川流ノ水源地方ニシテ草叢多ク牧場ニ適スル部分ヲ云フ、第五ハ其東南隅高加索山地方ニシテ平野沙原ト相連リ、青草春色ナク、シテ、冬夏ノ季或ハ氷雪ニ塞カレ、或ハ炎沙ヲ飛ハス、第六ハ北端ナル「カラ海」ノ濱ヨリ東南端裏海ニ至ルマデ、烏拉ノ分脈二線ノ丘陵トナリ、本脈ノ西方ニ並行セル間ノ中央部ニシテ、南ハ森林部ノ東偏ニ連リ、北ハ第七ニ接シ、其中間ニ在リテ礦坑ニ富メリ、第七ハ不毛ニシテ垂ト第四ト異ナラズ、就中第三第二ヲ以テ最大ナル部分トナス

全國ニ山脉一連岡ノ外大著ナルモノナシ、第一烏拉山脉ハ北端ノ「カラ海」ヨリ南ニ連轍シテ亞細亞部ノ界ヲ劃シ、延長一千四百哩ニ亘ル、其

河系

首峯ヲ「コノシヤスコフスキー」ト呼フ高サ四千呎アリ、其分脈斷續ノ高加索山脈ニ接ス。高加索山ハ本邦南端ノ東偏ニ在リ、東裏海ノ濱ニ起リテ稍西北ニ一走シ、黒海ノ「アゾフ」海ニ通スル口ニ至テ盡ク、長サ百餘哩最高ノ峻嶺ヲ「エルブルス」ト稱ス、直立一萬八千二百五十六呎ニ達ス、歐洲第一ノ高山ナリ。「バルタイ」連岡ハ東北ヨリ斜ニ西南ニ蚪匍シテ京城ト莫斯科ノ中間ヲ過キ、バルチツク海岸ノ東邊ニ沿ヒテ波蘭ニ至ル、其高サ一千呎ニ過キスト雖、廣原平野ノ地ニ蛇行セルヲ以テ遠ク其脈勢ヲ望ムベシ。烏拉山脈西部ノ中央ニ礦產地アリテ白金黃金ヲ出ス、就中白金ハ最モ世ノ尙ブ所ナリ。

水系ハ概ネ中央及ヒ東部ノ山間ヨリ發源シテ裏海黒海巴的バルチック海白海及ビ北海ニ注グ。就中長大ナルヲ「ヴォルガ」河トス、其源數十條アリテ東西ヨリ發ス、一ハ烏拉山間ノ衆流相會シテ西南ニ流レ、一ハ「バルタイ」河邊ノ諸水東南ニ起キ、「パスク」ニ至リテ本川トナリ、南流シテ「ドザリト

ジ」ヨリ東南ニ折レ、下流六十餘派ニ分レテ共ニ并行シ「アストラカン」ニ至リテ裏海ニ注ク、延長二千哩、歐洲中ノ最大ナルモノニシテ、下流廣深ナルカ故ニ漁船商舶遠ク水上ニ浜リテ、最モ漕運ノ利アリ。其他裏海ニ注クモノハ烏拉「テレク」等ノ諸川ニシテ「アゾフ」海ニ朝スルハ「ドシ」クウバンノ諸川アリ。「ニール」河ハ西南地方ノ田毛部ニ發源シ、波瀾以東ノ衆流ヲ容レテ東南ニ流レ「アレキサンドロフ」ノ西部ニ至リテ西南ニ曲流シ、直ニ走セテ黒海ニ至リ、「オデッサ」灣ニ入ル、長サ千五六百哩ニ及フ、其ノ他「ズニステル」「ブルース」等皆黒海ニ潮ス。「ザイナ」チバノ二流ハ「バルチック」海ノ「リガ」灣ト芬蘭灣ニ注キ、「ツイナ」河ハ白海ニ、メキセネ「ペチヨラ」ノ二流ハ北海ニ朝セリ、此他ノ川流收擧ニ遑アラズ、國內亦タ數多ノ溝渠ヲ穿テ天工ノ水路ニ通シ、或ハ裏海ニ注ケル水源ヲ「バルチック」海ニ朝スル川流ニ連絡シテ内地ヲ貫キ、或ハ南水ヲ土耳其古ノ「陀腦河」ニ聯ネテ交通ヲ助ク、而レモ平年三月或ハ半歲以上河水氷結セルヲ

湖沼

以テ、諸川未タ水利ノ完全ヲ得ズ、西北ノ地勢最モ低下ニシテ沼澤水濕ノ地、勘カラズ、大小數百ノ平湖芬蘭ノ東西ニ羅列セリ、就中稍大ナルヲ「ラトガ」「オチガ」「ペイブス」及ビ「サウイナ」連湖トス、一ハ京城ノ北即チ芬蘭灣ニ接シテ長徑百八十哩アリ、一ハ其西北ニ在リ、長サ百五十哩、一ハ其西南ニシテ長サ七十哩アリ、一ハ其西ニアリテ數湖相連レリ、裏海ノ如キモ其實大湖ニシテ四面海洋ニ決スル所ナク、延長八百哩アリ、其他「バルチック」海、黑海、「アゾフ」海、及ヒ白海ハ咸ナ一ノ小地中海ニシテ、其口海洋ニ通スト雖、古ニ在テハ必ス一ノ大湖ナリシナラン、就中「バルチック」ノ長サ千哩ニ余リ、黑海ノ長七百六十哩、白海ハ四百哩アリ

本部ノ地域最モ大ナリト雖、凡沿海ノ水岸、厖カニ北海ノ濱、バルチック海ノ東濱、及ヒ裏海、黑海等アルノミニ、他ノ大洋ニ瀕セス、加フルニ北緯四十度ノ以北ニ在ルヲ以テ、冬季概チ氷結シテ航海ニ適セス、其西岸「バルチック」海ニ瀕スル部分ハ岬灣港埠頗ル多ク、舟行亦タ甚タ難シ、就中

沿岬灣

海峽港

玖崙^{カウカウ}、達利雅亞^{タリヤ}再然日亞母^{ニヤム}ノ諸港及、芬蘭利雅ノ二灣最モ著ハル、黑海ニハ「チデッサ」港灣アリ、裏海ニハ「アス」得干港アリ、クリミヤ半島ハ黑海ニ出シ、其南角ニハ有名ナル「セバ」スト「ポール」ノ古戰場アリ、コーラ半島ハ芬蘭ノ北部臘蘭ノ東端ニシテ、白海其間ニアリ、北端氷洋ニ瀕スル所ニ寒海アリ

玖崙遠港 京城ノ西三十哩許芬蘭灣ノ小島ニ在リ、即チ京城咽喉ノ海門ニシテ、百貨ノ出入亦タ咸ナ茲ニ輻湊シ、又多ク石炭ヲ貯藏ス、此地淺灣ニ位シ萬國第一ノ要害ニシテ運河ヲ京城ニ連ネ、漕運ノ舟筏ヲ通スト雖、凡大艦ヲシテ近ツク「能」ハザラシメ、城壘ヲ埠頭ニ築テ海軍ノ本營トナシ、艦隊ヲ港外ニ備ヘテ軍港トナス、往時「クリミヤ」ノ役ニ方リ、英佛ノ海軍大舉シテ京城ニ薄リシガ、此地ノ要害天工ニ出ヅルヲ見テ、其進ムヘカラサルヲ知リ、竟ニ軍ヲ引テ去ル、以テ其一班ヲ類推スヘキナリ、サレバ萬國合從連衡ノ時ニ方ルモ、特リ安シテ外ニ臆スル「チ」要セ

サルハ本港ノミ、毎年各國ノ商船廢集スル者特ニ多シト雖、四月乃至十一月ノ間ハ「バルチック」海ノ烈風暴カニ起リ、且ツ堅氷ヲ結テ海路ノ交通ヲ斷ツ、故ニ平年定期開市ノ制ヲ設ケ、五月ヨリ始メテ水路ヲ通ス是レ即チ市場賑寂ノ分界期ニシテ、昨日ノ寂寥今日熱鬧トナリ、萬國ノ帆檣港上ニ林立シテ、貿易ニ奔走スル者人相蹂躪スルカ如キ勢アリ、利雅港 西濱ノ利雅灣ニ臨メル要港ニシテ、玖崙遠ニ亞ク、人口十七萬アリ、海外輸出ノ物貨中線麻船材其他ノ木材多ク、本港ヨリ出ツ、外國物産ノ輸入亦々尠カラズ

亞爾然日港 北部白海ノ濱ニ在リテ、ゾイナ河口ノ北岸ニ位ス、本邦北地ノ要港ニシテ西伯利トノ貿易場ノミナラズ、京城創設前ニ在テハ外船皆本港ニ輻輳セリト云フ、然レ此地ノ不幸ハ西伯利ノ浦鹽斯得ト同シク冬季ノ沍寒嚴ナルガ故ニ、毎歲九ヶ月ノ間ハ海水氷結シテ互市ヲ通スルヲ能ハス、此際ニ方リテハ支那蒙古地方ノ物貨ヲ蒙古ノ賣買

城ニ於テ貿易シ、更ニ西伯利ノ物産ヲ加ヘテ隊商等西部西伯利ノトボルスクニ至リ、以テ本部及ヒ他ノ歐洲各國ト互市ヲ通セリ

荷達砂港 南部黑海ノ濱同名灣ノ北ニ在ル貿易市場ニシテ、港内水深キヲ數十仞ニ及ヒ、土耳其陸土ノ北部ニ在ルヲ以テ風濤亦々緩ナリ、此地本邦南面ノ樞要地ニシテ河系ニ富ミ、且ツ汽車ノ便アルヲ以テ水陸共ニ交通ノ利アリ、歐洲各國及ヒ亞細亞大陸トノ互市頗ル盛ナリトス、埠頭ニ砲臺ヲ設ケテ咽喉ノ警備トナス、人口二十四萬

亞斯得干港 本邦ノ東南隅裏海ノ瀕ニ在リテ「ヴォルガ」ノ河口ニ位ス、西部亞細亞トノ貿易隆盛ニシテ、且ツ河川魚獲ノ地方トスヘシ、人口約ネ七萬アリ

本邦ハ版圖ノ特ニ廣大ナルニ比スレバ甚シキ氣候ノ變ナク、平年中央以南ハ漸ク暖ニシテ以北ハ漸ク寒ナリト雖、概ネ冬月長クシテ寒ク夏季短クシテ且ツ暑シトス、西北沿海ノ如キハ熱帶ノ温潮流通スルガ

故ニ嚴冬ノ外凝結スルヲナシ 今之ヲ各地方ニ就テ區別スレバ南端
 黒海ニ瀕スル部分、クリミヤ地方ハ夏時極メテ炎熱ニシテ且ツ長ク、樟
 檫橄欖、無花草等ノ如キ植物ノ發達モ亦タ速カナリト雖モ、稍々北ニ進
 テ、アゾーヅ海ニ至レバ炎熱ヨリ直チニ沍寒ニ遷リテ冬季長ク、我が冬
 至前既ニ海水ノ氷結ヲ見ルベシ、黒海ノ西北端即チ、クリミヤノ西部ナ
 ル、オデッサ灣ノ如キモ亦タ然リ、是ヨリ以北略ホ全土ノ中央ニ至ルマテ
 南部ニ比スレバ冬寒嚴ナラズ、故ニ北緯六十度ニ在ル聖彼得堡府ノ如
 キ、ヲトガ湖ノ南水ニ於ケルモ、其凝結セルハ冬季半歳ニ過キズ、北緯七
 十度ノ地方ヨリ漸ク北スルニ從テ漸ク沍寒長ク、四望山巒高土ナシト
 雖モ垂ト雪線ニ遷キテ以テ、冬時ノ嚴寒凜冽ニシテ且ツ長ク、氷雪鏡ノ
 如ク道路梗塞シテ、橋ニ非サレバ運歩スルヲ能ハス、行路最モ艱ヲ極メ
 羈旅ノ中數々埋雪ノ危險ニ陥ルヲアリ、益々北端ニ至レバ即チ北氷洋
 ノ濱ニシテ四時温暖ナルヲナク、海水常ニ氷結シテ地上植物ナク、人類

雨風
量氣

動物ノ生息スルヲ得ス、之ヲ要スルニ一歳ノ中暖季最モ短クシテ寒
 期甚ダ長トス、加之東部ハ烏拉ノ山脈ヲ承クルカ故ニ、西偏ニ比スレ
 ハ冬寒總テ嚴ナリ「風氣雨量ハ一定ノ季節ナク概シテ平和ナリト雖モ
 西北、バルチック海、白海及ヒ北海ニ偏スル地ハ、冬時暴風水雪甚クシ
 テ航通スルヲ能ハス、土性亦タ濕潤ニシテ雨雪多ク、南部黒海、裏海、アゾ
 ーヅ海等ノ地方ハ早燥ヲ多シトシ、東境烏拉連山ノ地方ハ乾濕常ナラ
 ズ、約チ冷風アリテ時ニ早燥ヲ異ニセリ「本邦氣候ノ大概既ニ斯ノ如シ
 故ニ往昔千八百年拿破崙破崙第一世ノ莫斯科ニ敗セルモ、其氣候夏時ニ於テ
 ハ平和ナリト雖モ、稍冬季ニ向ヘバ沍寒嚴冽ニシテ、都市邑里ニ非サレ
 ハ其威ニ勝フルヲ能ハサレハナリ
 亞細亞部即チ西伯利ノ氣候ハ、沍寒ノ冬期特ニ長クシテ温カナル夏月
 最モ短ナリ、其南端ノ地方ト雖モ系河ニ接スル所冬寒甚クシク、其他ハ
 頗ル耐ヘ易クシテ夏季或ハ耐ヘ難キヲアリ、漸ク北ニ進ノハ冬時ノ寒

都會

威從テ烈シク、河水ノ氷結スルヲ約テ半歲ニ亘ル、益々北地ニ向ヘハ地球上第一ノ寒土ニシテ動物生息スルヲ得ズ、寒温器ノ火酒亦タ凝結シ、草木ハ薜苔荆棘ノ外絶テ生スルモノナク、地上ノ交通塞カルノミナラズ、北氷洋ノ沿岸ニ至テハ堅氷嶺立シテ航スルヲ能ハス

聖彼得堡 本邦ノ首府京城ニシテ、今ヲ距ルヲ百八十六年當時ノ大帝彼得カ創設ニ係リ、舊都莫斯科ヲ移シ、所ナリ、其他西岸ノ中心芬蘭灣ノ東岸、チバ河口ニ跨カル、即チ歐洲大都ノ一ナリ、街衢清麗廣濶ニシテ、市井極メテ端正風光甚ダ秀媚ナリ、府内宮殿官衙海軍兵學校製造所大寺院等其宏壯ナルヲ歐洲ノ各國ニ冠タリ、其他著名ノ大文庫アリテ頗ル典籍ニ富ム、チバ河中ニ多ク小嶼アリテ紳士ノ別業ヲ設クル者、艇舸ヲ連絡シテ相交通シ、冬季水凍レバ舟ヲ要セズ、此地船舶器械硝子鐵器磁器氈皮及ヒ雜貨ノ製造最モ盛大ニシテ、商業亦タ活潑ナリ、鐵道四モニ通シ道路八達シテ大ニ交通ノ便ヲ助ク、人口本籍八十六萬千三百三

人、現住合計百六十四萬六千五百七十七人トス、居留外國人亦タ夥シク特ニ英國ノ商館市坊ニ櫛比セリ、日本其他ノ外國公使館及ヒ領事廳アリ、我公使ハ瑞典諾威ヲ兼轄ス

莫斯科 本部ノ中央ニ位シ京城ヲ距ル東南約ネ四百哩ニ在リテ、天主神聖ノ府城ト稱シ、舉國之ヲ尊ヒ國帝ノ如キモ即位ノ典ヲ此ニ行フ、即チ本邦昔時ノ首府ニシテ恰モ支那ノ南京ニ於ケルカ如シ、此地水利ニ富ミ鐵道ノ京城ニ達スルモノ、スモレンスクニ通スルモノ、トウラニ發スルモノ、リアサンニ行クモノ、アラジミルニ達スルモノ、ゼロサイルニ通スルモノ等皆線ヲ茲ニ起ス、府下整美ニシテ往時拿破崙一世ノ北伐ニ當リ、國人自カラ之ヲ火キテ灰燼ノ焦土ト爲シ、ガ撥亂ノ後幾モナクシテ之ヲ改築ス、其規模昔日ニ異ナラズ、宮城官衙博物館大學校商法會場諸製造所等、市井ノ建築甚ダ壯麗宏大ニシテ、歐洲各地ト其趣ヲ異ニシ、羈客ノ特ニ杖ヲ曳クモノ爲メニ歩ヲ留メテ去ラサルニ至ル、中央ニ

物産

「クレムリン」ト稱スル都城アリ、匪ラスニ保壘ヲ以テス宮殿及ヒ大伽藍等咸ナ此中ニアリ、其他寺觀ノ高大ナル者七八百都府ノ域内ニ羅列シ、舊皇居ト同シク金銀寶玉ヲ鏤ム、其修飾ノ善美ナルヲ實ニ萬國ニ冠タル者ニシテ、世人ノ共ニ稱嘆スル所ナリ、府内綿帛硝子陶器其他百貨ノ製造貿易甚メ盛大ナルヲ以テ、全國ノ物産ヲ收攬シ、富豪茲ニ厝集ス、其人口七十五萬三千四百六十九人アリテ、形勢ノ昌ナルヲ京城ニ凌駕セリ

其他波瀾ノ「ウルサウ」芬蘭ノ「カザン」及ヒ西伯利ノ「タクケント」以下人口十萬以上ノ都邑十一所ニシテ、一萬以上ノモノ二百餘アリ

歐洲部ノ特有物産ハ礦屬非金屬及金屬製造品禾穀羊毛皮革水産物等ニシテ、各地ニ就テ之ヲ擧クレバ、田毛部ノ農産物ニ於ケル、森林部ノ木材ニ於ケル、礦産部ノ礦屬ニ於ケル、水草部ノ牛羊馴鹿駱駝毛皮革等ニ於ケル、極北ノ黑貂海馬白熊松柏等ニ於ケル、極南ノ大麥馬鈴薯ニ於ケルカ

生業

如シ、而シテ蜂蜜及ヒ蜜臘ハ製産貿易品中ノ最モ多額ナル者ナリ、韋革ハ多ク莫斯科地方ノ産ニシテ萬國ニ冠タリ、烏拉山ノ地方ハ特ニ夥シク黄金白金翡翠石黄碧玉鹽其他ノ礦屬玉石象牙ヲ産シ、黑海及ヒ高加索山地方不毛部ハ累リニ石油石炭名材水産物等ヲ出セリ

人民ノ生業ハ氣候物産地勢等ニ從テ一ナラズ、就中農事ノ如キモ全土不毛若クハ森林等ノ地多シト雖、肥沃ノ土亦タ尠カラズ、全面積百分ノ七十八平均生産スヘキ農土ノミナラズ、古來農ヲ以テ成立セルカ故ニ、之ニ從事スルモノ殆ド四千八百萬アリ

商業ハ各開港場ノ貿易互市ヲ以テ最トスレ、未ダ生業中ノ盛ナル者ニ非ス

製造工業ハ農事ニ亞テ礦業ト拮抗スヘク、莫斯科ヲ以テ其中心トスヘシ、蓋風俗奢侈ニシテ種々ノ修飾ニ傾向セルカ爲メナリ、加フルニ政府ノ之ヲ獎勵スルヲ厚クシ、各種ノ織物金屬玉石ノ鏤刻、及ヒ器什火機其他家具、特ニ韋革ノ製工最モ隆ナリトス、礦業ハ其礦産ニ富メルト、政府ノ鼓舞周到ナ

風俗

ルトチ以テ、地方ノ住民及ヒ都會ノ商賈等多ク之ニ從事ス、就中烏拉ノ金山ノ如キハ世界屈指ノ一ニシテ、其他ノ礦屬所在ニ販賣シ、芬蘭ノ地ニ於テハ鉄ノ爲メニ工業ヲ起スニ至ル、又製産ニ富メルヲ以テ毎年輸出ノ多額中ニ算セラル、南部ノ炭田ハ全地ニ充滿シテ垂ト無盡産業タリ、牧畜ハ水草地方ノ民業ニシテ、牛馬羊馴鹿ノ類ヲ畜フコト最モ盛大ナリ、故ニ下等ノ牧民ト雖モ一家十頭以上ノ馴鹿ヲ飼養セサル者ナシト云フ、蓋多クハ引橋ニ用ヒ、或ハ其乳肉ヲ啗ヒ、或ハ其皮毛ヲ以テ衣服褥布ニ充ツレハナリ、漁業ハ南部裏海黑海地方ノ民業ニシテ、ヴォルガ河、ドン河等沿川ノ捕漁最モ昌ナリ、其他北邊白海及ヒ、コーラ半島ノ地方ニ於ケル、海上漁業亦タ盛ナラズトセズ、本部ノ風俗一定ナラズ且ツ數多ノ人種雜居セルカ故ニ、其種類ニ從テ開進ノ度ヲ異ニスト雖モ、都鄙ニ就テ之ヲ分テハ、其上流下等ニ別ナク、苟モ都會ニ家居シテ稍生計ニ足ル者ハ、必ス自カラ馬車ヲ有シテ往來

貿易

ニ供シ、頗ル富豪ノ紳士工商ニ至レバ、馴馬ニ策ヲテ出入揚々乎タリ、其俗一般驕奢ヲ喜ビ上流ノ士人ハ尊大ニシテ貴賤ノ名分ヲ嚴ニシ、華美修飾ニ流ル、者多シ之ニ反スル鄙野ノ社會ニ於テハ約子頑陋愚愚ニシテ未開ノ民ニ異ナラズ、甚タシキハ奴隸ノ如キ者アリ、歐洲中異風ノ一大國トスベシ、衣食住ノ度モ亦タ之ニ準シテ高低アリト雖モ、位置強寒ノ國タルヲ以テ厚壁ノ家ニ住シ、長深緻密ノ毛衣ヲ服シ、濃膏ノ肉食ヲ常トスルハ即チ自然ノ勢ニシテ冬季氷雪ノ凝結スルヤ、咸ナ橋ヲ用ヒテ往來必ズ馴鹿ニ頼ル、之レ暖國ニ異ナル所タリ、内地ノ貿易ハ定期ノ大市場ヲ開キテ所在之ヲ行ヒ、外國トノ貿易ハ西及ヒ南ノ海港ヲ以テ本洲ト亞細亞洲トノ互市ヲナス、其最モ頻繁ナルハ支那、獨逸、英吉利ニシテ、甲ハ專ラ裏海ニ於テシ、乙ハ約子巴的海及ヒ西南地方ニ於テシ、丙ハ巴的バルチックノ海港ニ於テス、其他ノ外國中弗蘭西土耳古、奧地利丁、抹瑞典、諸威等ヲ除ク外ノ交易ハ、咸ナ甲乙丙ノ三國及ヒ弗

ノ紹介煤易ニ係ルト云フ、其輸出品ノ最モ多額ナルハ、本邦富源ノ財貨タル農産物及ヒ木材礦産品ニシテ、鼓革密砂糖水産物及ヒ百貨ノ製造物産之ニ亞ク、我カ日本トノ交易亦タ頗ル繁シト雖モ、悉ク亞細亞部浦鹽斯得等ニ於テノ、本部ハ之ニ關係セズ、而レモ氣候寒冷ニシテ、平年三ヶ月乃至九ヶ月ノ間ハ全市ヲ鎖シテ、貿易互市ヲ通スルコト能ハサル地多シ

全國ノ道路平衍ナルノミナラス、水運ノ利八達シテ、阪陂羊腸ノ險ナキカ故ニ、水勢緩カニ河身胖カナリ、加フルニ運河ノ開設アリテ、甲乙ノ諸流ヲ通シ、湖沼散布シテ、河渠ヲ連絡ス、故チ以テ大小舟楫ノ便云フヘカラス、冬期氷結ノ交ヲ除ク外、内地ノ交通車馬ヲ要セスト雖モ、一朝氷雪ヲ見レバ、其利條チ梗塞シテ、樞鹿ニ頼ラサレバ、交通運輸スヘカラス、内地樞要ノ都邑ニハ、必ず鐵道ヲ通シ、延イテ獨逸ノ伯林府ニ達ス、其延長二萬六千九百六十四基ニシテ、芬蘭及ヒ裏海地方ニ一千六十四基ノ

交通

布設アリ、郵便ハ全國ニ亘リテ五千二百七十七局アリ、電信ハ線ヲ四方ニ發シテ、内地各部ノ要衝ニ達シ、裏海ニ水底線ヲ設ク、其線路ノ長サ總テ十一萬六千七百九十一基ニシテ、延長二十六萬七千五百十三基ニ及ヒ、局數三千六百五十二アリ、本邦ハ昔時陸路ノ交通ノミナリシガ、中興ノ祖彼得帝ヨリ漸ク海外ノ貿易互市ヲ開キ、近時著シク進歩シテ、三十二國ト條約ヲ締結セリ、其外交國ハ即チ左ノ如シ

- 日本 獨逸 合衆國 壤地利 匈牙利 巴々里 白耳義 伯西兒
- 智利 支那 丁抹 西班牙 弗蘭西 英吉利 希臘 伊太利
- 和蘭 葡萄牙 秘魯 波斯 羅馬尼 塞再比亞 瑞典 諾威
- 瑞西 土耳其 瓦敦堡 ズエチズエラ ウラガイ エクアドル
- モナゴ コンゴ

政治

政体ハ君主專制ニシテ、帝意ハ即チ國法大憲トナシ、帝室ハ世襲無限ニ

シテ國教ノ首長トナリ、以テ立法司法行政ノ三大權ヲ擁シ、國民之ニ干渉スルコトヲ得ス

中央政府ハ行政ヲ參議、元老、教務ノ三院ニ分担シ、參議院ニ立法部、民政、教務部、財政部ノ三部局アリ、元老院ハ即チ大審院ニシテ九局ニ分チ、教務院ハ宗教ヲ司リ特ニ高僧ヲ以テ議官ニ任ス

地方政治ハ全國ヲ十一府九十四州ニ分チテ、府ニ總督ヲ置キ州ニ知事ヲ派シ、裁判區ヲ十所ニ分テ每裁判區ニ各一高等裁判所アリ各通常裁判所之ニ隸シテ并ニ司法ヲ分轄セリ、而レテ本土貴族ノ威權非常ニ重ク、且ツ輓近ノ國勢ハ威シ波得帝及ヒ此貴族ノ祖先ト共ニ揚張シ國ノ開化ハ上流ニ在テ下民ノ之ヲ形成シタルニ非サルカ故ニ、上下尊卑ノ別自カラ嚴ニシテ曾テ人民ノ公權ナカリシカ、近時虛無黨全國ニ勃興シテ積年ノ不平ヲ聲ラスト雖、嚴然國弊ヲ矯ムルニ缺掌セス濫リニ有司ヲ害シ竟ニ進テ弒逆ヲ謀ルニ至レリ、方今政府ノ方針大ニ民心收

攬ノ一点ニ傾向シテ、專ラ民ノ便益ヲ圖ルニ汲々タル者ノ如シ、蓋政體ノ一變スル亦タ遠キニ非サルベシ 又帝國ノ國債二十八億三千九百五十余萬圓アリ

陸軍平時ノ兵員ハ砲工歩騎ノ四兵以下、整兵總テ六十五萬九千九百九十人、戰時ハ約チ百六十九萬人ニシテ、平時ノ「コサツク」兵四萬七千五百十人、戰時ハ十四萬余トス其他變則兵アリ、即チ「グリミヤ」ノ射擊兵、「グリーヤ」ノ「ドルジナ」隊ヲ以テ歩兵トナシ、「クリミヤ」兵ヲ以テ騎兵ヲ組織ス、總ヘテ五千七百余入、以上各種ヨリ成レル者ヲ大計スレバ戰時ノ軍人二百萬ニ過ク、此外戰時ノ「オボルチエニ」ト稱スル兵志願兵ハ舉國兵員ノ二倍ヲ徵スト云フ、其衆多ナルコト萬國ニ冠タリ

海軍ノ成立ハ最モ整備シテ其盛大ナルコト英佛ニ亞ケリ、艦數八十六隻アリテ、士官職員等ヲ除キ平時ノ乘員二萬六千人トナス 歐洲ニ儼立シテ地球上ノ北陸ヲ占有シタル大版圖ノ帝國ハ即チ本邦

宗教

ニシテ、其富國強兵ヲ以テ威ヲ海外ニ震ヒ、世界ノ六大國ト立チテ羞チサルハ亦本邦ナリ、然リト雖、開明ノ度未ダ英佛米ノ諸國ニ及ハサルハ、政体ノ立憲公平ナラズシテ下情ヲ掣シ、人民ヲシテ皎然天授ノ智識ヲ發達スルコト能ハサラシムルニ原因セリ

本邦ハ聖教崇拜ノ國ニシテ一般宗教ハ民ノ信不ニ任スト雖、天主教シヤレコトヲ以テ國教トナシ、皇帝皇后皇太子ハ必ス之カ信徒協贊者タラサルヲ得ス、其寺院ハ六百七十アリテ僧徒垂ト十萬ニ近シ、其他國民ノ各自奉信セルハ希臘アルメニアン、耶蘇新教、同舊教、猶太、回々、バカンノ諸宗ナリ

教育

全國ヲ十三學區ニ別チテ十大學芬蘭大學及ヒ西伯利ヲ設ク、其他高等中學六十八、中學七百五十七校、師範學校六十八、小學四萬十校アリ高加、索哥國語學校アリ、又諸人種雜居ノ地ニハ露國語學校ヲ置ク、而レモ多クハ上流社會ニ行ハレテ、下民ハ約ネ不學無教育ノ懸奴多シ

獨逸 帝國

即日耳曼聯邦

位置 成立 區劃

本邦ハ歐州ノ稍中央ニ位シテ、北海及ヒ巴バルチック的海ニ瀕シ、大小二十六聯邦ヲ以テ成立セリ

帝國ヲ分チテ一帝領四王國六大公國五公國七侯國三獨立府トナス、其帝領ハ「アルサス」ロレイヌニシテ西部ニアリ、四王國ハ普魯士プロシヤ、朔遜巴シキソニア、リヤリキヤ、瓦敦堡ワグネルンニシテ、一ハ東北西ノ三方ニ跨ガリテ全國ノ過半ヲ領シ、北部東部西部及朔遜巴、二ハ中央ノ稍西偏ニアリ、三ハ南部ノ東偏ニ在リ、四ハ南部ノ西偏ニシテ巴々里ノ西ニ接ス、六大公國ハ巴丁阿丁堡バチンカレンブルク、「ヘセン」メクレンブルグ、スエーレン同、ストレート同、「サククスウキーマル」ニシテ、一ハ南部ノ西南端ニアリ、二ハ西北隅ニシテ、三ハ東部ノ中央ニアリ、四五ハ北偏ニシテ、六ハ中央ノ偏南ニ位セリ、五公國ハ「アノハルト」サククスアルテンブルク、同「マイニンゲン」同、コーブルグゴタ、「ブランスウキ

ツクニシテ、七侯國ハ「リツペ」「リツペシヤウンブルグ」「ワルデツク」「コイス
 グライツ」「ロイスシユライツ」「シユワルツブルグ」同ソンドルス「ナリ」又三
 獨立府ハ「ブレーソ」リユベツツ「ハンブルグ」トス

帝領 アルザス
ロレイヌ 二百六十萬人許

普魯士 二千八百三十二萬人許

巴々里 五百四十萬餘人

瓦敦堡 二百萬人許

朔遜 三百二十萬餘人

巴丁 百六十萬人許

ヘセン 九十萬人許

オルデンブルグ 三十四萬人許

サツクスウヰマール 八十七萬人許

メグレニブルグスエーレン 六十八萬人許

メクレンブルグストリート

大公國

- サツクスコーブルグゴタ
- マイニンゲン
- アルテンブルグ
- ブランスウヰツク
- アンハルト
- リツペ
- リツペシヤウンブルグ
- ワルデツク
- ロイスグライツ
- 同 シユライツ
- 同 シユワルツブルグ
- 同 ソンドルス
- テレーメン
- リユベツク
- ハンブルグ

獨逸

公國

- サツクスコーブルグゴタ 四十萬人許
- マイニンゲン
- アルテンブルグ
- ブランスウヰツク 三十五萬餘人
- アンハルト 二十三萬餘人

侯國

- リツペ 十六萬人許
- リツペシヤウンブルグ
- ワルデツク 六萬人許
- ロイスグライツ 十八萬人餘
- 同 シユライツ 十五萬餘人
- 同 シユワルツブルグ
- 同 ソンドルス

獨立都

- テレーメン 十六萬人許
- リユベツク 七萬人許
- ハンブルグ 四十六萬人許

以下伯子領畧之

經緯度	面積	幅員長	境域	人口
全國ノ經緯度ハ北緯四十七度ヨリ五十六度ニ至リ、東經六度ニ起リテ二十三度ニ達ス	其面積帝領併シテ千八百哩餘、普魯西ハ十三萬四千餘方哩、朔遜ハ五千八百方哩許、巴々里ハ三萬方哩弱ニシテ、瓦敦堡ハ七千五百方哩強アリ、其他公侯伯子領等ヲ併シテ全國二十一萬哩可、東西ノ延長六百五十餘哩、南北ノ幅員四百餘哩トス	北ノ東偏ハ巴的の海ニ枕ミ、西偏ハ北海ノ日耳曼海ニ瀕シ、中部ハ斗出シテ丁抹ニ接シ、東ハ露西亞ニ隣リ、南ノ東偏塊地利ニ連リ、西偏ハ瑞西ニ界シ、西境ノ南偏弗蘭西ニ接シ、中部ハ白耳義ニ連リ、北偏ハ和蘭ト境ヲ交フ、本邦ハ往時數國ニ分立シテ、其大ナルモノ中部ニ在テハ日耳曼ト云ヒ、南部ニアルヲ塊地利ト號シ、北部ニアルモノ普魯士ト稱ス、其他東西各國アリシカ、後日耳曼ニ聯合シテ同盟國ト稱ス、其後塊地利ヲ斥ケテ竟ニ獨逸ノ聯邦トナリ、普王ヲ推シテ帝トナス、人口總テ四千六百八十六萬アリ		

地勢

今地學上ノ區劃ヲ以テ全國ヲ三部ニ大別シ、北部日耳曼中部日耳曼及ヒ南部日耳曼トス、其南部ハ北緯五十度以南ニシテ、巴々里、瓦敦堡、敦丁等、往時ノ日耳曼地方ヲ云フ、地勢山巒多クノ至ル所高土ナラザルハナク、巴々里ノ如キハ高原ノ地タリ、中部ハ五十度以北、五十二度ニ至ル間ニシテ、森林丘陵相連リ、朔遜、シリシヤ、ライン等ノ各地ニ蟠簇セリ、北部ハ五十二度以北ニシテ、オルデンブルグ、メクレンブルグ、リッペ、ブレーメン等ノ外悉ク普魯士ノ領土ニシテ、廣濶ナル平原多ク、南部中部ヨリ漸ク低下セル地方ニシテ、東ハ露西亞ノ波蘭ヨリ、西ハ和蘭ノ東境ニ達スルマデ、一線沙漠トシテ北海ニ瀕スレテ、沙磧水濕相交ハリテ沃壤寡ク、大約不毛ノ荒野タリ、而レテ南部ノ幽谷深キ所、山水秀テ且ツ礦泉ニ富ミ、中部蕭條タル陰林ノ風光甚ダ絶佳ニシテ、北部荒涼ノ地ト各其趣アリ、地勢既ニ斯ノ如シ、故テ以テ川流盡ク南部ニ發シ、中部ヲ經過シテ北部ノ低キニ就キ、竟ニ其沿海ニ傾流セリ

山脈

山系、著シキモノ三脈アリ、一ハ巴々里山ニシテ又巴々里亞爾伯ト稱ス、國ノ南境巴々里ニ在リテ塊地利ノ界ヲ劃ス、ボヘシヤ山ハ巴々里ノ東境ニ聳エテ塊地利ノ「ボヘシヤ」ヲ界シ、西北ニ延長シテ本支ノ二線ニ分ル、其支線ハ東北ニ曲折シテ漸ク東南ニ蜿蜒シ、以テ朔遜シレシヤ等ト塊地利トノ南境ヲ劃ル、本線ハ益西北ニ進テ「スリミヤン」及ヒ「バルツ」連山トナリ迤邐トシテ中部日耳曼ニ達ス、黒林山脈ハ西南瑞西ノ「ズーラ」山ヨリ來リ、巴丁ノ地方ヲ經過シテ中部日耳曼ニ蜿蜒セリ、來因河ハ瑞西ノ「コンスタン」湖ニ發源シテ巴丁ノ西境ヲ流レ、普魯士領來因ニ至テ和蘭ニ入ル和蘭ノ部參照、易部河ハ塊地利ノ「ボヘミヤ」ヨリ來リ、西北ニ流レテ朔遜及ヒ普魯士ヲ貫流シ、直チニ北海ニ朝ス、阿達河ニ二源アリ、一ハ塊地利ヨリ發シ、一ハ露西亞ヨリ來ル、其上流ハ共ニ塊地利ノ「カルパンヤン」山ニ濫觴シ、西北ニ流レテ伯林ノ東方ニ至リ、會シテ一トナリ北流シテ巴的的海ニ注ク、本川及ヒ易部ノ二水ヲ以テ本邦衆流ノ

河系

沿海

最トナス、此外東偏普魯西ニ露西亞ヨリ來レル「ビスチュラ」河ノ下流アリ、北部ハ「ノールベル」ニ「ウエセル」河アリ、南部巴丁巴々里及ヒ瓦敦堡地方ニハ、黒海ニ通セル「陀腦河」ノ上流アリ、其他尙ホ多シ、本邦ノ沿海ハ北ノ一部ノミニシテ沙濱東西ニ亘リ、水淺クシテ大船ヲ泊シ難シト雖、所在亦タ港灣アルヲ以テ貿易頗ル隆盛ナリ、其西濱和蘭ニ接スル部分ヨリ東ニ至レバ、先ツ「ホルステイン」スレスウ非ツクノ大半島北ニ斗出シテ丁抹ニ連ルアリ、其東「メクレンブルグ」ノ北濱ニ「ルベツク」灣アリ、是ヨリ地角北ニ張出シテ又東南ニ彎曲シ、更ニ東北ニ延長シテ再ヒ東南ニ殺ケ、竟ニ「マントデツク」ノ灣ヲ形成シテ露西亞ニ聯ル、灣内ニ「ブルステ」岬アリ、岬ノ中央ヨリ北ニ一長線ヲ延ク、即チ「スチユアル」長岬ニシテ、其内海ヲ「ハツプ」内海ト云フ、北部ハ地勢低下セルノミナラズ、沿岸ハ温潮ノ餘流ヲ承クルカ故ニ南部ニ比スレバ八度ノ差アリト雖、其氣候毫モ異ナルナシ、西部ハ多ク

氣候

風 氣
雨 量
都 會

温流ノ影響アルカ故ニ、冬時ノ严寒頗ル寛ニシテ、漸ク東スルニ從ヒ漸ク嚴ナリ、風氣ハ大低平順ニシテ、氣候ニ伴ヒ中和ナリト雖モ、冬季巴的ノ海風アリテ最モ甚シキヲアリ、雨量ハ北部ニ多クシテ南部ニ寡シ
伯林 普魯士第一ノ大都會ニシテ、則チ本邦ノ首府タリ、其他易部河ノ支流、スプレーノ西畔ニ位ス、地勢平坦ニシテ道路整然、市坊端正ニシテ、大度高屋威ナ煉瓦ヲ以テ建築シ、塗ルニ白堊ヲ以テス、其觀極メテ壯麗ナリ、此地中央政府ノ位置ノミナラス、商工萬業ノ中心ニ衝ルカ故ニ、時ニ歐洲各政府ノ中央會場トナリ、商賈製造ノ盛ナルヲ獨リ歐洲ノ中點ヲ獨占セリ、府内ノ規模最モ宏壯ニシテ、宮城官行大學校、及ヒ陶器鉄器天鵝絨等、各種製造所ノ如キハ遠近ニ羅列シ、其形成得テ名狀スベカラズ、實ニ歐洲中第三ノ大都ニシテ、市井ノ構造佛蘭西ノ華里ニ亞クト雖モ、特ニ政治ノ要衝ニ位シ、鍛工製磁其他商工ノ隆盛ニ至テハ、垂ト萬國都府ニ冠タリ、加之伯林大學ハ最モ著名ニシテ、數千ノ學生常ニ絶エス、

文藝技術ノ講修亦タ地球上ノ學府タリ、人口百三十一萬五千二百餘人
其他普魯士ノ東南部、オデル河上流ノ南岸ニ、ブレスロウ府アリ、西南部、メーニ河畔ニ、フランクフルト府アリ、來因河ノ西岸ニ、コロン府アリ、甲ハ商業製造殷富ノ地ニシテ、露西亞壤地利等ノ貿易市府ナリ、人口殆ト三十餘萬、丙ハ香水以下ノ物産ニ富ミ、百貨磨集シテ佛蘭西ト通商ノ中心ニ位シ、互市最モ頻繁ニシテ、人口二十萬ニ近シ、乙ハ四方百貨ノ萃マル地ニシテ、往時日耳曼同盟國ノ首府トナシ、列國茲ニ會聘セシ所ナリキ

「ミューニツク」巴々里ノ首府ニシテ、アイセル河此河上ノ西畔ニ位、此地酒類麻麥硝子等ノ製造著名ニシテ、貿易通商頗ル繁盛ナリトス、地勢高平ニシテ市井其上ニ櫛比シ最モ爽麗ヲ極ム、人口垂ト三十萬ニ近シ、其他「ニューレンブルグ」「アーグルスナルグ」等之ニ亞ク
スチユチガード 瓦敦堡ノ都首ニシテ、「ニツケル」河ノ西偏ニ位シ、佛壤

諸國トノ五市場アリ、此地佛壇戰爭ノ遺址ニシテ、拿破崙ノ壇兵ヲ擒ニ
 セシ所アリ、府内有名ノ大書庫アリテ、甚ク藏書ニ富メリト云フ
 ドレスデン 迦遜ノ首邑ニシテ、磁器布帛煙草等ノ賣買市場ナリ、此地
 易部河ノ西畔ニ在リテ、南ハ鐵道ヲ埃國「ボヘミヤ」ノ「ブレギエ」ニ通ジ、
 北ハ伯林ニ達ス水利亦タ便テ極ム、故テ以テ四方商賈ノ輻湊スルモノ
 勘カラズ、府内亦タ大文庫アリ、磁器ノ美術ト并ニ名聲ヲ博セリ 之ニ
 亞クハ「ライプジツク」ニシテ、各年定期ノ書籍市アリ、其出版及ヒ印刷活
 字模型ノ盛大ナルヲ歐洲ニ冠タリ、此府文事ノ華林ニシテ、獨リ出版工
 業ノミニ止マラス、學術ノ隆ナルヲ以テ名ヲ萬國ニ震ヘリ
 其他全國ニ於テ人口十萬以上ノ都府ハ「ハンブルグ」「ミュンヘン」「ブレ
 メン」「ハルメン」「エルベル」「ライプチツヒ」「ハンノーフ」「エル」「ギユツセ
 ルドルフ」「ダンチャー」「ストラスブルグ」「マグデブルグ」「ケーニグスブルグ」「ア
 ルトナ」是ナリ就中「ストラスブルグ」ハ「アルザス」州ノ首府ニシテ、府中ノ

物産

大寺ニ直立四百六十六呎ノ高塔アリ、即チ歐洲三高塔ノ一ナリ
 本邦ノ特有物産中、最モ富豊ニシテ國勢ノ利源トナルモノハ、森林鐵石
 炭及ヒ各種ノ製造品等トス、其他摩芋爪哇薯ハ全土到ル所ノ物産ニシ
 テ、禾穀葡萄酒牛馬羊豚蜂蜜羊毛綿布硝子磁器皮革金銀藥品等ノ國産
 ハ萬邦共ニ比スベキモノナシ、而シテ農産ハ大小麻ノ類ヲ除ク外約ネ
 一國ノ供給ニ止マリ、國産貿易ノ品種ヲ以テ目スヘカラズ、今全國ヲ南
 中北ノ三部ニ大別シテ之ヲ示サン
 南部ノ各邦ニハ山麓四周ノ中、蒼鬱タル森林、及ヒ蕭條タル葡萄園ヲ以
 テ填充シ、耕地其間ニ錯ハリテ、木材葡萄酒大小麥、及ヒホツブ麥酒等ヲ
 産出ス、森林ノ如キハ全土ノ三分一餘ヲ占領シ、深翠幽蔚四望樹木ニ非
 サルハナク銅鐵及ヒ石炭ノ屬亦タ備ハラサルハナシ
 中部ハ所謂丘陵森林ノ局部ニシテ、亦タ本邦ノ財林タリ故テ以テ政府
 ノ管理最モ周到ヲ極メ、南部ヲ併シテ歲入四五百磅ニ達ス、又林丘ノ斷

間ニハ必ス葡萄ヲ培養シテボク酒ヲ醸造セリ、銅鐵石炭ノ坑モ亦タ本邦ノ富源ニシテ、來因ノ沿川ニハ廣大ナル面積ヲ有セル石炭坑アリ、此地製造物産ノ多額ナルヲ伯林府ニ讓ラス、其他羊毛酒精砂糖荳蔻苧摩等ノ類之ニ亞ク

北部ノ南偏ハ最モ礦産ニ富ミ、鐵石炭鹽ノ多額ニシテ、其良質ナルヲ英國ノ外之ニ比スルモノナク、北岸巴的海ノ瀕ニ琥珀ヲ出シ、亞麻ノ産出亦タ盛ナリトス、且ツ本邦海産物ノ多量ナルハ皆其海中ヨリ出ツ、平原ノ地ハ葡萄麥麻砂糖ノ産出ヲ謀リテ、大ニ葡萄酒麥酒ヲ醸造シ、製工産物ノ種類肯テ中部ニ劣ラズ、其他牛馬羊豚以下ノ物産尙ホ多シ

生業

全國二十六聯邦ノ中、其氣候物産ノ如何ニ從テ住民ノ産業亦各差アリ故ニ今普魯士以下二三ノ地方ニ於ケル大勢ヲ叙シ、以テ其一斑ヲ示サシ、自餘ハ則チ類推スヘキノミ

普魯士ノ民業其最モ多數ニシテ、且ツ自治ノ基礎トナルベキモノハ礦

工漁牧ニシテ、礦業ハ其材料タル石炭、鐵銅、寶玉、石品、琥珀ノ屬ニ富メルカ故ナリ、百般ノ製造萬種ノ工業亦タ一トシテ缺クルモノナク、朔遷、シレシア、及ヒ、ブランデンブルク等之ニ亞キ、以テ一國ノ獨立ヲ保翼スルニ足レリ、漁業ハ巴的ノ沿海及ヒ國內ノ河岸ニ住スル民ノ生業ニシテ、是レ亦タ本邦重大ノ産貨タリ、只々牧畜ニ至テハ常年大ニカムル所アリト雖、平沙荒海ノ地多クシテ、尙ホ未タ隆盛ノ目的ヲ達スルニ至ラスト云フ、農地ハ耕圃葡萄園ヲ併シテ、全面積各聯邦ニ平均スレバ、百分ノ九十四ヲ以テ生産地トナス、而レハ豐壤肥沃ノ田畝ク、且ツ製造工業ヲ以テ萬國ト對峙セルガ故ニ、農事ヲ以テ成立ノ業トナサズ

瓦敦堡ハ地勢山巒ノ間ニ僻在シテ、地壤頗ル膏沃ナルノミナラズ、水利灌溉ニ適スルヲ以テ住民約チ農桑ニ從事シ、禾穀葡萄其他ノ果實ヲ培養スルニ巧ミナリ、其農藝ノ進歩萬國ニ冠タリト云フ

朔遷ハ之ニ反シテ地性礮瘠ナルノミナラズ、四周海産ノ利ナキカ故ニ、

風俗

住民専ラ製造工業ヲ以テ國ヲ立ツ、其羊毛織物綿布活字典型リテ、布
其他機械的工業ニ於テハ實ニ地球上ニ獨歩セリ

獨逸人ハ智徳体ノ三育ヲ備ヘ、最モ耐忍ノ力ニ富ミテ實業自治ノ氣象
アリ、文藝武備ニ熱心シテ愛國ノ志深ク、性惇樸ニシテ修飾ヲ喜ハス、勇
敢果毅ニシテ苟且愉惰ノ風ナク、奮進義ニ勇テ輕躁ナラス、沈着ニシテ
俠節ヲ重シ、國風儼然トシテ富強日ニ旺ナリ

貿易

本邦内部ノ貿易ハ各其足ヲサルヲ補フニアリト雖、外邦トノ互市通
商ニ至テハ、主ハラ未製物ヲ我ニ採リテ之カ製造ヲ加ヘ、既ニ成レバ則
チ渠ニ輸スヲ以テ主義トス、故ニ其出入ノ點額相等シト雖、之ガ價值
ヲ計ルニ至テハ其利垂ト三倍セリ、就中陸運貿易ノ各國ハ、埃地利露西
亞丁抹等ニシテ、海航通商ハ亦タ露西亞丁抹及ヒ英吉利合衆國等トナス
我カ日本ノ如キ既ニ百餘萬圓ノ輸出アリト雖、彼レカ露入ノ商貨五
百萬圓ヲ過ク、其海外輸送ノ交易品ハ、各種製造物石炭牛木材麥酒ホツ

交通

水産物麻布毛布等ノ類ナリ

内地大小ノ川流源溪トシテ南北ニ通シ、加フルニ東西運河ノ便天工人
造到ラサル所ナク、道路鐵道四方ニ普シ、故チ以テ舟楫車馬ノ交通最モ
便ナリ、海外ノ航路亦タ能ク開通シテ、汽船帆船等ノ商舶垂ト四千隻ニ
及ブ、水陸交通ノ利大ナリト云フベシ、今工業上利益主義ニ係ルモノチ
除クモ、鐵道線路ノ延長、六萬九千六百餘基アリ、本邦及ヒ埃地利、匈牙利
ノ軌線區域ハ、和蘭、ルークセン、ボルク、波蘭ノ全鐵道、羅馬尼、會社鐵道
并ニ白耳義鐵道ノ一部ヲ含有ス、故ニ獨逸聯邦ノ線長ハ、官線會社線ヲ
併シテ、四萬二千基餘ナリ、郵便ハ約チ一萬九千五百局、線長八百九十
二萬基許ニシテ、電信ノ官設ニ係ルモノ凡一萬千百局、鐵道附屬及ヒ
私設ノモノ大約四千局ニシテ、線長垂ト九萬基、延長三十一萬七千二百
基ニ達ス
本邦ノ外交國ハ即チ左ノ如シ

日本 合衆國 和蘭 秘魯 波斯 葡萄牙 羅馬尼 亞西亞 「サ
 ルヅハドール」 塞爾比亞 暹羅 南阿弗利加 瑞典諾威 瑞西
 土耳其 「ウラガイ」 「ヴェネズエラ」 「アルヂヤンチン」 埃地利匈牙利
 白耳義 「ポリヅ非ヤ」 伯西兒 智利 支那 布哇 「グワテマラ」
 「ハイチ」 「ホンシユラス」 伊太利 「リベリヤ」 「ルークセンボルグ」
 墨西哥 「ニカラガ」 「オレンヨ」 「パラガイ」

政治

普魯士王ハ二十六聯邦ノ盟主ニシテ、各邦ヲ綜ヘ以テ獨逸皇帝トナリ、
 各邦亦タ咸ナ君主アリテ自カラ封治ヲナス
 政体ハ立憲制度ニシテ政教ヲ混致セス、帝國ノ立法軍事ハ皇帝ニ委シ、
 代議院及ヒ聯邦議會ヲ以テ之ヲ組織ス、甲ハ國民ヲ代表シテ三百七十
 七人、議員ヲ民選ス、乙ハ各聯邦ヲ代表シ、各邦ノ政廳ニ於テ五十八人
 ノ議員ヲ選出ス、甲ノ任期ハ三年ニシテ、乙ハ一會期トス、其聯邦議會ハ
 即チ上院ニシテ、列國各全權公使若干ヲ以テ議官トナシ、普魯士ノ七議

官ト「フランクフルト」ニ會議ス、代議院ハ帝國議會下院ニシテ、人口
 約チ十萬人ニ率シ一人ノ比例トナシ、普魯士ヨリ其三分ノ二ヲ選出セ
 リ

皇帝ハ立法行政司法兵馬及ヒ調和ノ大柄ヲ擁シテ、防警守戰ノ特權ア
 リト雖モ、徵發出征ニ方レハ必ス聯邦議會ノ決ヲ取ラサル能ハズ

兵制ハ舉國皆兵ノ軍法ニシテ滿二十歳以上ノ男子ハ必ズ兵役ニ服シ、
 他人ヲ以テ代ラシムルヲ許サス、其現役ヲ三年トナシ、豫備役ヲ四年
 トス、之ヲ常備軍役ト稱ス、常備ノ服役全ク訖レハ、即チ前期五年、後期七
 年、之ヲ後備トス、其他四十五歳未滿ニシテ、兩備ノ役ニ在ラサル者ヲ國
 民軍ニ編ス、又全國ヲ十七管區ニ分テ、徵兵十六萬、志願兵五千人ヲ定額
 ト爲ス、平時ノ兵員、士官ヲ除キテ四十七萬三千人アリ

海軍ノ士官水夫水兵等併シテ一萬五千人許ニシテ、其水兵水夫ハ咸ナ
 航海ヲ業トスル者ノ子弟ヲ徵募ス、本軍艦數七十七隻、水雷船百三十五

教育

後、乘員總テ一萬六千五百余人
 全國ノ國債ハ四千四百千萬マルクアリ
 巴々里以下ノ諸洲ニ於テハ約チ協治ノ政体ニシテ、上下一致ノ團體ヲ
 形成シ、上ニシテ下ヲ掣肘抑壓セス、下ニシテ上ヲ凌駕侮辱スルコトナシ、
 只々「ストラスブルク」ニハ獨逸皇帝ノ代權者アリテ、州治ヲ全理セリト
 云フ
 本邦教育ノ方針ハ干涉法ニシテ、法律ニ由リ地方費ヲ以テ、小學ヲ各町
 村ニ設立シ、毫モ自治体ナル自由教育ヲ許サス、嚴ニ就學ヲ督責シテ之
 ナ獎勵ス、故チ以テ全國到ル所學堂ノ設置アラサルハナク、國民トシテ
 不學無教育ノ益輩ナク、男子トシテ無体育兵事ニ通セサル怯懦ナク、允
 文允武共ニ揚カリテ碩學勇將ニ富ミ、文明富強ノ淵藪ヲ以テ名ヲ萬國
 ニ震ヘリ、蓋政府特ニ懸賞ヲ以テ學術眞理ノ發揮ヲ鼓舞シ、嚴然文林ノ
 競爭ヲ喚促セルカ故ナリ、其大學ハ伯林以上廿一校アリ、其他師範學校

宗教

三百五十、中學ニ屬スル諸校一千百三十、小學校五萬七千、海陸軍農林礦
 山已下各種ノ學校、總テ四千三百五十許アリ、文質彬々盛備ナリト謂フ
 ヘシ
 宗教ハ民ノ信不ニ任ス、普魯士ノ如キハ特ニ其自由ヲ許シ、王族及ヒ北
 部ノ人民、十中ノ九ハ專ラ耶蘇新教ヲ奉信シ、舊教ハ多ク南部及ヒ中央
 ニ行ハルト雖モ、新教ノ勢力稍勝ル、ガ如シ、巴々里ニ於テハ王族庶民
 ノ過半ハ舊教ヲ奉ス、朔遜ニ在テハ舊教多ク王族ニ行ハレ、人民ハ約ネ
 新教ノ「リユゼラン」宗ヲ信ス、瓦敦堡ハ新舊二教交々昌ナリト雖モ、又「リ
 ユゼラン」「カルウエニス」ヲ奉スル者尠カラス
 要スルニ全國各聯邦ノ中、舊教ハ多ク上流ノ社會ニ信セラレ、新教ハ約
 チ下流ノ民間ニ奉セラレ、或ハ羅馬ツカソリ教徒亦タ其間ニ錯出シテ、三
 教並ヒ行ハルト雖モ、舊教南部ニ用ヒラレテ少ク、新教ハ北部ニ行ハレ
 テ多シトナス

丁抹 王國

位置 本邦ハ獨逸ノ北角ヨリ起リ、瑞典諾威ノ南岸ニ挿入シテ、北海ト巴的
 成立 トヲ分界シ、ジウトランドト稱スル半島ヲ以テ本土トナシ、其他之ニ屬
 區劃 スル大小ノ島嶼ヨリ成立シ、總テ下抹ト稱ス

全土ヲ分テ本部ヲツクト「ズエーランド」「フーネン」「ラーアラランド」「ホルニホ
 ルム」及ヒ其他ノ群島トナス、ズエーランドハ本部ノ東ニ在リ、フーネン
 ハ其間ニ位シ、ラーアラランドハ二島ノ南ニアリテ、ホルンホルムハ迦カ
 ニ東方瑞典ノ南ニ在リ、此外本洲亞細亞洲南亞米利加洲及ヒ北氷洋ニ
 屬地アリ、其本洲ニ在ルモノ一ハ氷島ト稱シ、太西洋ニ在リテ英吉利ノ
 西北諾威ノ正西ニ位ス、ニテ北氷洋ニ在ル「グリインランド」ト云フ、三ハ
 「フアラウ」諸島ニシテ、英吉利ノ屬島セチランドト「アイスランド」トノ間
 ニ在リ、亞細亞洲ニ在ルモノハ、前印度ノ一部ニコーバル島南米ニアル
 モノハ「サンタクルーズ」等ナリ

本部「ジウトランド」ノ南半島ノ大陸ニ接スル部分、即チ「スレスウ」井ツク
 「ホルステイン」等ノ地ハ、往時本邦ノ版圖ナリシカ、今チ距ル「二十五」年
 前、獨逸ト戰爭ノ局、之ヲ割テ渠レニ屬セリ

「アイスランド」ハ北極寒帶圈、即チ北回歸線ノ南位ニ接シ、其都府「スカロ
 ー」トハ正ニ西經二十度ニ中レリ、此島北氷洋ニ近接セルカ故ニ、氣候甚
 タ、五寒ニシテ、四時氷雪アリト雖、温潮南ヨリ來リテ、四周ノ沿岸ヲ洗
 フテ以テ、他ノ同緯線ニ比スレハ頗ル暖和ナリトス、首府「リキア」ヅ「ク」
 ハ其西岸ニアリテ、本島第一ノ都會ナリ、全島ノ面積大約三萬八千方哩
 ニシテ、殆ド本國ニ一倍余ノ大島トス、南偏「スカロート」ノ東南ニ峻嶺ア
 リ、ヒク「ラ」山ト稱ス、最モ著名ノ噴火山ニシテ、所在ノ連山此火脉ヲ受ク
 ル者、抄カラズ、島中噴火山總テ十九アリ、其傍近ニ温泉多ク涌出シ、府下
 到ル所、礦泉ノ在ラサル地ナク、「ヘーセル」大沸泉ノ如キハ、山頂熱泉ヲ噴
 飛スル「百」呎以上ノ高サニ達スル「ア」アリ、島ヲ距ル數十哩ノ海上ニ在

テ、既ニ湧泉ノ響聲雷鳴ノ如キヲ聞クト云フ、本島ハ別ニ政府ヲ立テ、州
 會議院アリテ立法權ヲ執ル行政部ノ長官ハ國王ノ勅任ニシテ、地方政
 治ハ知事ヲ以テ之ヲ管理セシム、全島ノ人口七萬余、文學最モ隆盛ニシ
 テ、書籍館學校天象台等ヲ備フ、即チ地球上最北ノ天文台ナリ
 「フアロー」島ハ二十五六ノ群島ニシテ、オステロー「ストロモ」ノ二島ヲ
 以テ最大トシ、其余ノ十五六島トモ住民アリ、總計一萬余口トス、而レモ
 面積實ニ「アイスランド」ノ百分一ニ過キス、群島ノ中「チステロー」ノ如キ
 ハ北緯六十二度西經十度ニ中リテ、寒帶ニ近シト雖モ、四邊温潮ヲ以テ
 包マル、カ故ニ、終歲最モ暖和ニシテ夏季亦タ長シ此地モ亦タ州會ア
 リテ知事之ヲ理ムト云フ

經緯度
面積

本國丁抹全土ニシテ、ホルン 丁抹ノ經緯度ハ、北緯五十四度三十五分
島ノ南端 ヨリ五十七度四十五分ニ至リ、東經八度ニ起リテ十三度二十
分 島ノ東極ニ盡ク、其面積本國ハ一萬五千余方哩ニシテ、南北ノ延長フ

幅員

アステール島ヨリ、スカウ岬ニ至ルマテ約チ二百哩余、東西ノ幅員アマ
 セル島ノ極東ヨリ、ジウトランドノ極西、ホルン岬角ニ達スルマテ大凡
 百七十哩、人口一萬九千七百人トス、其他屬地ノ面積ハ五倍余ニシテ、略
 ホ七萬五千余方哩、人口總テ十二萬七千五百人アリト云フ

境域

本國ハ獨逸ノ北部ニシテ、ジウトランドハ彼レノ、スレスウ非ツクニ連
 リ、共ニ半島ヲ形成ス、其他咸ク海ニ包マル、即チ北ハ「スカゲ」ラツク及
 ヒ「カチエガット」ノ二海峡ニ挿入シ、西ハ北海ノ日耳曼海ニ枕ミ、東ハ「ガ
 チエガット」海峡及ヒ巴的海ニ瀕セリ

地勢

本國ノ地勢ハ總テ坦衍ナリ、今之ヲ分テ平地低地ノ二部トナス、即チ西
 部ハ平坦ニシテ、東スルニ從ヒ漸ク低下シテ、海面ヨリ、尙ホ卑宏ノ地ア
 リ、海水時ニ浸入シテ深ク陸地ヲ没シ、甚シキハ海嘯岬角ヲ殺キテ島嶼
 トナスヲアリ、故ニ國人和蘭ノ如ク、高埠長堤ヲ築テ之ヲ防禦セリ、山
 巒最モ罕ニシテ、長ク連脉ヲナスモノナク、水系モ亦タ長流アルコトナ

山脉
水系

沿海

シ、蓋咸ナ地勢ノ然ラシムル所トス
 三面沿海ノ形状出入一ナラズ、屈曲參差トシテ垂ト名狀スヘカラス、今
 「ジウトランド」ノ西岸ヨリ之ヲ匝レバ、先ツ中央ニ曲岬アリ、西北ノ日耳
 曼海ニ斗出シテ、岬頭ヲ東南ニ折ル、之ヲ「ホルン」海角ト云フ、「ホルン」ハ即
 チ喇叭ノ義ニシテ、其形状ノ相類スルヲ以テ名ツク、北端ニハ「スクアウ」
 形岬アリテ、「スカゲーラツク」カチエガツト「二海峡」間ニ突出ス、西岸ニ
 ハ「ク子ベル」岬^岬アリテ、「カチエガツト」海峡ニ曲出セリ、此「スクアウ」ク
 子ベル」岬ノ間ニ長灣アリ、即チ「ライムフヒオード」ニシテ、東岸ヨリ直
 入シ西南ニ灣旋シテ數條ノ支灣ヲ成シ、益々迂回シテ西岸ニ達シ北ニ
 曲折シテ又西ニ向ヒ、最モ細灣トナリテ海水ニ通シ、以テ本島ノ北部ヲ
 横斷セリ、「ズエーランド」フーチン」ノ諸島咸ナ岬灣多クシテ、「ズエーラン
 ド」ノ如キハ南北ノ岬角特ニ大ナリ、其北岬ノ東ニ偏スルモノハ「エルシ
 ノーク」ノ海角ニシテ、「カチエガツト」海峡ノ南部ニ斗出シ、東瑞典ノ「ヒル

氣候
 潮流
 風氣
 雨量
 都會

シンボルグト相對シテ、ソンド「海峡」夾メリ、其南岬ハ「ラーランド」フア
 ーステル」モーエン」三島ノ北ニ在リテ巴的^巴海ニ瀕セリ
 通商港ノ本土ニ在ルモノハ、西岸ノ「スニエーム」リンキオーピング」北岸
 ノ「スカゲン」東岸ノ「ランデルス」アルハース」等ニシテ、「ズエーランド」ノ東
 岸ニ「エルシノーク」アリ、西岸ニ「コルスエル」アリ、「フーチン」ノ南岸ニ「ブア
 ーボルグ」アリ、東北岸ニ「オデンス」アリ、「ホルニホルム」ニ「ロンネ」アリ、並ニ
 船路ノ要港トナス
 全土中帶ノ北偏ニ在リト雖、温潮其西岸ヲ流通セルヲ以テ、他ノ緯度
 チ同ウスル各國ニ比シテ温暖ナリトス、唯ダ東岸ノ一部ハ温潮ノ影響
 多カラサルヲ以テ中和ノ氣候ヲ得ルヲ能ハス、風氣ハ約チ平カナリ
 ト雖、沿海ノ地ハ時ニ海風ノ虞ヲ免レス、空氣ハ大低濕潤ニシテ、雲
 霧四モニ蔽塞シ、平年ノ雨節英吉利ニ彷彿タリ
 哥卑平傾^{哥卑平傾} 本邦ノ京城ニシテ、「ズエーランド」島ノ東岸ニ位シ、ソンド、海

物産

峽ヲ隔テ、瑞典ト相對ス、此地良港ヲ有シテ巴的海ノ航口ヲ要シ、瑞典
 其他ト通商ノ樞區ニ中レルヲ以テ、四方ノ商船多ク、茲ニ幅濶シ、内外ノ
 百貨概テ茲ニ磨蒐ス、府内堅牢ナル城堡、造船工廠、博物館、大文庫、銀行諸
 會社等、張テ駢セテ東西ニ羅列シ、市井端麗ニシテ、建築善美ヲ極ム、其壯
 觀ナルヲ亦タ美術ノ範ヲ取ルヘキモノアリ、人口二十三萬五千人トス、
 其他外人ノ寄寓スルモノ亦タ寡カラズ、頗ル繁盛ノ都會ナリ
 此地西南岸ノ「コルソエル」及ヒ本土ノ「アルボルグ」ライムフヒオロド灣
 「ボリス」中央部「コルジング」南部「フーネソ」ノ「オデンス」東部等之ニ亞ケリ
 「シュトランド」即チ本土ノ西、及ヒ北部ハ沙磧礫礫ノ地多シト雖、其東
 及ヒ南部ト他ノ諸島本土ノ東ニハ威ナ豐壤ニシテ、全土十分ノ八ヲ生
 産地トナス、故ニ大小麥、オート、其他ノ農産物多シ、之ニ亞クハ牛馬羊
 豚等ノ牧産魚、鹽藻苔ノ如キ海産物ニシテ、製造物産ハ釐カニ酒類、烟
 草、葦、革、絹、綿、布、帛、鐵器、時辰機等ノ如キ、多クハ内地ノ需用ニ供スル物品

生業

ノミトス、礦産物ハ全土小地少ナキヲ以テ、甚々其坑穴ニ乏シク、約チ
 製造品ト共ニ外邦ノ輸入ヲ仰ケリ
 地質物産ノ大勢ハ既ニ叙ブルカ如シ、故ヲ以テ國民ノ沃壤ニ在ルモノ、
 概チ農業、牧畜ノ業ニ從事ス、就中牧業ノ如キハ近時大ニ進歩シテ、歐洲
 牧業國ノ稱アル露西亞ニ踴ケリト云フ、漁業ハ沿海及ヒ沿川不毛ノ
 地ニ住スルモノ、生業ニシテ、航海、回漕業ト並ヒ行ハル、商工及ヒ坑
 業ハ未ダ盛大ナルニ至ラズ、製造業ノ如キハ僅カニ牛酪、酒類、葦草、時計
 布帛等ノ業次ヲ執ルノミ、坑業ニ至リテハ既ニ材料ニ乏シ、故ニ其業ニ
 從フモノ最モ罕ナリ
 人種ハ大抵「スカンヂ」ノ「ゾ」非ヤンノ類族ニシテ、言語ハ所謂「丁抹語」ダグニス
 レ、英語ト相去ルヲ近クシテ、間々希臘、羅甸ノ語ヲ交フ、風俗甚々淳質
 ニシテ、倫理ヲ尚ヒ、風性勇敢ニシテ、忍耐義膽ニ富ミ、能ク生業ヲ修メテ
 遠航ヲ畏レスト云フ

風俗

貿易

交通

本邦ノ外國貿易ハ約チ瑞典諾威、獨逸、露西亞、英吉利等ニシテ、其輸出品ハ農産畜産布帛海産乳酪等トナス。内地各島ノ都港ニ於ケル交易ハ、迭ニ通商ヲ營ムモノ或ハ外國互市ノ總額ニ超ユルコトアリ。全土幅員狹クシテ且ツ海岸ニ富ミ、岬灣ノ出入多クシテ深ク陸地ニ彎入シ、道路亦ク平衍ナルヲ以テ車馬舟楫ノ利アリ、水陸共ニ便ナルノミナラス、鐵道ノ如キモ南獨逸ヨリ來ルモノ東ニ岐レテ(フーテン)島ニ通シ、更ニ東シテ「ズエーランド」ニ達シ、各島ノ間僅カニ一楫ノ舟ヲ要スルノミ。海外ノ交通ハ古來頗ル頻繁ニシテ、商舶汽船併シテ三千六百餘隻アリ。鐵道線路ノ長サ千九百四十餘基ニシテ、郵便七百六十餘局、電信ノ官設ニ係ルモノ百五十七局、線長四千餘基、延長一萬一千餘基トス。本邦ノ外交國ハ即チ左ノ如シ

- 日本 獨逸 合衆國 アルジヤンチン 埃地利 匈牙利 白耳義
- ポリビヤ 伯西兒 智利 哥倫伯 コスタリカ ドミニカ エク

2212

- アドル 西班牙 弗蘭西 希臘 英吉利 グワテマラ ハイチ
- 布哇ホンジュラス 暹羅 瑞典諾威 瑞西 土耳其 ウラガイ
- リベリヤ 伊太利 墨西哥 ニカラガ パラガイ 和蘭 秘魯
- 葡萄牙 露西亞 サルヅバドール

立憲体ニシテ君民共治ノ制度トナシ、立法部ハ國會議院ニシテ、國法ノ制定ハ國王ト國會ニ在リ、行政權ハ國王ニ委シ責任内閣之ヲ施行ス、其國王ハ必ス國教ノ徒タルベキ制ニシテ、即チ政教一途ナリ。立法院タル國會ハ上下二院ヨリ成立シテ、其上院議員ヲ六十六人ト定メ、内十二人ハ下院代議士ノ現任セルモノ、或ハ前任議員ヨリ勅選セラレテ終身之ニ任ス、自餘ハ間接代人選舉法ヲ以テ之ヲ民選ス、即チ各選舉區ノ多額納稅者ノ代人、及ヒ總代人ノ選ニ係レルモノニシテ、滿二十五歳以上ノ男子、其區内ノ住民タル者ハ咸チ被選權ヲ有ス、任期八年。下院ノ議員ハ百二人ヲ以テ定員トナシ、任期三年トス、其選舉資格ハ公

民ノ三十歳以上ナルモノ一家チ有セズト雖モ、他人ノ救援ヲ受ケズ徭
 丁トナリシ等ノ義務ナリシテ、一年以上選舉區内ニ住セルモノトス、被
 選者ハ二十五歳以上ニシテ、名望アルモノニ限レリ
 行政部ハ參議院ニシテ、國王及ヒ各省大臣ヲ以テ之ヲ組織ス、議長ハ即
 チ國王ニシテ各員其命ヲ奉シ之ヲ宜行ス
 國債ハ出貸二千六百五十萬二千五百余圓ニシテ、入借五千二百五十一
 萬三千五百圓余アリ

陸軍ノ制ハ國民咸ク兵役ニ服スベキ義務アリトナシ、服役年限ハ滿二
 十二歳ヨリ十六ヶ年ヲ以テ通制トナシ、八年ヲ現役、八年ヲ豫備役トナ
 ス、其兵員ハ平時歩兵以下參議士卒ヲ併シテ、五萬九千五百六十余人ト
 ス 海軍士官ノ外總員千百三十一人、艦船總テ三十九隻ニ過ギス
 「ルーザー」即チ「リュゼラン」教ヲ以テ國教ヲナスト雖モ、又背テ他ノ宗教
 チ禁遏セサルカ故ニ、耶蘇以下ノ異教ヲ奉スルモノ甚カラズ、國教ニハ

宗教

教育

教長七人アリテ之ヲ分管ス、其信徒最モ多シ、而シテ全國教會ノ歲入收
 得ハ國王ノ占有ニシテ、咸ク教育及ヒ教會費ニ支出セリ

政府ハ智德的干涉教育ノ制ニ法トリテ、全國ノ學事ヲ綜管シ、上下ニ通
 シテ之ヲ修メシム、故チ以テ文事盛ニ行ハレ、都鄙朝野ニ普及シ、僻陬
 孤島ノ民ト雖モ、曾テ讀寫ニ勝ヘサルモノナク、特ニ哥卑平傾ノ如キハ
 文人學士ノ叢叢ニシテ、其余ノ都邑ニ於ケルモ、中等以上ノ社會ニハ必
 ス英獨弗及ヒ、羅匈希臘等ノ語ニ通セサルモノナシ、サレバ氷州アイスランドノ深島
 ト雖モ、學校文庫司天台等ノ設ケ備ハラサルハナク、文學甚ダ盛ニシテ
 能ク其德育ニ化シ、杪子漁童ト雖モ不學ノモノ罕ニシテ、風俗巽醇倫理
 ナ明ラメ、囹圄ノ中囚徒ナク、此地ヲ過クルモノ其形勢ヲ稱セサルナシ
 ト云フ、其學校ハ即チ地球上ニ於テ最モ極北ノ學校トナス
 初等ノ學齡ハ七歳以上十四歳以下ニシテ、必ス之ヲ就學セシメ、若シ學
 資ナキモノアレバ謝脩ヲ徵セス、宗教ノ所得ヲ以テ之ヲ支辨ス、寺領學

校ノ如キハ各地ニ設ケサル所ナク、垂ト三千校アリ、咸ク公費ヲ以テ之ヲ維持ス、大學ハ首府ニ在リ、學生常ニ千三百人ニ及ブ、其他都邑ニハ必ス中學校總テ十校アリテ古典學ヲ教授ス、又師範學校五アリ、諸藝物理等ノ學堂尙ホ多シ

奧地利 帝國 附匈牙利

本邦ハ歐羅巴洲ノ南部ニ在リテ三面大陸ニ接シ、西南ノ一部ノミ亞得利的海ニ瀕セリ

全國ヲ分テ奧地利匈牙利ノ二大部トナシ、更ニ奧地利ヲ別ケテ本邦下州ニシレシヤ「ガリシヤ」「ブゴウイ子」「サーツブルグ」「ダルマシヤ」「スチリヤ」「カリンシヤ」「モラビヤ」「ボヘミヤ」「チロル」「カルニオラ」「リナヨラル」海濱ノ十四州トナシ、匈牙利ヲ別テ本地トランシルバニヤ」「バナト」「スラボニヤ」「クラシヤノ五州トナス外ニ「ボスニヤ」「ヘルゼゴヅナ」及ヒ「ノブ非バザル」土

耳古等ノ領地アリ

經緯度
面積

奧匈ノ二國及ヒ領地ヲ併シテ、北緯四十二度二十分ニ起リテ五十度三十分ニ至リ、東經十度十分ヨリ二十度五分ニ達ス、其面積大約二十四萬一千方哩、今日本里法ヲ以テ之ヲ分テハ、奧地利ハ一萬九千四百五十二方里ニシテ、匈牙利ハ二萬八百九十六方里ナリ、之ニ領地三千九百五チ加フレハ、總テ四萬四千三百七方里トス、東西ノ長徑八百五十哩余、南北ノ短徑四百六十哩余ニシテ、之ニ領地ノ面積ヲ加フレハ、南北ノ斜徑八百哩ニ餘レリ

城

本邦ノ版圖頗ル大ニシテ、歐洲陸土ニ在テハ獨逸ト伯仲シ、露西亞ニ亞テ佛蘭西ニ勝レリ、東ハ露西亞ノ「ポーランド」ニ界シ、北ハ「ポーランド」及ビ獨逸ノ普魯士朔遜ニ接シ、西ハ獨逸ノ巴々里及ヒ瑞西伊太利ニ隣リ、西南ノ一方亞得亞的海ニ瀕シ、南ハ塞爾比亞土耳其古及ヒ「モンテネグロ」ニ連リ、東南ノ一隅羅馬尼ニ箱入セリ、其人口奧地利ニ屬スルモノ

人口

地勢

二千四百十四萬四百餘人、匈牙利ニ住スルモノ千五百七十三萬八千餘人、領地ノ人口百五十萬四千一百人許ニシテ、合計三千九百三十八萬六千八百余人アリ

全國山巒ヲ以テ成立シ、地勢ニ在テハ「ボヘミヤ」ノ内地、山岳ハ「ブリシヤ」匈牙利ノ本地、及ヒ領地ナル「ボスニヤ」ノ原野甚タ曠平ナレ、其他ハ到ル所山岳ノ起伏セサルモノナシ、其山脉一ハ西北ヨリ來リ、一ハ西境ヨリ入テ國中ニ蟠旋シ、大小ノ川流其間ニ發源シテ咸ナ平原ニ注キ、或ハ山脉ノ斷續部ニ至リテ隣邦ニ走ルモノアリト雖、尼多クハ全土ヲ貫流セル陀腦河ニ注入シテ水勢ヲ加フ、之ヲ要スルニ中央以西、地勢利ノ地ハ山ヲ以テ組織シ、南北ノ二境亦ヲ限ルニ連山ヲ以テシ、中央以東、匈牙利ハ四疆山脉ヲ匝ラセリト雖、尼内部頗ル沙漠タル原野多ク、南部「ボスニヤ」ノ内地モ平野アリ

「ボヘミヤ」ノ山脉西北ニ蟠結シテ獨逸ノ巴々里及ヒ朔遜ヲ境シ、モラビ

山脉

河系

ヤン山ト共ニ「ボヘミヤ」ヲ圍遶シ、東南ニ連走シテ「カルパシヤ」ノ連脈トナリ、西南ヨリ來レル「亞爾伯」山脉ト相會シテ「タトウ」峯ヲ突起シ、益東南ニ駛セテ匈牙利ノ東北ヲ劃シ、羅馬尼ノ境ニ至リテ西南ニ曲折シ、以テ「ルースカボバナ」嶺ヲ隆起シ、塞爾比亞ノ境ニ至リテ南土耳其ニ入ル、其首峯「ルースカボバナ」ノ高サ九千九百十二呎ニシテ「タトウ」ノ高サ七千呎アリ

「亞爾伯」山脉ハ瑞西伊太利ノ間ヨリ來テ三派トナリ、一ハ東南ニ進ミ「チナリツク」連山トナリテ西南部ニ蜿蜒シ、領地ナル「ヒルゼゴウ」井ナ及ヒ「モンテテグロ」ノ東北ヲ經テ土耳其ニ入り、一ハ「ガルニツク」山脉トナリ東南ニ駛セテ匈牙利ノ「スラボニヤ」ニ盡キ、一ハ「ストブリアン」連脈トナリ、東北ニ岐レテ「カルパシヤ」ノ山ニ連レリ

本邦ノ河系ハ陀腦ヲ以テ最トナス、其源獨逸ノ巴丁ナル黑林山ニ發シ、東流シテ沿道ノ衆流ヲ合シ、巴々里ヲ經テ國ノ西境ヨリ入り、益々東流シテ匈牙利ニ來リ、「ウアーグ」河ヲ北ニ受ケ、「テード」河ヲ南ニ容レテ「ベス」

湖
水

「ブーダ」ノ間ヨリ南下シ、「ソムダー」ノ南ニ至リリテ西ヨリ來レル「ドラー」
 「河」ヲ併シ、東ニ曲折シテ「セトン」河ヲ北ヨリ入レ、「サーベ」河ヲ西ヨリ、モ
 「ラビヤ」河ヲ南ヨリ承ケテ遂ニ羅馬尼土耳其ノ境ニ入ル、延長千六百哩
 ニシテ、本邦ノ流域六百哩ニ亘ル、其間舟筏漕楫ノ利多シ
 其他西北「ボベミヤ」ニ「エルベ」河ノ上流アリ、東北「ガリシヤ」ニ「ヴィスチエ
 ラ」河及ビ「ドニステル」河ノ上流アリ、西「チロル」ニ「アデイヂ」河アリ、然レモ
 皆山間ノ水流ニシテ未ダ長大ナルモノアラズ
 匈牙利其他平野ノ諸州ニ大小湖水アリ、就中最大ナルヲ「バラトント」稱
 ス、匈牙利ノ西南「ウイツシンボルク」ノ西南ノ西南ニ在リ、其西北ニ「ノウ
 ウシード」湖アリ、大サ前湖ニ亞ク、ザレモ皆陷湖ニシテ尋常沼澤ニ異ナ
 ラズ、沼澤常ナシ、塊地利ノ南部ナル「カルニチラ」州ノ山湖「チロニーク」ノ
 如キハ、亞爾伯山ノ脈間ニ在リ、其水或ハ滯シテ數年ヲ保チ、或ハ一夕涸
 シテ又倏チ滿ツル「アリト」云フ

沿
海
岬
峽
灣
港

本邦ノ沿岸ハ西南ノ一隅ノミナルヲ以テ海線ノ延長最モ寡シ、而レモ
 土耳其西部ノ瀕海、大半當國ノ版圖ニ入リシヨリ、稍其延長ヲ増セリ、北
 沿海ハ總テ亞得利的海ノ濱ニシテ、伊太利ノ東北岸ト相對セリ、今其沿
 岸ニ沿ヒテ、西北ヨリ東南ニ進メバ先ヅ一大岬ノ突出スルアリ、即チ「カ
 ルニオラ」州「トリースト」港ノ南ナル「イストリア」岬ニシテ、其西ニ「トリ
 スト」灣アリ、岬ノ東南「ダルマシヤ」及ヒ「ヒルセゴヅ」非ナ「二州」ノ沿岸ニ羅
 列セル島嶼ヲ「ダルマシヤ」群島ト稱ス、此間ニ「クルネツ」灣及ヒ「ボラ」ヒウ
 「メ」アバー「ベニーク」ノ諸港アリ、是ヨリ地勢漸ク平線ニシテ「モンテチ
 グロ」ニ連接セリ、就中「トリースト」港ハ外國貿易ノ中心ニシテ、歐米諸
 國ノ商船輻湊シ、鉄道東西ニ開通シテ東「ヒウメ」港及ヒ「アグラム」府等ニ
 達シ、西伊太利ニ通シテ貨物ノ出入甚タ盛ナリ、港内水深クシテ「イスト
 リヤ」岬海風ヲ防クガ故ニ、大小船艦ノ碇繫ニ適ス、人口十四萬五千許ア
 リ「ヒウメ」港ハ其東南「ブルチツ」灣岸ニ在リ、自由通商ノ互市港ニシテ其

氣候

隆盛トリーストニ亞ク
 本邦ハ中帶ニ位スト雖ニ海水ノ温流ヲ蒙ラズ山巒四モニ匝リテ全土
 約チ高燥ナルカ故ニ寒暄甚ダ峭烈ナルノミナラズ冬季亦タ特ニ長シ
 今之レテ四候ニ大別スベシ第一即チ南部ノ領地「ボスニヤ」「ゴヅナ」ノ地
 方ハ地中海ニ分流セル熱帶ノ温潮「オトラント」海峡ヲ經テ少シク亞得
 利的海ニ注クカ故ニ冬時ノ严寒嚴ナラズシテ降雪モ亦チ北寒地方ニ
 比スレバ大約一ヶ月ノ差アリ毎年十一月以降ニ非サレバ氷雪ヲ見ル
 一罕ナリ第二西南部濱海州及ヒ「ダルマシヤ」「クラシヤ」「カルニオラ」ノ
 地方ハ亞得利的海ニ瀕スルヲ以テ更ニ暖和ナリトス第三中央部匈牙利
 平原ノ地方ハ頗ル寒冷ナリト雖ニ尙ホ耐フ可カラサルニ至ラズ第四
 ハ即チ北及ヒ西ノ兩地ニシテ獨逸瑞西ノ二國ニ近キ地方ハ土壤最モ
 高クシテ山巒四塞セルヲ以テ「ガリシヤ」「チロリ」「ボヘミヤ」埃地利「スチ
 リヤ」「カリンシヤ」「チロル」等ノ諸州ハ冬期ノ寒威凜冽ニシテ夏熱亦タ寬

都會

ナラス

維也納 下埃地利州ニ在リテ陀腦河ノ南畔ニ位シ丘原ノ間ニ介セル
 曠郭ニシテ内外二部ニ區分ス周邊ノ市坊外郭トナリテ之ヲ圍ミ郊外
 ノ風光亦タ清麗ニシテ秀雅ノ勝地頗ル多シ市井ノ構造約オ七八層ノ
 高樓ニ住シ族類相共ニ家居スルヲ喜ブ郭内ノ結構最モ古雅ニシテ
 宮城議事院及ヒ著名ナル醫科其他ノ大學校圖書館文庫武庫大伽藍博
 物館等燦然トシテ壯觀ヲ極ム中央ニセントスチアフェン「寺」ノ大塔ア
 リ歐洲三高塔ノ第二ニシテ直立四百六十五呎ニ達ス府内製造ノ隆盛
 ナルヲ歐洲五大工業國ノ一タリ此地大陸ノ樞要ニ衝ルヲ以テ數々近
 邦ノ和戰ニ干涉シ或ハ歐洲公法ノ會場トナリ名勝古戰場等特ニ多シ
 人口現時七十萬五千四百余人アリ上埃地利ノ都府ヲ「リンス」ト號ス
 内地貿易ノ要市ニシテ府中ニ砲臺アリ此地亦タ陀腦河ノ南岸ニ位シ
 眺望頗ル佳ナリ

プラダベスト 匈牙利州ノ首府ニシテ、同名州陀腦河ノ兩岸ニ位シ東西
 ニ跨ル、舊ト「ブーダ」ベスト」ノ二府ナリシカ今合ノ一トナル、河身三十間
 餘架スルコ大鉄橋ヲ以テス、汽船ノ來往日夜絶エス、府中ニ盛大ナル大
 學校製造所博物館等アリ、郊外ノ丘阜之ヲ匝リテ風光亦タ清秀ナリ、人
 口卅六萬五百餘人トス、其他「デアレツシン」「ブレスブルグ」ノ諸府之ニ亞
 ク
 プラトグ 「ボヘミヤ」州ノ首府ニシテ、エルベ河ノ上流「モルダー」ノ兩岸
 ニ跨ル、府内ノ建築最モ古色ヲ存スルモノ多ク各種製造所アリ、鉄道四
 方ニ連絡シテ來往甚タ繁ク、互市亦タ盛ニシテ獨逸地方ノ通商口タリ
 外坊ノ河流ニ瀕スル所景望殊ニ佳ナリ、人口十六萬二千三百餘人
 「レムブルグ」「ハガリシヤ」州ノ首府ニシテ、「ブーグ」河ノ上流ニ位シ、鐵道ノ
 線路ニ中ル、人口十萬九千七百餘人アリ、其他人口十萬人以下ノ都邑
 ニシテ稍著レタルモノハ「モラビヤ」州ノ「ブルウン」「カルニオラ」州ノ「トリ

物産

ースト」「ボスニヤ」州ノ「セラビボ」「クラシヤ」州ノ「バニアルカ」「ヒルゼゴヅ」
 ナ州ノ「モスタルカ」「トランシルバニヤ」州ノ「クラシーセンブルグ」等ナリ
 本邦ハ最モ山川ノ秀テタルノミナラズ、原野其間ニ連リテ灌溉周ク到
 リ、沿川其他ノ沃壤亦タ豊カラズ、故テ以テ多ク農産礦物及ヒ森林等ノ
 天産物ニ富ミ、製造品從テ多ク畜産亦タ居多ナリ、要スルニ北部山野ノ
 地ハ牧畜上ノ物産即チ牛馬羊豚ノ類ニ富ミ、南部郊圃ノ地ハ農産物即
 チ禾穀及ヒ果實多ク山地ハ到ル所礦脈ヲ通スルカ故ニ、白金ノ外金屬
 非金屬寶玉石晶山鹽但山鹽ハ「ガリミヤ」州「クラコ」府等ノ品種ニ於テ
 具ハラサルモノナリ、咸ク財本富源トナラサルハナシ、製産物ノ中「ヒラ
 ビヤ」「ボヘミヤ」「シレシヤ」諸州ノ麻布硝子ニ於ケル、匈牙利「トランシルバ
 ニヤ」「タラヤム」諸州ノ葡萄酒ニ於ケル等、最モ多量ノ産出品トナス
 國民ノ生業ハ農工ヲ以テ成立ス、蓋其材料ニ富メルカ故ナリ、全面積百
 分ノ九十四ハ生産地ニシテ耕地千二百萬町、山林一千萬町、園圃四十萬

生業

風俗

町、牧場三百萬町ニ近ク、總人口五分ノ三餘ハ咸ク農林牧桑ノ業ニ從事セリ、製造業ハ英佛獨伊ヲ併シテ五大工業國ト稱セラレ、西部最モ盛ニシテ、東部ハ匈牙利ノ葡萄製造業ヲ以テ之ヲ推ス、坑業ハ各種ノ礦產物ニ富メルヲ以テ、自カラ之ニ從事スルモノ多シト雖、石炭ノ產地他ノ諸礦山ト相距ル遠キモノ甚カラズ、加フルニ道路險峻ニシテ、阪多キカ故ニ、鐵道川流等水陸ノ便アルモ、重貨ノ漕搬ヲ計レハ其得失ヲ償ハサルヲ以テ、勢未ダ盛大ナルニ至ラスト云フ

本邦ノ人種ハ白人黒奴以下數種混淆シ、歐洲中露西亞ニ亞ク多人種國ナルヲ以テ、風俗言語宗教等ハ各地到ル所ニ於テ異ナレリ、今之ヲ都鄙ノ二類ニ大別セン、其都邑ニ在ル者ハ溫雅ニシテ文學ヲ喜ミ、武事ヲ尙テ富國強兵ノ實ニ反セス、肯テ列國ニ羞ツルモノナシト雖、一般ノ民俗耶蘇舊教ヲ信シテ形勢ニ移ルコト好マス、特ニ邊邑ノ民ニ至テハ固陋ニシテ舊套ヲ墨守シ、天理ノ大勢ニ伴ヒテ開進スルコト能ハザルモノ

貿易

多シ、而シテ各地同種族ノ蒐合体ナルカ故ニ、一般交際ノ本分ヲ知ラサルノミナラス、個々相聞居シテ離ル、コトヲ忌ミ、一家數十人家ヲ共ニシ室ヲ同ウスルモノ比々皆然リ

此國元來貿易商業ノ地ニ非スト雖、國產頗ル豊カニシテ且ツ製造隆昌ナルヲ以テ、内地交易ノ必要ノミナラズ、海外諸國トノ互市亦タ頻繁ナリトス、其陸上通商ハ咸ク鐵道ヲ以テ獨逸佛蘭西等ト交易シ、海外ノ互市ハ總テ亞得利的海ノ諸港ニ於テス、就中、トリースト港ヲ以テ中心トナス、其輸出主品ハ禾穀玻璃葡萄酒木材羊毛牛馬皮革毛布毛糸音樂器及ヒ其他ノ製造品トス

交通

國中山岳丘陵ノ起伏セサル所罕ナリト雖、道路ノ修理周到ニシテ重要ノ區ハ咸ク車馬ノ往反ニ適シ、鐵道郵便電信ノ設ケ全國ニ普ク、大小ノ川流山野ニ流通シ舟楫ノ利極メテ多ク、加フルニ運河アリテ一ハ、ライム河ノ上流ヨリ起リ、一ハ亞得利的ノ海濱ニ始マリ、共ニ陀腦河ニ聯

結セルヲ以テ、水陸ノ通運甚ク自由トナス。其郵便奧地利ニ四千四百餘局、匈牙利ニ四千二百餘局アリ。電信ハ奧地利ニ三千三百八十局、匈牙利ニハ一千五百局余アリ。其線長奧地利ハ三萬九千四百七十五基、匈牙利ハ一萬七千九百四十四基ニシテ、延長總テ十七萬二千七百二十余基トス。鐵道ノ官設ニ係ルモノ、奧地利ニ三千八百餘基アリテ、匈牙利ニ四千三百餘基アリ、會社ノ有ニ屬スルモノ、奧地利ニ一千二十餘基、匈牙利ニ五千四百余基アリ。

海外各國トノ交通最モ盛ニシテ、汽船帆船ノ外航内漁ヲ併セハ九千六百隻ニ及フ、其外交國ハ即チ左ノ如シ

- 日本 和蘭 秘魯 波斯 葡萄牙 羅馬尼 暹羅 露西亞 羅馬
- 教廳 サルグハドール サンマリイ 朔遜 塞爾比亞 瑞典諾威
- 瑞西 土耳其 ウラガイ 瓦敦堡 ヲエチズエラ 獨逸 合衆國
- アルチヤンチン 巴々里 白耳義 ポリビヤ 伯西兒 智利 支

政治

- 那 哥倫比亞 コンゴ コスタリカ 丁抹 ドミニカ エクアドル
- 西班牙 弗蘭西 英吉利 希臘 グワテマラ 布哇 ハイチ ホ
- ンヂユラス 伊太利 リベリヤ ルークセンボルグ モナゴ ジ
- エルサレム パラガイ

立憲体ヲ以テ君民協治ノ制度ヲ立テ千八百六十七年以來奧匈兩國雙立聯邦トナリテ、軍政ノ外各其政府國會ヲ異ニシ、内閣員國務大臣ヲ置キテ世襲君主タル一帝ヲ奉シ、奧帝匈王ヲ兼テ聯邦國會ヲ設ケ以テ相連結ス、其議員ハ百二十人ニシテ兩國國會ヨリ各其半數ヲ舉ク、即チ上院ヨリハ各二十人、下院ヨリ各四十人ノ比例ナリ。

奧地利ノ立法權ニ州會國會ノニアリ。州會ハ各州ヲ代表ス、總テ十七部會ニシテ、其議員五種アリ。地方政治ニ係ル百般ノ法律ヲ制定ス、第一耶蘇舊教會及ヒ希臘教會ノ大教長、教長大學ノ、官名チヤンセロール官名第二廿五圓乃至百二十五圓ノ地租ヲ納ムル地主ノ選ニ係ル豪家ノ代議士、

第三、公民ニ選マレタル都府ノ代議士、第四商會議員及ヒ商法會議所ノ選ニ與ケレルモノ、第五公民ノ選ニ係ルモノ、選舉セル鄉村ノ代議士是ナリ。國會上院ノ議員ヲ二百十二人トナシ、四類ヨリ成ル、第一丁年ノ皇族、第二公爵ノ大教長及ヒ教長、第三勅命ヲ以テ世襲ノ貴族ニ列ナレル大地主、第四特功ヲ以テシ、或ハ學業ヲ以テ勅選ニ與カリタルモノトス。下院議員ハ三百五十三人ヲ以テ定員トナシ、任期六年トス、其資格ハ滿二十四歳以上ニシテ公民ノ選ニ係ルモノトス。其選舉會亦ク四類アリテ、大都府、都府ノ商法會議所、大地主、鄉村トナス。行政部ハ各省長官ヲ以テ内閣ヲ組織ス、總テ七省アリ。匈牙利ハ千八百六十七年、奧帝ノ認可ヲ得テ獨立ス、其立法權ハ國王及ヒ國會ニアリテ、國會ヲ亦ク上下ニ分ツ。上院ノ議員九種アリ、第一世襲貴族ノ毎年地租千五百圓ヲ納ムルモノ、第二勅任ノ終身貴族、第三舊教希臘教ノ大教長、教長及ヒ職員、第四新教徒ノ代議士、第五職權ヲ以テ

出會スヘキ高等司法官、第六同、上行政官、第七、スラボニヤノ代議士、第八クラシヤノ代議士、第九丁年ノ、アーチヂユツク是ナリ。下院ハ一般國民ノ選ニ係ルモノヲ以テ成ル、其員四百五十人ニシテ、五年毎ニ新選ヲ行フ、其資格ハ滿二十歳以上ノ公民及ヒ學術ニ秀達セルモノトス。全國ノ國債十八億九千九百四十八萬六千六百餘圓アリ。陸軍ノ兵制ハ四種ニシテ、現役常備、豫備役常備ノ二軍ハ國務大臣ノ綜管ニ係リ、後備兵國民兵ノ二軍ハ、奧匈ノ國防大臣各之ヲ總管ス、其年限ハ現役三年、豫備役七年ニシテ、後備二年、國民十年トナシ、曩ニ常備後備ノ士官タリシモノハ六十歳マデ特ニ國民軍ニ編入ス。全國ノ男子滿二十歳以上ニ至レバ、威ク服役ノ義務ヲ有ス、若シ故アリテ免サル、モノハ必ス五十錢以上五十圓以下ノ免除料ヲ收ム。其徵兵區ヲ二十畧ニ分チテ、奧國ヨリ五萬五千九百余人、匈牙利ヨリ三萬九千五百余人ヲ徵シ、沿海ノ三區ヨリ水兵ヲ召集ス。平時ノ兵員ヲ四十萬トナシ、戰時

ハ垂ト之ニ三倍ス
 海軍ハ同省海軍部長ノ統フル所ニシテ、徵兵沿海ノ三區及ヒ志願兵ヲ以テ之ヲ組織ス、其服役年限陸軍ニ異ナラス、平時ハ水兵ノミ七千五百人トナシ、戰時一萬七千三百人許トス、其艦數一百隻、乘員一萬千三百余人アリ

宗教

國教ハ耶蘇舊教ニシテ、皇帝之カ宗長タリト雖モ、尙ホ且ツ他ノ諸教ヲ禁セズ總テ國民ノ信不ニ任セリ、特ニ本邦ハ人民ノ種族無數ナルヲ以テ、宗教ノ異同亦タ自カラ居多ナリトス、其國教ハ全人口十分ノ五六以上ニシテ、舊教ノ徒モ亦タ尠カラズ、匈牙利ノ如キハ約ネ新教及ヒ猶太教ヲ奉ス

教育

本邦ハ獨逸ニ類スル干涉法ニシテ、六歳ヨリ十四歳ニ至ル間ヲ學齡トナシ、法律ヲ以テ必ズ小學ニ就カシム、而レモ近時科學ノ凌駕スル所トナリテ、奧地利中心ノ外文學ノ進歩頗ル逡巡セリ、匈牙利ノ如キハ高等

ノ學科甚タ盛大ナリト云フ、其小學ハ奧地利ニ一萬六千九百余校、匈牙利ニ一萬六千四百余校アリ、其他私立ニ係ルモノ奧國ニ九百八十余校ヲ有ス、大學ハ十校ニシテ其八ハ奧地利ニアリ、高等中學及ヒ之ニ均シキモノ奧國ニ百七十余校、匈牙利ニ一百五十校アリテ、師範學校ハ兩國各七十アリ、此外各種專門學校等ノ奧國ニ在ルモノ垂ト二萬ニシテ、匈牙利ニ屬スルモノ一萬七千五百校ニ近シ

伊太利王國

位置 成立 區劃

本邦ハ歐羅巴洲南部ノ西偏ニ位シ、長大ナル半島及ヒ之ニ屬スル島嶼ヲ以テ成立セリ
 全土ヲ大別シテ伊太利本州、シ、リ、島及ヒ、サルヂニヤ、島ノ三部分トナシ、更ニ本州ヲ二分シテ伊太利本領及ヒ、サノマリノ一トシ、或ハ四分シテ中伊太利、ナブリス、サルヂニヤ、サルテニ、非、ベチチヤトナスアリ、或ハ島

嶼ヲ併シ十州ニ區分シテ「ナプリスマ」「ルチス」「エミリヤ」「ロンバルデー」「ビ
 ードモント」「ベチチヤ」「ウンブリア」「チユスカニー」以上太陸「シ、リー」「サル
 チニヤ」以上島州トナスアリ、或ハ之ニ「カンパニヤ」「カラブリア」「リブリア」「パシ
 リカト」「アブルズイ」「ブグリヤ」ノ六州ヲ割テ十六州トナスアリ
 「シ、リー」島ハ本州ノ東南端ヨリ西南ニ近接シ、「サルヂニヤ」島ハ本州及
 ビ「シ、リー」島ノ西ニ在リ、佛蘭西ノ「コルシカ」島ト相駢ヒテ其南ニ位ス、
 其區分即チ左ノ如シ

羅馬

- マルチス
- カンパニヤ
- エミリヤ
- パシリカト
- ロンバルデー

本州

- ビードモント
- カラブリア
- リグリヤ
- ブグリヤ
- ベチチヤ
- アブルズイ
- ウンブリア
- チユスカニー

島嶼

- シ、リー
- サルヂニヤ

現今行政上ノ區劃ヲ以テ六十九區ニ小分セリ

北緯三十六度四十五分シ、リー島ヲ併入ヨリ四十六度五十分ニ至リ、東經六度
 三十分ニ起リテ十八度四十分ニ盡ク

經緯度

面積	延長	幅員	境域	人口	地勢
其面積島洲ヲ併シテ十一萬四千四百餘方哩西北ヨリ東南ニ至ル延長凡七百哩餘ニシテ東西ノ幅員平均百哩ニ出入セリ	北ハ埃地利及ヒ瑞西ニ接シ西北ノ一隅弗蘭西ニ界シ西南ハ長ク地中海ニ瀕シ南端モ亦地中海ニ枕ミ東北一帶亞得利的海ニ沿フ域内ノ人口諸嶋ヲ併シテ三千二十六萬六十餘人ニシテ就中シ、リ、島ノ住民三百十九萬二千百餘人「サルヂニヤ」島ノ民口七十二萬三千八百餘人トス	地面ノ大勢西北ヨリ斜ニ東南ニ延長セル長半嶋ニシテ北及ヒ西北ハ山巒周匝シテ境界ヲ劃シ其脈延イテ中央部ニ互リ益々南シテ東南ニ達ス故チ以テ東北及ヒ左右沿岸ノ地ハ平原曠野相連リ川流湖沼約チ此ニ在リ繁盛ノ都府亦タ此ニ在リトス而シテ右岸即チ東北部亞得利的海ニ瀕スル部分之ヲ左岸ニ比スレハ稍高原多ク要スルニ全土ノ高低肥瘠相錯ハリテ一ナラス			

山脈

亞爾伯^{アルプス}ノ大山脈西北弗蘭西瑞西三國ノ境上ナルモンブラン^{モンブラン}峯ヨリ分レテ東北及ヒ南ニ走ル其南スルモノグライアン^{グライアン}アルプストナリ國ノ西北弗蘭西ニ接スル境ヲ匝リ漸ク左岸ニ來リテマリチムアルプストナリ以テアペナイン^{アペナイン}山脈ニ連ル其東北ニ至ルモノ瑞西ノ境ヲ劃シテ「ベンニースアルプス」トナリ益々東北ニ進テ二線トナリ一線瑞西ハ入テ「レボンチンタルプス」トナリ一線本邦ニ來リテ「ルチヤンアルプス」トナリ埃地利ノ分界トナリテ北境ニ蟠旋シ復タ東北ニ匝リ「ガルニツクアルプス」トナリテ埃國ニ入ル

「アペナイン」山脈ハ「マリチムアルプス」ノ東南端ヨリ起リテ尙ホ東南ニ進ミ中央地ノ西濱ヨリ斜ニ東偏ニ綿亘シ益東南ニ蜿蜒シテ「モンテコルノ」ト稱スル一萬二百餘呎ノ高嶺ヲ起シ更ニ進テ國中ノ分水界トナリ南部ノ中心ニ至リ二分シテ一ハ東南ノ岬端ニ盡キ一ハ南折シテ西南岬ニ達シ此ニ至ルマテ西出シテ海ニ没シ再ヒ「シ、リ、」島ニ入りテ

河系

島ノ北偏ニ連簇セリ
 「アペナイン」山ニ火脉アリテ噴火山ヲ現出ス、就中著名ナルモノ三座アリ、一チ「ヴェスヴィス」山ト稱ス、本州羅馬府ノ東ニ峙チ直立三千九百四十七呎ニ達ス、一ハ「シ、リ」島ノ「エトナ」山ニシテ直立一萬八百七十呎アリ、一ハ「リベリ」島シ、リノ北ノ、ストロムボリー山ナリ、斯ノ如ク火脉全國ニ通スルヲ以テ古來地震多ク、噴火ノ災ニ罹リシコト數ナリ
 本邦ハ幅員最モ狭キヲ以テ河流ノ長大ナルモノアラス、就中北部ノ稍廣キ部分ニ一大河アルノミ、之ヲ「ポー」ト名ツク、其他ノ細流北部ニアルモノ約チ東北部ノ平野ニ注キテ亞得利的海ニ朝シ、中央ニ在ルモノ咸ナ左岸ノ曠原ニ輻輳シテ地中海ニ注キ、南部ニ發スルモノハ悉ク「ダラント」灣ニ入ル
 「ポー」河ハ西北境ノ「アルプス」諸山ニ發源シ、東南ニ走リテ沿道ノ諸水及ヒ湖沼ノ決流等ヲ併シ、益々東及ヒ東南ニ奔流シテ亞得利的ニ注ク、其

湖沼

延長四百哩ニ餘レリ

「アチガ」河ハ埃地利ノ「チロル」州ヨリ來リ、北流シテ「ペロナ」府ニ至リ東南ニ迂曲シテ「ポー」河ト並行シ、共ニ亞得利的海ニ朝ス
 其他中央部ノ諸水ハ咸ナ「アペナイン」山ニ發源シテ東西ニ分流ス、其西流スルモノハ沿道平野湖沼多キヲ以テ、其衆流ト會シ、咸ク地中海ニ注ク、就中著名ナルチ「タイベル」河トシ「アル」河之ニ亞ク、其東流スルモノハ皆亞得利的海ニ朝ス、就中舟楫灌溉ノ利アルモノチ「ラゴコン」河トス
 國中湖水ノ名アルモノ北部ニ「ガルダ」「イシオ」「コモ」「マジナル」アリ、中央部ニ「ボルセナ」「ケラ」ノ「アリ」咸ナ景象ニ富メルノミナラズ、最モ灌田ノ利アリ

沿海

本邦ハ三面咸ク海ニ瀕シテ埃地利瑞西、及ヒ佛蘭西ノ間ヨリ斜ニ東南ニ延長セルカ故ニ、其沿岸ノ長キヲ歐洲ニ冠タリ、其右岸東北沿岸ハ亞得利的海ノ濱ニシテ左岸西南沿岸ハ地中海ナリ、又南端ノ海岸ハ以上二海ノ分

界タリ、今先ツ左岸ノ西北部弗蘭西ニ接スル地分ヨリ、順次東南ニ沿ヒテ沿海ノ形勢ヲ叙スヘシ

左岸ノ西北端弗蘭西ニ界セル所ヨリ、地勢漸ク東及ヒ南ニ彎曲シテ、ピオムビノ港ノ海角ニ至ル、其海曲ヲ「ゼノア」灣ト稱ス、此沿岸ニ「ゼノア」及ヒ「スベシア」「ピサ」「レオルン」等ノ都港アリ、エルバ島ハ海角ノ西ニ位ス、是ヨリ地形東南ニ斜平線ヲ延イテ、ナブリス府ノ岬灣ニ至ル、其間ニ「シブイダブイ」チャ「港羅馬府」及ヒ「グエータ」「カプア」等ノ諸市アリ、「ボンザ」島ハ「ナブリス」ノ海面ニ孤立セリ、「ナブリス」ヨリ南及ヒ西南ニ迂曲シテ南端ノ西岬「スパーチーベント」ニ達シ、「メシナ」海峽ヲ隔テ、「シ、リ」嶋ト相望ム、岬端ニ「レジオ」港アリ、「シ、リ」島ノ「メシナ」及ヒ「カタニヤ」ノ二都ト相對シテ其火山「エトナ」ノ噴火ヲ見ルヘシ、「リバリー」諸島北海峽ノ北ニ位シ、又「ストロンボリー」ノ火山アリ

「スパーチーベント」岬ヨリ地勢東北ニ殺ケテ「コロнна」岬ニ至リ、益々東

北及ヒ正北ニ延イテ「ローシヤン」港ヨリ東ニ殺ケ、「タラント」港ヨリ彎環シテ又東南ニ斗出シ、以テ南端ノ東岬「ヂレウカ」ニ至ル、即チ國ノ南岸ニシテ此岬間ヲ「タラント」灣ト稱ス、灣岸ニ數港アリ、就中「マガゼノ」港ハ「ロシヤン」ト「タラント」ノ二港間ニ位シ、「カリアチー」港ハ「ローシヤン」港ノ南「コロнна」岬ノ北ニ在リ

「ヂレウカ」岬ヨリ東ニ匝レハ、即チ右岸ニシテ岬脚ニ「オトラント」港アリ「オトラント」海峽ヲ隔テ、東方土耳其古ト相對ス、港ヨリ地勢西北ニ斜行シテ「マンフレド」ニヤ岬角ニ至リ、東方ニ突出シテ「フレド」ニヤ灣ヲ形成ス、其間ニ「ブリンダイシ」「モラ」「パール」「トラニー」「バルレツター」「パーレチヤ」等ノ諸港アリ、「フレド」ニヤ海角ヨリ地形再ヒ西北ニ殺ケテ又北ニ延ヒ、「サンマリノ」府ノ海岸ヨリ東北ニ彎曲シテ竟ニ東埃地利ニ連ル、左岸ノ弗蘭西ニ接スル地勢ニ異ナラス、其間ニ「トレモー」「チルロナ」「ベスカラ」「フェルモ」「ロベツツ」「アンコナ」「サンマリノ」「ベニス」等ノ市港アリ、是ニ

至テ沿岸極マル、以上沿海ノ形勢南岸ヲ除ク外甚クシキ岬灣ノ出入ヲ見ス

就中東岸ノ「アンコナ」「ブリンダイシ」「西岸ノ「レオルソ」「シブイダブイチャ」南岸ノ「タラント」ノ如キハ最モ樞要ノ通商港ニシテ、歐洲ノ中央部就中海ニ瀕セサル諸國ハ皆商貨ヲ鉄道ニ托シテ此地ニ輸シ、以テ亞細亞、阿弗利加等ニ發ス、故テ以テ百貨商賈ノ輻輳スル特ニ頻繁ニシテ、各自盛大ヲ極メタリ

「シ、リー」嶋ノ要港ハ「パレルモ」ニシテ島ノ北岸同名灣ニ位シ、人口二十五萬餘アリテ天工ノ良、萬國其右ニ出ツルモノ罕ナリ、エトナ「山脈ノ系ニハ多ク硫黃ヲ產出スルガ故ニ、專ラ本港ヲ以テ其通商口トナス
「サルヂニヤ」島ハ本州ノ西即チ「シ、リー」ノ西北海中ニ孤立シ、北ハ「ボニ」「アシオ」海峡ヲ夾テ適ク弗蘭西ノ「コルシカ」島ニ對シ、南ハ地中海ヲ隔テ、遐カニ阿弗利加洲ヲ望ム、島ノ首邑ヲ「カシリアリー」ト云フ、地中海

氣候

潮流

風氣

雨量

都會

中ノ一大島ニシテ其面積「シ、リー」ヨリ少キ「一千六百六十三」方基ノ「ミ、嶋」ノ東偏ニ一線ノ連山アリテ南北ニ綿亘ス、其首峯ヲ「ゼナー」センチ「コ」山ト稱ス、直立五千九百七十六呎ニ達セリ

北部ノ氣候ハ最モ中和ニシテ清爽ナル空氣アリ、大ニ生物ノ衛生ニ適スト、雖モ中央以南漸ク熱帶ニ近ツキ、加フルニ三面温潮ノ支流ヲ受ク、故テ以テ嚴寒ノ交ト雖モ尚ホ温暖ニシテ夏熱頗ル炎烈ナリ、且ツ阿弗利加ノ熱帶ヨリ「シロツコ」ト名ツクル「モンストーン」ノ一種ナル南風ヲ送ルカ故ニ、大氣雨濕ヲ帶ヒテ更ニ鬱蒸ヲ増シ、甚タ人身ノ發達ヲ害スト云フ

羅馬 本邦ノ首府ニシテ左岸ノ中部「タイベ」河ノ兩畔ニ跨カリ、羅馬州ノ西端ニ位シ、河口ヲ遡ル「十五哩」許ニ在リ、此府今ヲ去ル「二千六百餘年前」「ロミユルス」ノ始メテ都セシヨリ、千二百餘年間ノ京城タリ、其後千餘年ノ間相踵テ耶蘇舊教ノ宗家羅馬法王ノ都府ニシテ、歐洲ノ各

國茲ニ朝シ其隆盛ナリシ一萬邦共ニ比スヘキモノナク、内都ニハ非常ノ建築アリ外郊ニ七岡ノ遺蹟等アリ、其規模ノ大ニシテ結構ノ壯觀ナルヲ地球上曾テ此右ニ出ツルモノナカリシカ、數地震ノ大災アリ或ハ各國ノ戰區トナリテ兵燹回祿ノ變ニ罹ルヲ舉ケテ數フヘカラス、爾來漸ク其範圍ヲ縮メ尙ホ且ツ法王ノ暴威擅ナルヲ以テ信徒日ニ衰フ、ルセルノ新教ヲ開創セシヨリ都府教法ト共ニ益々憊弊セリト雖、往古名勝ノ遺古代舊觀ノ蹟今尙ホ存スルモノ尠カラス、セントピートルス等ノ大伽藍、セントアンゼロ城及ヒ、ファチカント稱スル法王ノ行宮等ヨリ、高塔書庫ニ至ルマテ輪奐亭榭ノ壯麗亦タ以テ遂初驕傲ノ現象ヲ察スルニ足レリ、輓近伊太利ノ京城トナリ國王奠鼎ノ首府トナリシヲ以テ、漸々市區ノ改正ヲ施シ日ヲ逐ヒテ將ニ昔日ノ觀ヲ呈セントス、人口現時二十七萬三千二百六十餘人アリ

チエリ都林 サルゼニヤ西北部撒丁州ニ在リテ、ポー河ノ上流ニ位ス、此地今代國王ノ故

園ニシテ往時ノ建築ヲ存シ、王宮公園大學校文庫等頗ル壯麗ヲ極メ市井最モ殷盛ナリ、其南東海岸ニセノアアリ同名灣ニ枕ム、地中海中樞要ノ貿易港ニシテ西岸中最モ勝景ノ地タリ、コロンビニス亞米利加見者茲ニ生ル、都林ノ人口二十三萬餘、セノアノ住民十三萬八千餘人アリ

ミラン米蘭 本邦第二ノ都會ニシテ古來ノ勝跡最モ多ク、市坊清麗ニシテ大寺觀學校及ヒ圖書博物等ノ諸館製造所等アリ、城郭市井ノ外圍ヲ遶ル周域八哩許アリ、一ニ小華里ノ稱アリ、蓋市店ノ華麗街衢ノ構造弗蘭西ノ都府華里ニ類セルヲ以テナリ、其地西北部ナル「サルヂニヤ」「ロンバルヂ」州ニ在リテ都林ノ東北部ニ位シ、人口二十九萬五千五百餘人アリ

「フロレンス」「チヌスカニ」州ノ首邑ニシテ古來著名ノ都會ナリ、故ヲ以テ歷代遺跡ノ存スル者文庫博物塲大伽藍等多ク、古器寶貨ノ種類比スヘキモノナシ、其地アルノ河ニ瀕シテ北ニ「アペナイン」山ヲ負ヒ、風光秀麗ニシテ宛モ天然ノ公園ニ異ナラス、城郭市外ヲ匝リテ山水ノ美ヲ鍾

ム人口十三萬四千九百餘人トス
 拿破里 南部ノ西岸ニ在リテ、ベスヴィウス火山ノ西北麓ニ位ス、本邦
 第一ノ盛都ニシテ人口四十六萬三千百餘人アリ、此地西岸ノ要港ニシ
 テ「ナブリス」灣ニ面シ、右ニ田園曠野ヲ控シ左ニ垂ト四千呎ノ峻嶺ヲ仰
 キ、灣面ノ海上水天ヲ分タス穹窿ノ眺望際涯ナク、景象ノ秀麗ナルコト
 都林「ベチチャ」ト共ニ三勝トナス、故ヲ以テ里諺ニ拿破里ヲ觀テ而ル後
 死センノミト云ヘリトソ、市内宮殿樓閣寺觀博物場等ノ宏壯ナルヲ、萬
 國中比肩スルモノ罕ナリト雖、市坊清潔ナラス、住民三分ノ二以上ハ
 樂ネ浮岩乞丐ニソ鼠賊偷兒其間ニ錯ハリ、路上ニ露臥シテ羸逸ヲ樂フ
 モノ多シト云フ、近時漸ク改良ニ趣キ貿易益熾ナリ
 「ベネチヤ」「ベネチヤ」州ニ在リテ亞得利的海ノ西北隅ニ瀕ス、本邦ノ都
 府三勝ノ一ニシテ海岸ノ湖上ニ枕ミ、大陸ヨリ斷續シテ海面ニ羅列セ
 ル七十二嶼ニ跨カリタル市街ナリ、其構造最モ奇巧ニシテ、鐵道ヲ大陸

物産

ニ敷キ無數ノ溝渠ヲ島中ニ穿チ、架スルニ三百五十餘ノ橋梁ヲ以テシ、
 各島ノ間便運舟アリ宛モ全都海面ニ浮ヘルカ如シ、故ヲ以テ市民或ハ
 終身園圃森林ヲ知ラサルモノアリト云フ、此府昔時ハ貿易ヲ以テ名聲
 歐洲ニ震ヒシカ、中コロ稍疲弊ニ傾キ現今復タ盛運ニ向ヘリ
 其他北部ノ「パリナ」府「モゼナ」府「アレサントリ」府「マンチヤ」府「ボロクナ」中
 央部ノ「アンコナ」市「サンマリノ」府等之ニ亞ク、總テ本邦ハ山海ニ富メ
 ルヲ以テ歐洲中勝景ノ地ト稱セラレ、風光眺望ノ秀實ニ天工ニ出ツ、地
 勢西北ヨリ東南ニ延長セルヲ以テ氣候自カラ差異アリ、從テ其土ノ所
 出ヲ同ツセス、即チ中央以北ニ在テハ尋常中帶ノ物産ヲ出スト雖、南
 部ハ中帶及ヒ熱帶ノ產物ヲ混出セリ、今國內ノ各部ニ就テ特有ノ一斑
 ヲ示サン
 先ツ北部及ヒ西北部ニ於テハ禾黍黍桑菓實甘蔗麻綿葡萄酒其他ノ農
 產製造物ヲ出シ、中央部ハ橄欖及ヒ其製油禾黍亞麻牛羊乳油礦石磁器

生業

綿布金玉飾具銃砲什器機械等ヨリ百般ノ製工物産多ク南部及ヒ島嶼ノ地ハ礦屬殊ニ硫黄鉛銀銅ノ混合物蚕絲果實木材甘蔗太棗無花菓等ニ富メリ

抑本邦ハ農耕未タ盛ナラス石炭ノ産出最モ少數ナルヲ以テ農礦ニ係ル製造物産甚タ多カラス就中著名ナルヲ葡萄酒橄欖油乳蜜蚕糸ノ類トス就中橄欖油ハ甚タ精良ノ名アリト雖ヒ葡萄酒ノ栽培拙ナルカ故ニ釀酒ノ原料ニ適セス從テ製酒ノ品質頗ル劣レリト云フ

本邦全面積百分ノ八十六ハ生産地ニシテ就中耕地ハ其三十六ニ居リ山林ハ二十二タリ然レヒ農業甚タ拙ニシテ且ツ米穀少ク黍黍甘蔗葡萄酒橄欖桑麻等ノ發生盛ナルカ故ニ人民ノ農事ニ從フモノ多クハ之ヲ專トシテ旁ヲ養蚕蜂蜜ノ作ヲ營メリ

全國金非金屬ノ礦産ニ富メルヲ以テ坑業ニ從事スルモノ亦タ尠カラスト雖ヒ石炭ハ甚タ乏シキカ故ニ礦屬的ノ製造工業ヲ營ムモノ特ニ

風俗

少數ニシテ中央以北ノ地方往々銃砲器械其他鉄器ノ製工頗ル盛大ナルノミ其他ハ葡萄酒橄欖油生糸乳酪蜜絹綿毛布紡織等ノ製造ヲ以テ工業ノ主眼トセリ而レヒ本邦ハ世界ノ五大工業國ニ算入セラル、資格アリ、民業中ノ隆盛ナル者ニシテ亦一國ノ大富源タリ

國民一般ノ氣象南北ニ依テ其趣ヲ異ニス、即チ北部氣候ノ清適ナル地方ハ教育普及シテ文化大ニ開ケ、民俗生業ニ熱心シテ耐忍ノ氣風ニ富ミ、最モ自治ノ精神ニ乏シカラス、特ニ工業成立ノ志厚クシテ才藝アリ

南部ハ之ニ反シテ氣候炎熱多ク蒸氣人心ヲ蕩カシテ愉惰ノ風アリ、樂シテ土人ハ優柔歌舞ニ沈溺セリ、又婦女ノ衣服ハ各州其風ヲ異ニシテ約子舊式ヲ摸シ、帽子修飾具等ニ至ルマテ歐洲無比ノ特有タリ、其他衣食住形容等ノ國風自カラ古代羅馬教盛時ノ遺アリ、言語モ亦タ羅匈伊太利ノ二類ニ分ルト云フ

貿易

全土約チ海ニ瀕シ長ク海中ニ突出セル半島國ナルカ故ニ四隣ノ交通

交通

海上ヲ往來スサレハ内地ノ貿易ト雖モ多クハ沿岸ノ港口ニ於テシ、外國トノ互市ハ海陸一ナラス、蓋東洋各國及ヒ英國トノ交易ハ大抵海路ニ從リ、西洋諸國特ニ埃獨等ノ通商ハ陸路ニ於テス、其輸出スル物貨ハ葡萄酒橄欖油其他ノ製造品ヲ專ラトシ、其輸入ハ石炭ヲ以テ最多額トス

道路甚タ險惡ナラス、鐵道全土ニ亘ルヲ以テ、歐洲大陸及ヒ内地陸路ノ交通頗ル便ナリト雖モ、河渠ハ約チ細流ニシテ且ツ全國ノ幅員狹ク、左右海ニ瀕スルカ故ニ水流咸ク短ナリ、水運舟楫ノ利ナキハ蓋之カ爲メナリ、而シテ、海路ハ三面共便ヲ備フ、故チ以テ内外海路ノ交通最モ頻繁ニシテ、航船ノ利特ニ大ナリ

郵便四千餘局アリ、電信ノ鐵道線路ノ長ハ一萬一千八百基ニシテ、郵便其他會社ノ管理ニ屬スルモノ千五百七局ニシテ、其線長總テ三萬五百七十三基、延長十萬八千九百八基ニ

政治

達ス

本邦ノ外交國三十三邦アリ、即チ左ノ如シ

日本 ホンジュラス 布哇 グワテマク 希臘 英吉利 弗蘭西
 エリアドル ドミニカ 丁抹 コスタリカ 支那 哥倫比亞 智
 利 伯西兒 ポリヅ非ヤ 白耳義 巴々里 アルマヤンチン 合
 衆國 獨逸 秘魯 波斯 ウラガイ ゴエネズエラ 土耳其 瑞
 西 瑞典 暹羅 塞爾比亞 サンマリノ サルヅハドール 露
 西亞 羅馬尼 葡萄牙

立憲君主政体ニシテ、英政府ノ憲法ヲ采酌シ、國會ヲ設ケテ君民共治ノ制度ヲ行フ、其立法權ハ國王ト國會ニ屬シ、行政權ハ國王ニ專任シ、責任内閣ヲシテ之ヲ施行セシム、内閣ノ諸大臣ハ名望ヲ國會ニ得タルモノヲ任ス、地方政治ハ全國ヲ六十九ノ行政部ニ分轄シテ各區ニ長官ヲ置ク

國會ハ上下兩院ニシテ、上院ノ議員ハ丁年以上ノ王族及ヒ四十歳以上ノ學識功勞アルモノヲ勅選シテ、終身ノ任トナシ其員ヲ定メス、又俸給ナクシテ只内國ノ旅行ニ限り流車賃ヲ要セサルノミ、下院議員下院ノ議員ハ五百人ニシテ、僧侶官吏ニ非サル公民ノ三十歳以上ナルモノヲ民選ス、官吏中各大臣陸海軍武官及ヒ書記官等ハ皆被選舉權ノ資格ヲ有ス、國會ハ五年ヲ以テ期限トナス

政府ノ國債ハ一億一千二百五十二萬七百八十七圓アリ

陸軍ノ制ハ全國威兵ノ法ヲ以テ、二十歳以上ノ壯丁二十萬人ヲ徵シ、毎年八萬人ヲ選テ常備軍トナシ、自餘ノ殘員ヲ以テ第一種ヨリ三種ノ軍隊ニ編入シ、又獨逸志願兵ノ制ニ倣ヒ高等教育ヲ受ケタル壯年ハ一年間ノ服役ヲ許ス、諸兵ノ服役通シテ十九年トナシ、常備兵ノ現役ヲ分テ步騎砲工等トナシ、步兵五年騎兵四年其他各三年トナシ、諸兵先ツ現役ヲ訖レハ步兵ハ四年騎兵ハ五年、尙ホ常備ノ軍籍ニ在リテ地方民兵國

宗教

民軍ニ迂リ、其他ノ兵ハ五年或ハ六年間常備ノ軍籍ニ在テ、モビル民兵即チ後備軍隊ニ迂ル以上現役及ヒ常備ノ歸休兵志願兵地方民兵ノ四種ヲ併シテ、總員二百五十九萬五千六百三十七人アリ

海軍ノ船艦都テ百七十五隻、乘員一萬五千四百三十六人アリ

國教ハ舊教ニシテ全國ヲ三十七ノ法教區ニ分ツ、其大教長五十一人、教長二百二十三人アリ、新教ヲ奉スルモノ僅カニ六萬二千人、猶太教徒三萬八千人ニ過ギス、今チ去ル三十九年前宗教權剝奪ノ議案ヲ可決シ、尋テ十一年ノ後之ヲ實行セリ、爾來僧徒ノ員大ニ減セリト云フ

教育法ハ干涉ノ制ニシテ、曾テ宗教々會ヨリ沒收セル財產ヲ流用シ、大半之ヲ教育費ニ供シテ大ニ學制ヲ改良擴張セリ、其小學ハ尋常變則及ヒ私立ノ三類ニシテ、總テ五萬三千二百三十餘アリ、中學ノ公私立ニ係ルモノ一千五十餘校、師範學校一萬四千餘アリ、其他諸種ノ學校ヲ併シテ七萬一千四十六校アリ、教育學資ノ支出ニ政府地方郡村ノ三別アリ

教育

其政府ヨリ出ツルモノ概テ七百四十四萬九千八百餘圓ニシテ、府縣ノ支出ニ係ルモノ百三萬三千四百餘圓、郡村支出千八百八十萬七千四百七十二圓餘トス

土耳其 帝國 又阿 土曼

本邦ノ版圖ハ歐洲及ヒ亞細亞阿弗利加ノ三大洲ニ跨カレリト雖、位置成立以下特ニ其屬地ノ國名ヲ指斥セサルモノハ、單ニ歐洲部即チ本部土耳其ナルヲ察スベシ、蓋其領屬ハ獨リ本邦ニ限ラズ、咸ナ其所屬ノ大洲誌ニ於テ之ヲ示スカ故ナリ

本邦ハ歐羅巴洲ノ南端ニ位シ三面海ヲ遶ラセリ、之ニ亞細亞ノ東土耳其ヲ加ヘテ阿土曼帝國ト稱ス、又阿弗利加洲ニ所屬ノ領地アリ、其歐洲ニ在ル本土ヲ分テ「ブルガリヤ」「ルーメリヤ」「アルバニヤ」ノ三大部トナシ、カンヂヤ以下ノ島嶼之ニ隸ス、亞細亞部チ小亞細亞即チアナ東

位置 成立 區劃

土耳其波邪斯トナシノ三大部トナシ「キプラス」島以下之ニ屬ス、阿弗利加部チ「ナイル」テナ除ク「バルバリー」「アルゼリヤ」及「モ」ノ二大部ニ區分シ、更ニナヒルチ小分ノ埃及本土「ヌビヤ」「センナー」「コルドフワン」等白尼羅一部トシ「バルバリー」チ小分シテ「トリポリ」「トニス」「フエザン」トシ、東土耳其チ小分シテ「カラマニヤ」「ロウム」「アルメニヤ」「メリポタミヤ」「クルヂスタン」「シリヤ」トナス、以上各部ノ行政區ハ咸テ數十州ニ分割セリ

本土ハ往時北部ニ羅馬尼塞爾比亞「ボスニヤ」「クルシヤ」「ヘルゼゴビナ」等ノ地チ有シ、西部ノ「モンテネグロ」モ亦タ版圖中ニ在リシガ、或ハ獨立シ或ハ塊地利ノ蚕食スル所トナリ、且ツ今管スル所ノ「ブルガリヤ」「ルーメリヤ」ノ地ニ於ケルモ「十二年前既ニ立テ、侯國ノ藩屬地トナシ、麗カニ歲貢ノ職ニ供セシムルノミ、其「ガルブリヤ」侯ハ公選テ以テ之ヲ補シ、歐洲ノ諸強國及ヒ土耳其帝ノ承認ヲ經テ之ヲ立ツ、ルーメリヤハ耶蘇教徒ヲ以テ其支配人トセリ

緯度	面積	延長	幅員	人口	境域	地勢
北緯 <small>歐洲部</small> 三十九度ヨリ四十四度ニ至リ、東經十九度二十分ニ起リテ <small>本土</small>	二十九度五十分ニ盡ク、其面積歐洲部ニ在ルモノ約ネ十二萬五千方哩	餘、南北四百七十五哩、東西二百七十哩、人口大凡九百十五萬八千五百人	ニシテ、亞細亞部ニ在ルモノ面積七十三萬哩許、人口千六百十七萬人餘	阿弗利加部ニ在ルモノ面積八十萬方哩許、人口七百八十二萬許人トス	歐洲土耳其ハ黒海ノ西濱ニシテ、北ハ陀腦河ヲ以テ羅馬尼ニ接シ、バルカン山脈ヲ以テ塞爾比亞ニ連リ、西北隅ハ埃地利ノ占掠地、ボスニヤ及ヒ、モンテネグロニ隣リ、西ハ、オトランツ海峡ニ枕ミ、南群島海ニ瀕シ、其西偏置カニ希臘ニ接シ、東南ノ一隅、マルモラ海及ヒ、ボスホルス、ダルダレスノ二海峡ニ枕メリ	本邦ノ地勢照然トシテ三部ニ分成セリ、其中央ハ高原ニシテ山脈東西ニ亘リ、支脈西偏ニ派シテ南北ニ延走ス、南部ハ漸ク低下シテ曠野海岸ニ連リ、北部モ亦々平野多クシテ地盤高カラス、沃壤總テ陀腦河ニ沿フ

山脉

故ヲ以テ川流多クハ中央ノ山地ニ發源シ、一ハ南シテ群島海ニ注キ、一ハ北流シテ陀腦川ニ會ス、其西及ヒ東ノ海水ニ朝スルモノハ厩々小流ノミ

ダイナリツク、亞爾伯ノ山脈西北ヨリ來リテ、スチエルデン山トナリ、分レテ二系トナリ、一ハ、バルカン連山トナリテ中央ヲ東岸ニマテ蜿蜒シ、以テブルガリヤト、ルーメリヤトヲ界ス、一ハ、ピンヅス山脈トナリテ西偏ヲ南ニ走リ、以テ、ルーメリヤト、アルバニヤトヲ限リ、竟ニ希臘ニ入ル、其首峯、バルカンノ高サ八千八百七十四呎ニシテ、ピンヅスノ高峯、オリムプスノ直立九千七百四十呎ニ達ス、カルパシヤン山脈ノ餘勢北ヨリ來リテ本邦ト塞爾比亞ノ分界線トナリ、竟ニバルカン脈ニ連結シ更ニ東南ニ駛セテ、ロホドツプ山脈トナル、是レ即チ地形ノ三分スル所以ナリ

陀腦河ハ獨逸聯邦ノ一巴丁及ヒ瓦敦堡ノ境ナル黒林山麓ニ發源シ、東

河系

沿海 岬 港

流シテ巴々里ヲ過キ埃地利ニ入テ維也納ノ北ヲ流レ、^{クラン}ノ東ニ至
 リテ俄カニ南折シ、^{ブーダー}及ヒ^{ベス}ノ間ヲ過キ、^{ザンバル}ノ南ニ於テ
^{ドレーブ}河ヲ併シ、漸ク東南ニ曲流シテ塞爾比亞ノ南境ニ至リ、^{サーベ}
 河ヲ合シ、益々奔流シテ沿道ノ衆水ヲ容レ、羅馬尼ニ至リテ東ニ向ヒ、本
 邦ノ北部ヲ界シテ黒海ニ注ク、流域一千六百哩ニ達ス、中央^{バルカン}
 山ノ南麓ヨリ發シテ南流セル諸川ノ中、稍大ナルモノ二條アリ、一ハ東
 部ニ在リテ^{マリトザ}ト稱シ、一ハ稍西偏ニシテ^{バルダー}ト云フ、共ニ群
 島海ニ注グ

西南北三面ノ沿岸中岬灣ノ出入ハ南岸ヲ以テ多シトナス、即チ群島海
 ニ瀕スル部分ニシテ鼎狀ノ半島海中ニ斗出シ、三足ヲ東南ニ延ブ、其左
 右ヲ^{サロニカ}コンテシヤノ二灣トナス、其東ニ長岬アリテ西南ニ突出
 シ、小亞細亞ノ西端ト相接近シテ^{ダムダチレス}海峡ヲ夾メリ、是ヨリ地
 勢東北ニ殺ケテ又々東ニ突出ス、其間ヲ^{マルマラ}海ト云フ、東端ハ即チ

氣候

君士丹丁府ニシテ小亞細亞ノ^{セウタリ}ト^{ボスホルス}海峡ヲ相挾ム、
 其東南ハ黒海ニ枕メル東岸ニシテ沿海約ネ平線ナリ、西岸モ亦タ甚々
 シキ屈曲ナク、伊太利ノ^{オトラント}岬ト相對シテ^{オトラント}海峡ヲ夾
 メリ、其南端ハ即チ半島ヲ成形シテ希臘ニ連接セリ

港津ノ名アルモノ^{厩カニ角金}部會ノ部^{サロニカ}等ノ諸港ノミ、^{サロニ}
 カ港ハ同名灣ノ北濱ニシテ、南部ノ貿易通商ハ槩チ茲ニ於テス、故チ以
 ト中外商賈ノ厩集スルモノ常ニ絶エズ頗ル繁盛ノ要港タリ、人口六萬
 五千余アリト云フ、其他南岸ニ在テハ、^{エノス}ヲチスノ諸港之ニ亞ク、西
 岸ノ^{埠頭}ハ^{ドラゾ}ハ^{パロナ}アロストリ^{ゴル}ニ在リ、^{パラ}等ニシテ、東岸
 ノ^{カバルナ}ハ^{バルナ}ハ^{ダラス}アマダー等共ニ般賑ノ通商口タリ

本邦ハ氣候中和ノ緯度ニ位シ中部ハ頗ル平温ナリト雖、南北ノ地ハ
 冬夏ノ寒熱甚々シクシテ長短ノ差アリ、即チ南部ハ冬時暖ナリト雖、
 夏期熱クシテ長ク、北部ハ夏交稍清涼ナレ、冬季ノ^{五寒}嚴冽ニシテ且

風 雨 潮 部
氣 量 流 會

ツ長シ、加之西面ニ地中海アリ南方ハ群島海ニ枕ミ、東黒海ニ瀕セルヲ以テ全土氣候ノ變動最モ急劇ニシテ、瞬間數十度ノ差異ヲ生スルコアリ、特ニ北部ハ横ニ火脈ヲ承クルカ故ニ地震甚ダ多シト云フ

風氣雨量ハ平年一定ノ候ナク、氣象頗ル中ヲ得テ生物ノ發達ニ適セリ、潮水ノ温流ハ厩カニ地中海ニ入ルモノ、群島海ニ滯シテ西及ヒ南部ノ沿岸ヲ洗フト雖モ、黒海ニ止マリテ他ノ海洋ニ流通セサルカ故ニ、著シキ漚流ノ温ヲ承ケス

君士丹丁 歐洲大都ノ一ニシテ古代ノ所謂波三珠府ナリ、當時東羅馬ノ京城トナリシヨリ其帝名ヲ以テ府ニ命ス、史上甚タ著名ナル所ナリ、其地黒海ト群島海ノ間ニ斗出セル金角港ニ在リテ、ボスホルス海峽ノ西岸ニ位ス、人口八十七萬三千五百六十六人アリ、府内丘阜ノ起伏セルモノ、所在ニ斷續シテ、市坊ヲ分割シ沿岸ノ風景頗ル佳ナリ、往時羅馬教盛大ナリシ時ノ宗府トナレルヲ以テ、教堂伽藍ノ最モ壯觀ヲ極メタル

物 産

者アリ、其他「マホメツト」以下ノ教院亦タ宏大ニシテ圓形塔府中ニ聳エ、金玉ノ修飾甚タ秀麗ニシテ喬樹其間ニ林立シ、又府城殿閣ノ結構一種ノ趣アリ、一般建築ノ華麗ナル歐洲中ニ屈指セラル、港心亦タ裕カニシテ數十俣ノ深サアリ、故ヲ以テ四方商船ノ往來絶エズ極メテ殷賑ナリ、此地畜ニ商賈ノ府港トスルノミナラズ、軍政上ニ於テ最モ樞要ノ衝ニ中レリ、而レモ市區ノ構造甚タ古風ニシテ、矮陋不潔ノ街衢多シトス、其他「アドリアノール」府アリ、首府君士丹丁ノ西北「マリトザ」河ノ中流ニ沿フ、此地本邦ノ舊都ニシテ、國帝ノ未ダ首府ヲ畧有セサリシ時ハ即チ此府ヲ以テ宮城トセリ、故ニ今尚ホ宮殿ヲ存ス府内ノ構造秀麗ニシテ最モ宏壯ヲ極ム、「ブルガリヤ」侯國及ヒ、東「ルーメリヤ」等亦タ各首府アリテ共ニ要衝ニ中レリ、一チ「ソーヘヤ」ト稱シ一チ「ヒリツブボ」リスト云フ

全國ノ地性頗ル膏沃ニシテ、南部群島海ニ瀕スル部分ノ如キハ特ニ豊

生産

壤ナリト雖厄耕耨未ダ盛大ナラサルカ故ニ農産物亦タ從テ多額特有ナルモノナク、バラニヤ果樹及ヒ煙草ノ外、厩カニ禾穀珈琲果實蚕麻橄欖葡萄ノ類ヲ産スルノミ、製造工業ノ如キハ南部ノ葡萄酒、北地ノ麥酒及ヒ橄欖油、薔薇油、綿糸、麻糸、羊毛布製、藥、毳革等ノ粗製品ナリ、總テ農工製造ノ國産ハ單ニ一家ノ供給ニ逼マラレ、其産業ニ從事セルノミニシテ、殖産的民業ニ勉ムモノ罕ナリ、故ニ其出産自カラ厩抄ナリトス、礦産物モ亦タ其材源ニ富テ數種ノ金屬ヲ出セリト雖厄、絶エテ之ヲ採掘スルモノアラズト云フ、唯ダ國民ノ牧畜ニ從フモノ多ク、牛馬ノ産出頗ル多額ニシテ且ツ良匹ニ富メリ、所謂亞刺比亞ノ混種タリ、土耳其人ハ慣性磊惰ニシテ甚タ生業ニ倦ムモノ多シ、故ヲ以テ農地ノ生産スベキモノ甚タ多シト雖厄、曾テ力ヲ農桑ノ業ニ盡スモノナク、厩カニ一家ノ生計ヲ繫ケルノミ、百搬ノ工業製造ニ供スル材料亦タ多シト雖厄、厩々衣食住ヲ足スベキ物貨ヲ製シ、其剩餘ニ鬻テ補充ノ資ヲ覓

風俗

ムルニ過キス、故ニ品質甚タ粗ニシテ意匠亦タ拙シ、坑業ノ如キモ大ニ其礦穴ニ富ミ各種多量ノ金屬アリト雖厄、之ヲ以テ一種ノ民業トナスモノ、幾ト罕類ナリトス、牧業ハ特リ國中ニ行ハレテ甚タ隆盛ナリ、蓋未開或ハ半開民ノ生業ハ咸ナ其成シ易キニ就テ之ヲ營ムモノナリ、商工農坑ノ如キハ牧畜ノ天工ニ繁殖スルモノ、比ニ非ス、故ヲ以テ家畜飼養中ニ於ケルモ、牛馬ノ如キ、野牧ノ天然ニ發達スルモノハ、多ク半開以下ノ社會若クハ間業ノ兼ムルモノナキ逸民ノ業タリ、本邦ハ回教成立ノ建國ナルヲ以テ、一夫數妻ヲ蓄ヘ各其室ヲ異ニセシム、男子ハ一般婦女ヲ輕シテ男尊女卑ノ風甚タシク、市坊ノ間賣妾最モ盛ニシテ姪奔言フベカラズ、民俗約テ愉惰ニ耽溺シテ業次ヲ執ラス、樂遊ヲ喜テ放逸度ナキモノ比々皆然リ、而シテ博愛ノ風アリ大ニ情誼ヲ重スルヲ亦タ一般ノ俗習タリ、全國ノ人種頗ル隣邦ト相混淆シテ、各自奉スル所ノ宗教モ亦タ特異ナルヲ以テ、言語風俗甚タシキ差異アル

貿易

ノミナラズ文字ニ至ルマデ同異アリ、而レテ「オスマン」ト稱スル固有ノ
 土人ハ内外商賈ノ業ヲ喜ハス、通商貿易ノ如キハ大抵隣邦ノ賈人ニ委
 シテ、自カラ互市ノ任ニ當ルモノ尠ク、約ネ亞拉伯猶太希臘等ノ商賈ニ
 歸シ、却テ屬邦ノ貿易ニ劣ルヲ數等ナリ、其輸出交易品ハ牛馬、皮革、氈氍
 羊毛、煙草、バラニヤ等ノ菓實及ヒ禾麥、製油、絹綿、糸布ノ類ノミニシテ、陶
 器、磁器、石炭、米穀、硝子、鋼鐵、製品、砂糖、其他各種製造物ノ輸入價額、常ニ輸
 送品ニ倍シテ入ル所ヲ償フヲ能ハス、其冷淡ナルヲ未ク曾テ歐州ニ見
 サル所ナリ

交通

内地數條ノ川流アリト雖、或ハ激湍走流シテ濟スベカラズ、或ハ細流
 ニシテ漕運ニ適セス、舟楫水利極メテ不便ナリ、道路ハ高低一ナラス、駄
 運ニ頼ラサレハ車馬ノ功ナク、水陸ノ交通並ニ梗塞セリ、鐵道三線アリ
 各地ノ都邑ニ達スルモノ、七百八十八基トス、之ニ小亞細亞ノ四線其他

政治

阿弗利加ノ諸線ヲ加フレバ、四千百五十一基ナリ、電信ノ官設ニ屬スル
 モノ二百三十三局アリ、之ニ亞細亞部ノ四百三十八局、阿弗利加部ノ各
 局ヲ加フレバ七百八十八局アリ、郵便局ハ千百八十七局ニシテ、其他ヲ
 併シテ千四百六十一局アリトス、而レテ其制未ダ完全ナラス總テノ組
 織却テ屬邦ニ若カスト云フ
 本邦ノ外交國ハ即チ左ノ如シ
 英吉利 希臘 伊太利 モンテネグロ 和蘭 波斯 葡萄牙 羅
 馬尼 露西亞 塞爾比亞 瑞典諾威 獨逸 合衆國 白耳義 了
 抹 埃地利匈牙利 伯西兒 西班牙 弗蘭西
 君主專制ノ体ニシテ、立國ノ基礎ハ回教ノ經典ニ法リ、之カ法理ニ背
 反スルニ非サルヨリハ、咸ク帝王ノ意造ヲ以テ政權ヲ執リ、人民肯テ干
 渉スルヲ得ス、所謂「サルタン」土耳古大君 帝政支配 制度ナリ、而シテ輓近ニ至リ
 頗ル歐洲文明國ノ制度ニ倣ヒテ、大ニ陸海ノ軍政ヲ改張セリ、其立法行

政ノ大權ハ共ニ帝王ノ綜フル所ニシテ、内閣總理大臣及ヒ教務總管之ヲ宣行シ、樞密院之ニ參與ス、即チ政教一法ナリ、地方行政區ヲ三部及ヒ府州郡ニ分ツ、各部ニ副王アリ、府ニ知事ヲ置キ、州郡并ニ其長ヲ任スト雖モ、咸ク知事ノ監督ヲ奉セシム、知事ハ即チ帝王ノ代表官ニシテ參事院之ヲ佐ク、官吏ハ朝野ノ才能ヲ舉ケテ、第一法教吏、第二文吏、第三武官ニ登庸シ、總テ門地ニ拘泥セサル制ナレド、多クハ帝意ノ厚キニ歸スルヲ以テ、百官其人ヲ得ルコト罕ナリト云フ、蓋亦タ屬邦ノ制度ニ如カサルモノアリ

陸軍制度ハ全國ヲ七軍區ニ分テ、更ニ各區ヲ八徵兵聯隊區ニ小別シ、現豫備、後備、ノ三役軍隊通シテ二十年ヲ服役期限ト定メ、歩兵ヲ三年、自餘各四年ヲ以テ現役ニ服セシメ、三年或ハ二年ヲ以テ現役ノ豫備トナシ、四年ヲ第一豫備、又四年ヲ第二豫備、六年ヲ後備ノ役年トナス、其現役兵ハ平時ノ定員、士卒ヲ併シテ十八萬二千人トス

宗教

教育

海軍ノ現役ハ五年ニシテ、豫備三年、後備四年、通シテ十二年ヲ服役定限トナス、其水夫三萬人、海兵垂ト一萬人、艦船計テ七十七隻アリ、國教ハ回教ヲ以テ基本トスレド、羅甸希臘、アルメニヤン、シリヤン、耶蘇新教、マロナイト、猶太及ヒ聯合「カルシヤン」ノ七教ヲ可認セリ、其回教僧徒ハ總テ教務總督ノ管理ニ屬シ、世襲ヲ以テ教務ニ從事ス、諸教中國教最モ盛ニシテ、國民樂子之ヲ奉スルノミナラズ、遠邦外國ノ回教地ヨリ特ニ來テ巡禮スルモノ多シ、而レド希臘教、アルメニヤン教ノ教長教師及ヒ猶太教ノ教師モ亦タ強大ナル勢力アリト云フ、蓋雜居ノ希臘人猶太人、亞剌伯人等ノ種族多キカ故ナリ、回教ニハ耶蘇教ノ聖書ノ如キ經典アリ、其主旨力メテ教育ヲ獎勵シ、大ニ修學ノ仁術ヲ任トスルカ故ニ、本邦ニハ古來宗教的公立ノ學校アリ、テ夙ニ文化ヲ普行シ、國教寺院ノ重ナル學堂ハ、必ス高等學校及ヒ書籍館ヲ有シ、近時又大學以下中等初等ノ中小學校、及ヒ師範校、技藝學校等

漸ク増加スルニ至レリト云フ、而レモ咸ナ歐洲智育的ノ教習ニ拙クシテ、一種土耳其文字ヲ以テ日用ニ供スルモノ多シ

希臘 王國

位 置 本邦ハ歐羅巴洲ノ南端ニ位シテ、土耳其ノ南ヨリ地中海ニ突出シ、不正
 成 立 半島及ヒ數多ノ群島ヲ以テ成立セリ
 區 劃 本土ノ半島部ヲ分テ南北ノ二大部トナシ、南部ヲ「モレヤ」ト稱シ、北部ヲ「ヒルラス」ト稱ス、レバント「灣」ヲ以テ之ヲ分ツ、屬島部ヲ分テ「チグロポン」ト及ヒ東西群島ノ三大別トナス、其東ニ在ルモノハ「シクラデス」即チ希臘群島ニシテ、西ニ在ルモノハ「イチャニヤン」群島ナリ、而シテ「ネグロポン」トハ東岸ノ北偏ニ位シ、西北ヨリ斜メニ東南ニ延長セル一大島ニシテ、「スポラデス」以下ノ島嶼之ニ屬ス、以上全土ヲ十三州及ヒ新領地三州總テ十六州ニ小分セリ

經緯度
 面積
 境域
 人口
 地勢

本邦ノ經線偏東二十度三十分ヨリ二十六度ニ至リ、北緯三十六度二十分ニ起リテ三十九度三十分ニ盡ク、其面積大約二萬五千方哩、南北ノ延長二百六十哩許、東西ノ幅員平均百六十哩餘
 北ハ「バルナシウス」連山ヲ以テ土耳其ト界シ、他ノ三面咸ク海ニ瀕ス、即チ西及ヒ南ハ地中海ニ面シ、東ハ一帶群島海ニ沿フ、人口總テ十九萬七千九百六十人許
 本土ノ形勢北ヨリ南ニ延張シテ地岬東南ニ翼出ス、其山脈モ亦タ之ニ伴ヒ北ヨリ漸ク東南ニ延キ、本土及ヒ島嶼ニ盤結シテ更ニ南端ニ走ル、故テ以テ東部ノ地勢頗ル高ク、西偏概テ低平ナリト雖モ、山巒磅礴トシテ蟠踞セルモノ多キヲ以テ秀峯所在ニ起伏シ、谿水其洞底ヲ伏流シテ環谷ヲ形成シ、且ツ「レバント」灣西岸ヨリ深ク曲入シテ本土ヲ南北ニ分ツ、故ニ中央以西ノ地勢自カラ三部ニ分レ、中部ノ灣岸ハ低下シテ平野相連リ諸川灣内ニ注キ、灣ノ南北各突起シテ北部ハ漸々西ニ低下シ、南

山脉

港 岬 灣
海 峽 海

部ハ次第ニ南ニ傾斜シテ衆流各其低キニ就ケリ
 土耳其ノ「ビソツス」山脉國ノ北境ニ入りテ「バルナシウス」連山トナリ、東
 及ヒ南ニ蜿蜒シテ「ハチグロボント」島ニ亘リ、一ハ本土ノ東偏ヲ連走
 シテ南端ニ至リ、地中海ニ没ス、其間六千乃至八千呎ノ峻嶺嶄然ト
 シテ秀角ヲ拔クモノ多シ、地勢山脉既ニ斯ノ如シ、故ヲ以テ河流ノ長
 ク線流スルモノナク、厩カニ北部土耳其ヨリ來リテ、西岸ニ瀕スル「アス
 プロボタモス」ノ一流アルノミ、其他ノ細流多クハ「レバント」灣ニ注キ、或
 ハ小湖ニ注グト雖、夏月ノ交ニ至レハ、河沼并ニ乾涸シテ、只ダ蒸氣ヲ
 見ルニ過キス
 三面沿岸ノ出入最モ甚ク、西岸少シク平線ナリト雖、北端即チ土耳
 古西岸ノ南端ト相接スル所、岬角地口海ニ出入シテ、其間ニ「アルタ」灣ヲ
 形成ス、其南ニ又長灣アリ、即チ所謂「レバント」灣ニシテ、西岸ヨリ垂ト東
 岸ニ貫キ、厩カニ「コリンチ」ノ地峽ヲ以テ之ヲ維ケリ、是ヨリ地勢東南ニ

延イテ「クガロー」岬ニ至ル、イオニヤン群島此沿海ニ羅列セリ、「クガロー」
 岬ヨリ東ニ匝レハ即チ南岸ニシテ、本岬ト共ニ亂鼎狀ヲナシ、三足ヲ南
 海ニ張出ス、其中脚ヲ「マタパン」岬ト稱シ、「クガロー」ト共ニ「コロン」灣ヲ擁
 ス、其東脚ハ「クマリア」岬ニシテ、「コロン」岬ト相對シ、「ラコニー」灣ヲ抱ケリ
 是ヨリ北ニ匝レバ即チ東岸ニシテ岬灣ノ出入最モ多ク、「クマリア」ノ東
 北ニ斗出ヒル「アゼンス」岬アリ、「ナポリ」ノ曲岬其間ニ位シ、又タ鼎ヲナ
 シテ二灣ヲ形成ス、其曲岬以南ニ在ルチ「ナポリ」灣ト云ヒ、北ニ在ルチ
 「エジナ」灣ト號ス、「シクラデス」群島其東西ニ散布セリ、「アゼンス」岬ヨリ地
 形西北ニ殺ケテ、「チグロボント」島ト相駢フ、此間チ「チグロ」海峡ト稱ス、其
 北端「セルモビール」ノ北地深ク彎曲シテ、「ヴォル」灣ヲ成ス、其位置宛モ西
 岸ノ「アルタ」灣ト東西相反スル所ニ在リ
 港津ノ交易通商口ヲ除ク、ハ西岸ノ「ナバリ」ノ「ミレヨロニー」等ニシテ、
 南岸ノ「コロ」港、東岸ノ「ナポリ」チ「グロ」等之ニ亞ケリ

氣候

雨量

都會

本邦ハ中帶ノ南部ニ在リテ、版圖小ナルカ故ニ著シキ氣候ノ差異ナク、約チ溫暖ナリト雖、凡夏日ノ炎熱酷クシテ垂ド耐ユ可ラス、北部山嶺ノ地ハ最清涼ニシテ、冬季ヨリ春秋ニ亘リ山嶺ニ雪ヲ戴ケリ、南部ハ之ニ反シテ常ニ冰雪ヲ見ルヲ寡ク、殊ニ南岸ノ如キハ周年冬冷ヲ知ラス、夏熱長クシテ燒カル、カ如シ、中部ハ頗ル平和ニシテ、亞細亞ノ波斯ニ同シク、氛氣清潔ニシテ大ニ衛生ヲ資ク、雨量亦タ中ヲ得テ乾濕一ニ偏セズ、而シテ海風絶エス、南岸ニ來リ、夏月ハ特ニ熱ヲ送ルカ故ニ、日夜鬱蒸シテ避ケサルヲ得サラシム。

亞全アトレン 本邦ノ首府ニシテ東岸ニ在リ、エジナ灣ノ東北ニ位ス、府内特ニ華麗ノ市坊ナシト雖、凡史上著名ノ古國ナルヲ以テ、古代神殿教堂ノ遺址今尚ホ存スルモノ尠カラズ、其結構壯觀ニシテ規模ノ宏大ナル、古色ノ掬スベキ、舊蹟ノ數多ナル、歐洲中ニ比スヘキモノ蓋罕ナリト謂フベシ、此地歐洲開進ノ源土ニシテ、昔時ニ在テハ最モ盛大ヲ極メタル名府

ナリ、學藝工業等咸ク高度ニ達シ、典章文物兼チ備ハリテ、美術建築ノ偉ナルヲ今日依然トシテ歎稱スヘキモノ多シト雖、凡羅馬ノ末路大半灰燼ニ皈シテ焦土トナリ、爾來荒涼年アリ以テ方今ニ至レリ、人口六萬三千四百人ニ過キス。

「レバント」 北部ノ南端同名灣ニ在リテ北岸ニ位ス、此地現今衰弊ニ屬スト雖、凡往時頗ル繁盛ノ名區ニシテ、今チ距ルヲ二百三十七年前、埃土ノ二國兵ヲ茲ニ搆ヘシヲアリ、其東ニ「ライバジヤ」アリ、古來樞要ノ都府ナリシカ、今時大ニ衰ヘテ灣岸ノ一邑トナル。

「ナバリノ」 西岸ノ南端ニ在テ「トリポリーザ」ノ西南「アレシヤ」ノ正南ニ位ス、共ニ南部ノ要區タリ、此地今ヨリ六十二年前、英露弗ノ三國兵ヲ併シテ土耳其ノ水軍ト戦ヒ、大ニ之ヲ破リシ所ニシテ、爾來遠近ニ著ハル、其他ノ舊都名勝及ヒ古跡ノ遺地到ル所之ナキハアラズ、實ニ列舉スルヲ能ハズ。

物産

地勢山巒多クシテ平衍ノ地尠ク、往々原野沿川耕圃アリト雖、凡約テ沙磧ノ荒地ナルヲ以テ、葡萄及ヒ牧産物ノ外未ダ特有ノ物産アラズ、其葡萄ハ南部「コロ」地方ヲ以テ特ニ多額ナリトシ、牧産物ハ牛馬羊豚ノ類ニシテ、其他海産物、麥、煙草等ノ農産物、及ヒ橄欖子、無花果、橙子、太棗、蜂蜜ノ屬、並ニ礦産物等アリト雖、凡大抵國用ノ資トナスニ足ラズ

生業

全國土壤礪确ニシテ耕耨ニ適セズ、野民概テ牧業ニ從事シ、農桑ニ力ムルモノ甚タ僅少ナリ、蓋三面環海ノ國ナルカ故ニ沿岸ノ民多クハ海行ニ從事シ、甚タ航業ノ術ニ熟シテ遠ク外洋ニ航行シ、土耳其波斯等ニ行商シテ互市ヲ業トスルモノ多キニ居ル、要スルニ本邦人民ノ生業ハ商買航海ノ二業ニシテ、漁牧農桑工ノ如キハ、僅カニ活路ヲ涉ランカ爲メノミ

風俗

國民ハ古代所謂希臘人ノ後胤、其他猶太土耳其古日耳曼伊太利「アルバニヤン」等ノ數種淆錯セリト雖、凡希臘人大半ヲ占メ、且ツ他ノ異種族ト雖

貿易

凡、大ニ古代希臘人ト相似タル者アリテ、頗ル文化ニ富ミ、方今益々開明ノ域ニ向テ進歩セリト雖、凡甚タ輕躁ニシテ偏執ノ傾アリ、故ヲ以テ實際甚タ機敏ナルノミナラス、談論才略ニ長シテ大ニ諧謔ヲ喜ヒ、或ハ德義ヲ疎ンシテ天性ニ則ラサル者多シ

中外交易ノ形勢甚タ隆昌ニシテ、商業最モ活潑ナルノミナラス、買入ハ頗ル其機ニ投スルニ巧ナリ、就中内地ノ互市ハ所在ノ都邑及ヒ港埠ニ於テシ、外國トノ通商口ハ「レバント」灣ノ各港、及ヒ「ナハリ」ノ「コロ」亞全等ニシテ歐洲中大ニ著名ノ貿易國タリ、加之海外行商ノ徒多ク、特ニ土耳其古ノ如キハ約テ外邦ノ貿易ヲ以テ本邦人ニ委嘱セリ、其多額港出ノ物貨ハ葡萄酒、乾葡萄、獸裘、皮革、烟草、菜實ノ類ナリ

交通

内地山巒多クシテ盤谷ニ非サレバ、阪岳羊腸トシテ車馬ノ往來ニ便ナラズ、原野ノ川流亦タ短小ニシテ舟楫ノ利ニ乏シク、唯タ沿岸ノ海灣深ク陸地ニ曲入セルヲ以テ、頗ル交通ヲ助ク

鉄道ノ既ニ成ルモノ六百基余ニシテ、起工未成ノモノ五百基許アリ、郵便局二百四十余ニシテ、電信ノ官設ニ係ルモノ百六十局アリ、線路ノ長サ五千四百余基ニシテ、延長六千五百基トス
 海外ノ交通最モ頻繁ニシテ其商船收擧スルニ遑アラス、又外交國二十四アリ即チ左ノ如シ

- 合衆國 獨逸 英吉利 伊太利 リベリヤ 和蘭 波斯 葡萄牙
- 羅馬尼 露西亞 塞爾比亞 瑞典 諾威 瑞西 土耳其 ヴヰチズ
- アラ コスタリカ 埃地利 匈牙利 白耳義 丁株 弗蘭西 西班牙
- ドミニカ

世襲立君体ニシテ君民協治ノ制度タリ、蓋本邦ハ中昔羅馬ノ領土ニ屬シテ獨立ノ權ヲ失ヒ、後又土耳其ノ版圖ニ歸シテ自主ノ利益々亡ヒシカ、今ヲ距ルヲ六十九年前、外邦各地ノ勢援ヲ得テ獨立ノ謀ヲ企テ、國民各々萬艱ヲ嘗メ十年ヲ經テ竟ニ志ヲ達スルヲ得タリ、故チ以テ政府

政治

ノ法令簡約ニシテ民權ヲ保護、國民ハカメテ愛國報忠ノ義務ニ盡力セリ

立法ノ大權ハ之ヲ國王ニ委ス、國會ハ一院ニシテ議員ノ定員ヲ百五十人トナシ、無記名投票法ヲ以テ之ヲ選舉シ、四年ヲ以テ任期トナス、即チ人口四百人余ニ付一代議士ノ比例ナリ 其開會ハ毎年六ヶ月ヨリ多カラズ、三ヶ月ヨリ少カラサルヲ制トシ、又臨時會ヲ開クヲアリ行政ノ全權ハ國王及ヒ責任内閣ニ在リ、國債ハ總テ三億九千四百三十六萬七千六百七十法餘トス

陸軍兵制ハ十九年ヲ以テ服役年限トナシ、歩兵及ヒ特科ヲ二年トス、現時ニ在テハ八年或ハ七年ヲ以テ豫備役トナシ、十年ヲ後備役トス、其士卒總テ二萬六千三百四十五人アリ

海軍ノ船艦ハ未タ二十餘隻ニ過キス、其士官水夫等千四百八十七人トス

宗 教

各宗信不ノ自由ヲ與フト雖モ希臘教ヲ以テ國教トナシ、神聖議會アリ
テ諸宗ヲ總管シ、大僧正大教長及ヒ教長ヲ以テ之ヲ組織ス、其僧尼院百

教 育

六十餘アリ、國民ハ約テ國教ヲ遵守セリト云フ
干涉教育法ニシテ五歳乃至十二歳ノ兒童ヲ學齡トナシ、法律ヲ以テ就
學ヲ督責ス、而レモ其制未タ普ク行ハレス、全國ノ小學五百四十二過キ
ス、邑立一千七百四十二餘レリ、大學一校亞全ニ在リ、頗ル著名ナリ、其他
高等中學三十三校、希臘國語學校垂ト三百、宗教學校五、諸藝及ヒ私立學
校等總テ八十餘校アリ、一般ノ教育全國ニ行ハル

瑞 西 共 和 國

本邦ハ歐羅巴洲ノ西部ニ在リ、四周大陸ニ包マレタル一小國ニシテ全
國ヲ二十二邑ニ區分スルヲ即チ左ノ如シ

區 成 位
劃 立 置

（ウリイ

瑞 西

- ヅーリツチ
- アツペンセル
- ニユーチヤタール
- バウド
- フリーブルグ
- ユンテルウアーデン
- スルガウ
- ベルン
- セントガーレン
- ソレール
- スチヤツプハウセン
- アールガウ
- スチウイツ